SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形 名

エル シー　シー
LC-20C7

AQUOS

はじめに
正しくお使いいただくための注意事項や本機の特長、本書の見かたについて説明しています。

準　備
ご使用前に準備していただく内容を説明しています。

アンテナの接続とチャンネルの設定
アンテナを接続して、テレビが見られるようになるまでを説明しています。

外部機器の接続
ビデオ機器など外部機器をつないで楽しむときの内容を説明しています。

調整と設定
本機のいろいろな機能や調整、設定のしかたを説明しています。

情報ページ
故障かな？と思ったら、メニュー画面階層図、用語解説、おもな仕様など便利な情報のページです。

Quick Start Guide in English
An easy guide to basic features of this product.

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」（6ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

お使いになる前の準備

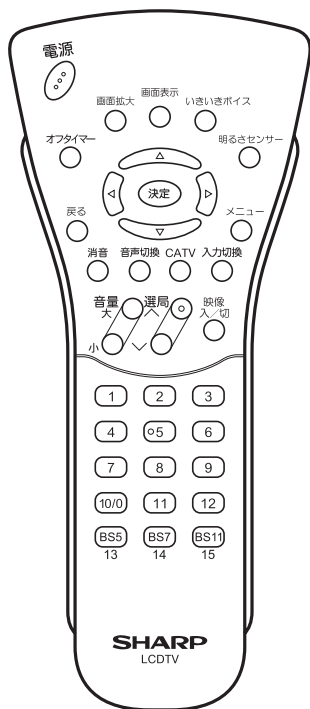
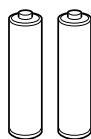
1. 付属品を確認します　☞ 3ページ
2. リモコンに乾電池を入れます　☞21ページ
3. アンテナを接続します　☞30ページ
4. ビデオ機器などと接続するとき　☞54ページ
5. ACコードを接続し、電源を入れます　☞23〜24ページ
6. 受信チャンネルを設定します　☞35〜45ページ
7. 時計をあわせます（時刻設定）　☞51ページ

接続と設定の詳しい説明は、それぞれの☞（参照ページ）をご覧ください。

お使いになる前の準備①

付属品

付属品をご確認ください

ワイヤレスリモコン(1個)

単4形乾電池
(2個)

使いかた …… 20〜21ページ

ACコード(1本)

(2m) ※本体の電源端子に差し込んだ時の長さ(1.8m)

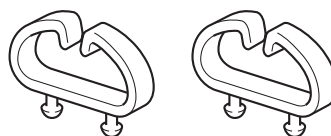
使いかた …… 23ページ

アンテナケーブル(2本)

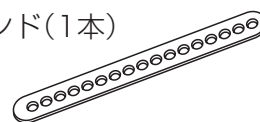
(4m)

(4m)

使いかた …… 30〜31ページ

ケーブルクランプ(2個)

使いかた …… 56ページ

転倒防止用部品一式

固定バンド(1本)

ネジ(1本)

使いかた …… 22ページ

取扱説明書(1冊)

保証書(1部)

※パッキングケースに貼付け

※安全と性能維持のため、同梱ケーブルを必ずご使用ください。

もくじ

調整と設定 65

情報ページ 91

• この取扱説明書でテレビと表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。

安全上のご注意

ご使用の前に　「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

警告　人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意　人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

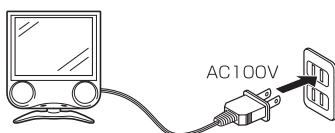
記号は、気をつける必要があることを表しています。

記号は、してはいけないことを表しています。

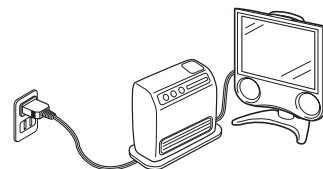
記号は、しなければならないことを表しています。

警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない

100ボルト以外禁止

火災・感電の原因となります。

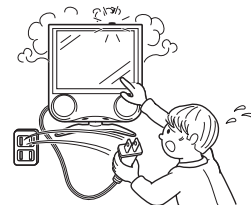
ACコードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしない

禁止

火災・感電の原因となります。

落としたりキャビネットを破損したときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

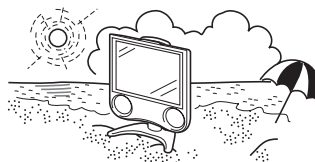
電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

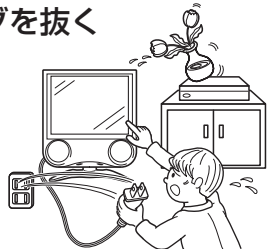
異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入ったり、ぬらさない

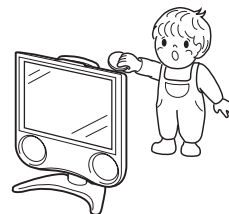
水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 警告

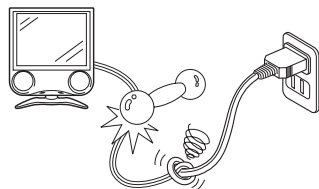
内部に水や異物が入ったときは、テレビの電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

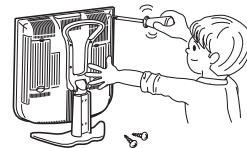
異物を入れない

禁止

通風孔(裏ぶたのすき間)などから物を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

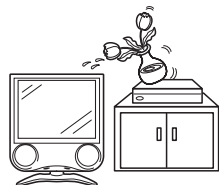
ACコードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、ひっぱったり、無理に曲げたり、加熱しない

禁止

ACコードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

テレビの裏ぶたを外したり、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

テレビのそばに花瓶等、水の入った容器を置かない

水ぬれ禁止

こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

風呂、シャワー室での使用禁止

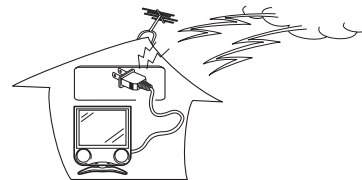
火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

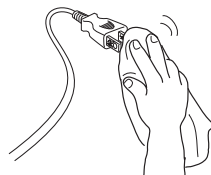
禁止

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

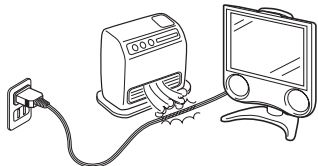
電源プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

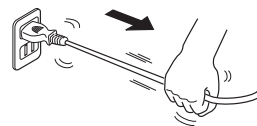
安全上のご注意(つづき)

⚠注意

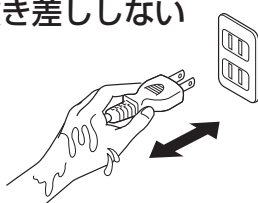
ACコードを熱器具に近づけない

禁止

ACコードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

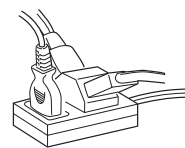
電源プラグを抜くときは、ACコードを引っ張らない

禁止

ACコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

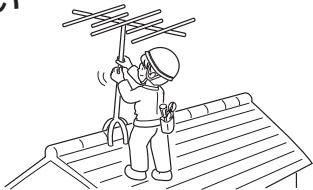
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

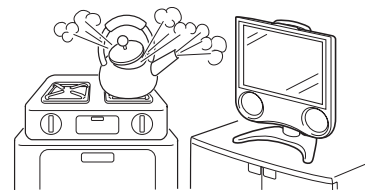
タコ足配線をしない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

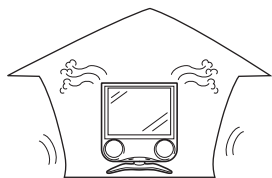
アンテナ工事は技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

離して設置

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる所に置かない

禁止

調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に入れない･じゅうたんや布団の上に置かない･布などをかけない

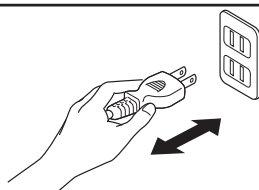
禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない

禁止

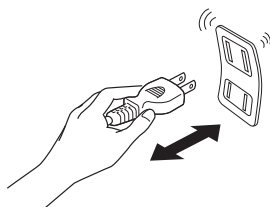
倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

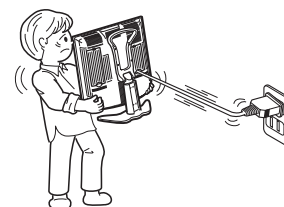
確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠注意

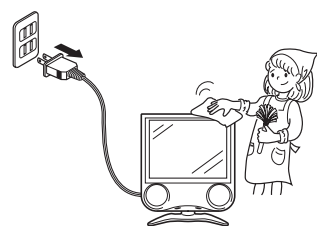
電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

禁止

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

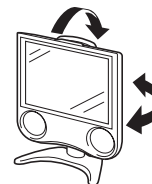
接続線をはずす

接続線を外さずに移動させると、ACコードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

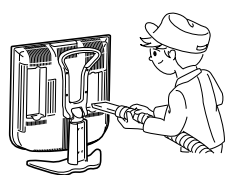
電源プラグを抜く

感電や火災の原因となることがあります。

スタンドの角度を調整するときは注意する

手を挟まれないよう注意

指のケガに注意

手や指をはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

注意

内部にほこりをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃をあたえない

【物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない】

禁止

液晶画面のパネルが割れることがあります。

ご注意　お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意（つづき）

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

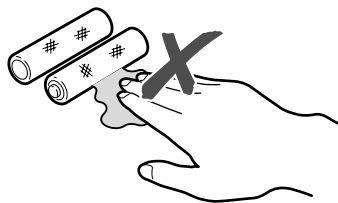
⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない

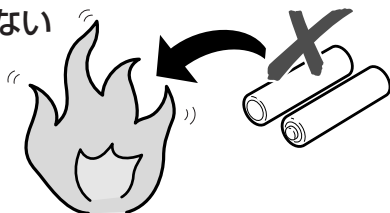
禁止

電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

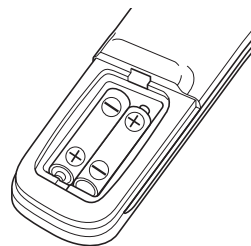
電池の液が漏れたときは素手でさわらない

禁止

- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

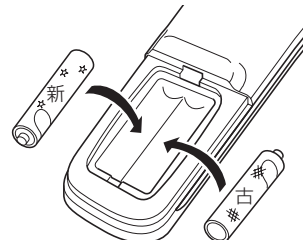
電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない
乾電池は充電しない

禁止

電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

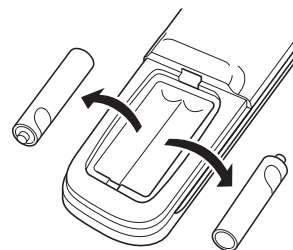
電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

表示通り
に入れる

間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない
新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

禁止

電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

電池を
取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

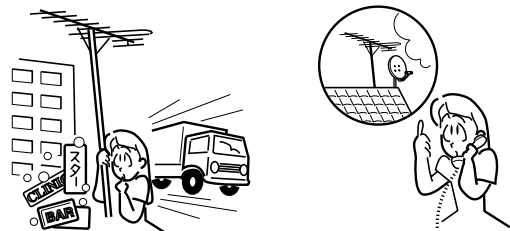
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

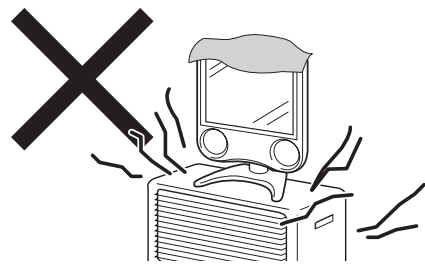
- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

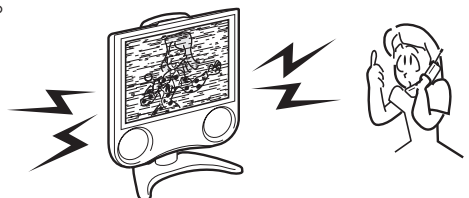
液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず本体天面の電源ボタンを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。(強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。)
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。

アンテナについて

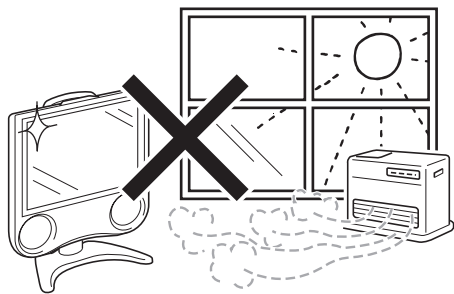
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。(**31**ページ参照)
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

電磁波妨害に注意してください

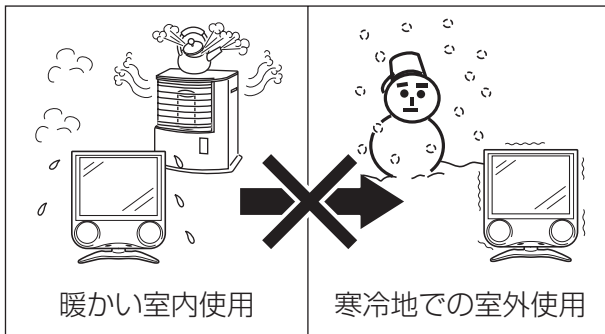
- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

使用上のご注意(つづき)

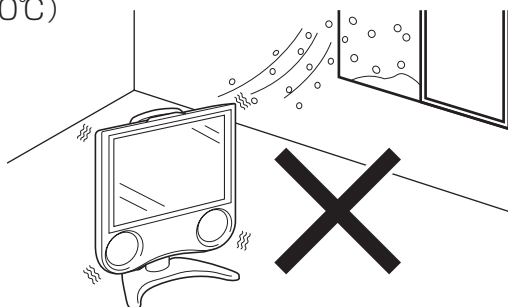
守っていただきたいこと

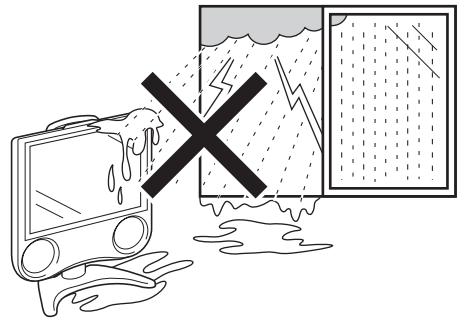
直射日光・熱気は避けてください

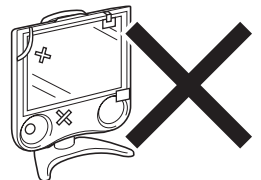
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

暖かい室内使用　　寒冷地での室外使用

低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

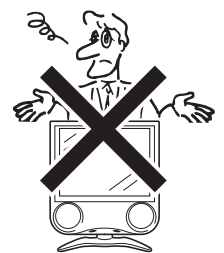
- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(保存温度:−20℃〜+60℃ 使用温度:0℃〜+40℃)

雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

電源・電圧について

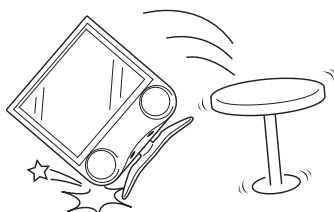
- 指定以外の電源は使わないでください。
  指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。使用電源は、必ず専用品をお使いください。

液晶画面残像について

- 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因になることがあります。

守っていただきたいこと

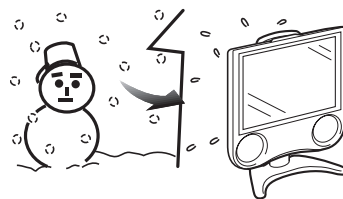
取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。
  また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。
  特に液晶画面のパネルが割れることがあります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。
  また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

- お子様やペットが、液晶テレビの上に乗ったり、液晶面に何かをぶつけたり、倒したりして液晶面に衝撃を与えないようご注意ください。倒れたり、落下してけがや破損の原因になることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。

結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

使用環境について

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

注意

- 周囲温度は0～+40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

蛍光管について

■本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間(室温25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安)
- くわしくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

■ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体天面の電源ボタンをいったん「切」にし、再度電源を入れ直して動作を確認してください。

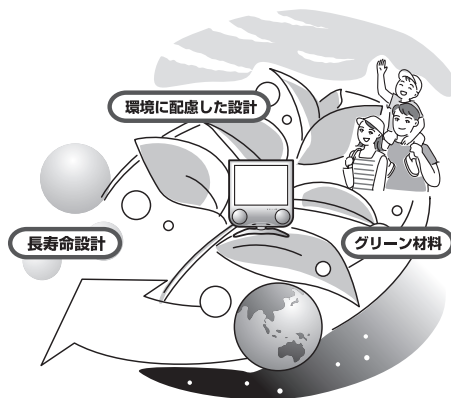
特長

21世紀テレビとして、地球環境に配慮した設計
AQUOSならではの長寿命設計

■長寿命バックライトの採用。

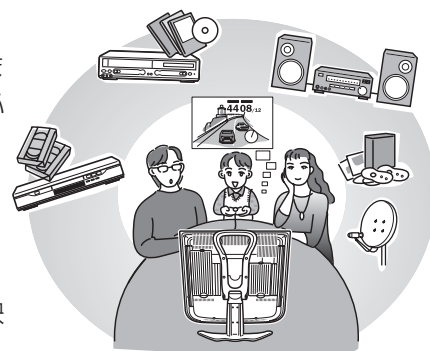
■さらに省エネに役立つ３つの機能を備えています。
- 「明るさセンサー」機能で周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動調整し、消費電力をセーブします。
- 「無操作電源オフ」でテレビを操作していない時間が続くと自動的に電源をオフにします。
- 「無信号電源オフ」で放送終了後、自動電源オフで消し忘れを防止します。

■環境に配慮したグリーン材料を採用。
- 主要基板には無鉛はんだを使用しています。
- ACコードには塩化ビニールを使用していません。
- この取扱説明書には植物性大豆油インキを使用しています。

■資源の有効活用。
- スタンドには再生材を30%以上含有したプラスチック材を使用しています。
- この取扱説明書には再生紙を使用しています。

BSアナログチューナー内蔵

- 現行のアナログBS放送(BS5、7、11ch)が手軽にお楽しみいただけます。（ハイビジョン放送除く）(BS5はWOWOWデコーダーを接続する必要があります。）

豊富な入出力端子搭載により、多彩なシステムアップが可能

- ビデオ入力は3系統、コンポーネント入力は2系統装備し、お手持ちの映像機器が5台まで接続できます。
- ビデオ入力1系統はモニター出力に切り換えて使用できます。
- DVDや地上・BS・110度CSチューナーなどが手軽に接続できるD2映像(525i、525p)入力端子を装備。

ハイコントラストで鮮明な高画質映像

■シャープ独自のASV方式低反射ブラックTFT液晶を採用。明るい部屋でもメリハリのある高コントラストの映像が楽しめます。

■上下左右170°の広視野角を実現しておりますので、グループでもご覧いただけます。

■明るく見やすい画面、高輝度500cd/m²。

■3次元動き適応型I/P変換回路により、ざらつきやチラツキの少ないクリアな映像を楽しめます。

■3次元デジタルY/C分離回路を搭載。

■残像感を低減するQS(クイックシュート)駆動技術。

タイマー機能で快適に

- 「オンタイマー」で指定した時刻に、設定したチャンネルと音量で本機の電源が入ります。
- 「オフタイマー」で指定した時間後に、テレビの電源が自動的に切れます。

映像ポジション

- 番組のソフトや種類にあわせ、おこのみの画質を選べます。

液晶ならではの新しい試聴スタイル

- 前方2.5°、後方10°、左右各25°の範囲で調整可能なテーブルスタンドの採用。
- 薄型コンパクト設計ですから置き場所を取らず、壁掛け金具／フロアースタンド／天吊りブラケットなどと組み合わせて視聴できます。
- キャリングハンドル採用。
- 上下左右映像反転機能。

スピーチ信号自動検出機能「いきいきボイス」を採用

- ニュース番組のアナウンサーの声や、人が会話するシーンの声を明瞭にし、聞き取りやすい音質にします。
- 音楽などをご覧になる場合は、音楽に適した音質でお楽しみいただけます。

■左右独立バスレフ式スピーカーボックス採用。

別売品について

■液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

No	品名	機種名
1	壁掛け金具	AN-110AG1
2	フロアースタンド	AN-110FS1
3	天吊りブラケットショートタイプ	AN-110TBS
4	天吊りブラケットロングタイプ	AN-110TBL
5	室内アンテナ	AT-300
6	アンテナ整合器	AN-300RF
7	アンテナ延長ケーブル	AN-C10RF

- 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

（2005年1月現在）

本書の見かた

こんなときは ▶▶▶

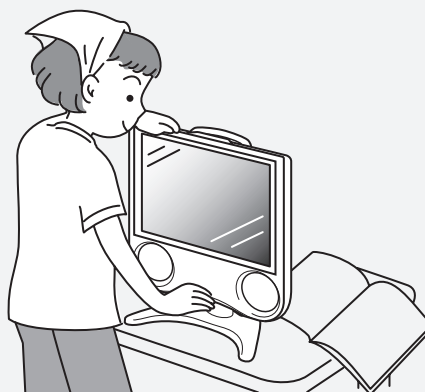
お手入れするときは ☞ 11ページ

故障かな？ と思ったら ☞ 92ページ

分からない用語があるときは ☞ 100ページ

※本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。

①	タイトル	このページで説明している操作の目的をタイトルで表しています。
②	機能の概要説明など	機能の特長や、操作の概要説明がまとめてあります。操作の前に必ずお読みください。
③	中タイトル	この項で説明している操作の目的をタイトルで表しています。
④	設定例	これから行う操作説明のための例をあげています。
⑤	操作手順の説明	順を追って操作手順を説明しています。 お客様の設定目的と異なる場合は、該当箇所を読みかえてください。
⑥	各設定画面	テレビ画面に表示される内容です。 各メニューでは前回操作した内容が記憶されます。したがって説明の画面とは異なる内容が表示されることがあります。
⑦	リモコン操作ボタン	このページで使用するボタンは、グレーで表示されている箇所です。
⑧	次ページ表示	次のページに手順や、説明の続きがある場合を表します。
⑨	各ステップで操作するリモコンのボタン	これらのマークはリモコン上のボタンを表します。各手順に出てくるボタンは、各タイトルごとのリモコンのイラストに対応したボタンです。
⑩	おしらせ・ご注意	操作上、知っておいていただきたいことや注意点を記載しています。
⑪	章、節タイトル	見開きページの章、節のタイトルを表します。

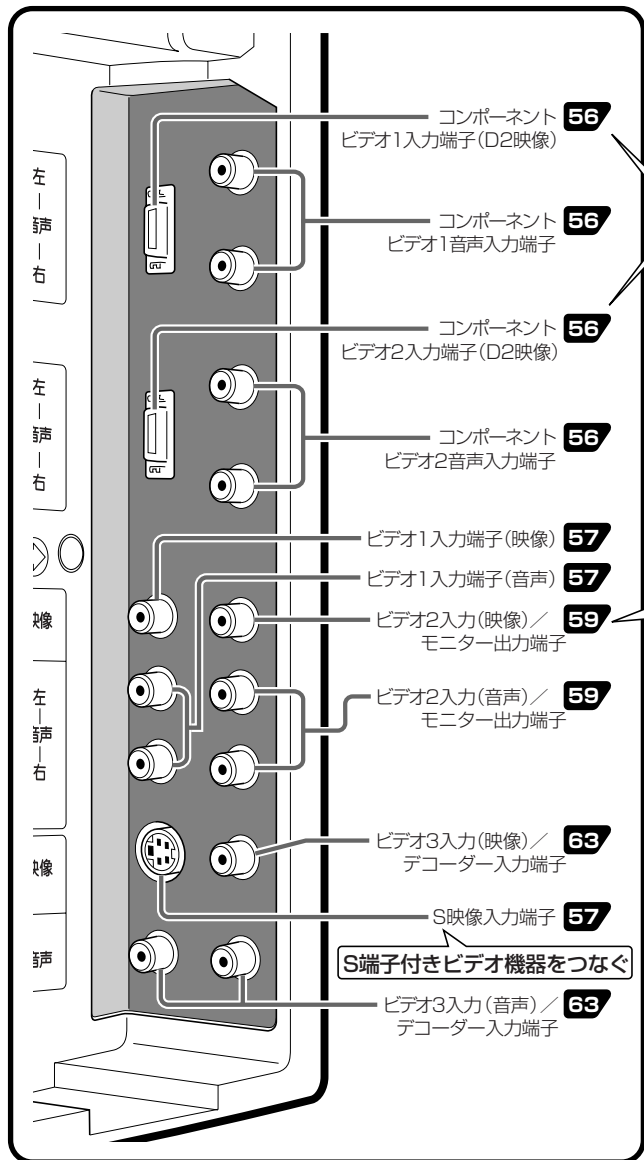
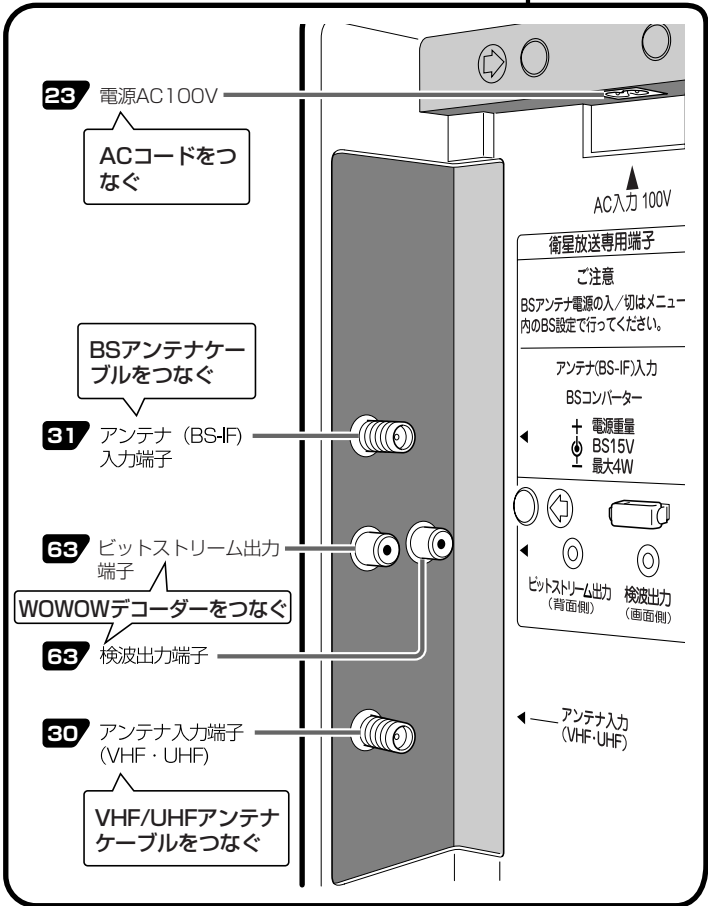
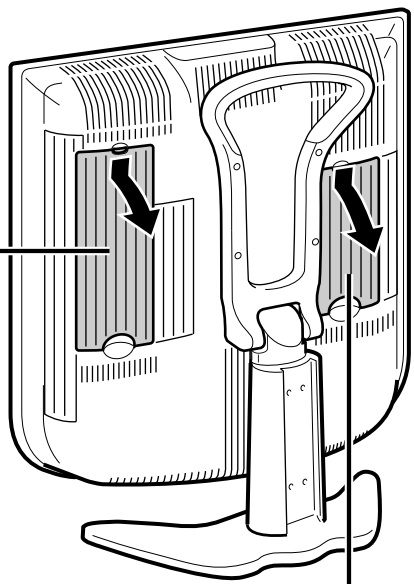
準　備

各部のなまえ（本体）

本体操作部（天面）

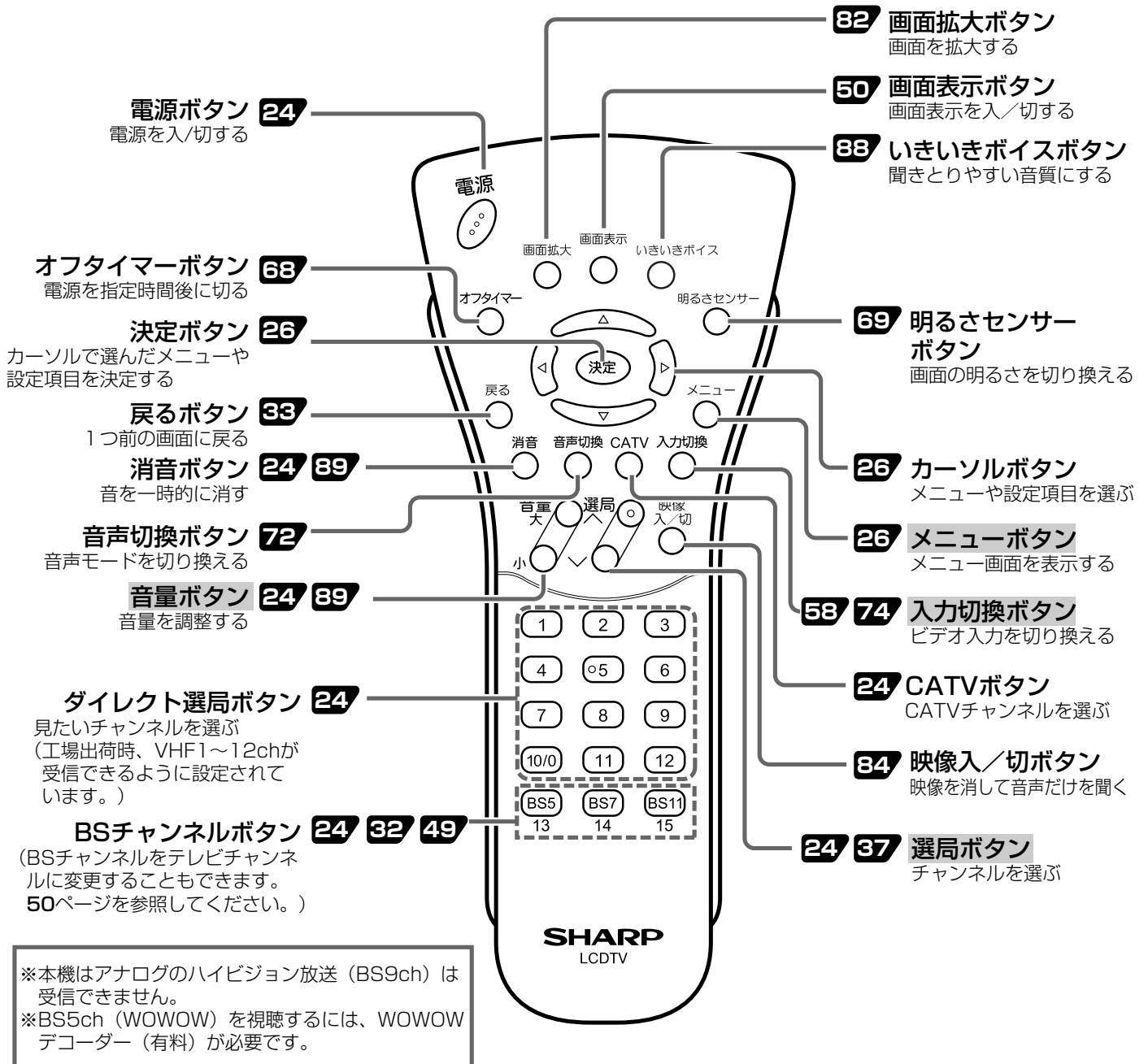
※ 待機時にBS固定機能によりBS動作しているとき
※ 待機時で「BS設定」の「アンテナ電源」を「入」に設定しているとき

内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

本体(背面)

●**端子カバーの外しかた**
カバー上部のフックを下方に押して外します(下図)。

各部のなまえ（リモコンの操作ボタン）

内の数字は、本書で説明しているおもなページです。

リモコン

※本機はアナログのハイビジョン放送（BS9ch）は受信できません。
※BS5ch（WOWOW）を視聴するには、WOWOWデコーダー（有料）が必要です。

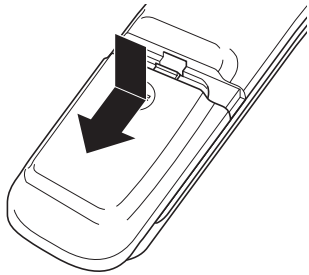
■メニューボタン、音量ボタン、選局ボタン、入力切換ボタンは本体の天面操作部でも操作できます。

■この取扱説明書では、おもにリモコンを使った操作方法を基本として説明しています。

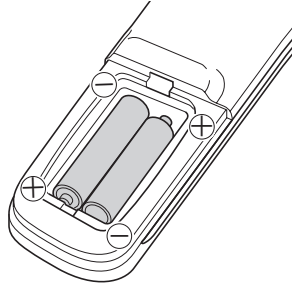
お使いになる前の準備②

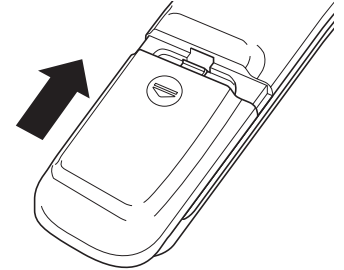
リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

1 カバーを開ける

▼部を押しながら、カバーをスライドさせてください。

2 乾電池を入れる

［付属の単4形乾電池2個］

電池収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

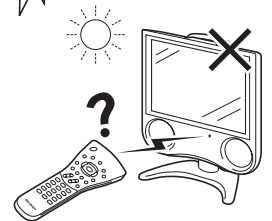
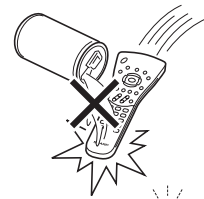
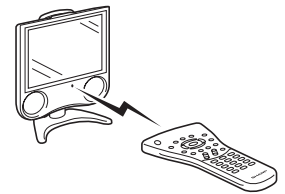
3 カバーを閉める

下側のツメをリモコンにあわせて、カバーをセットします。

■リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

■リモコンには衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高い所には置かないでください。

■リモコンは直射日光の当たる場所に取り付けたり、放置しないでください。
熱により変形することがあります。

■本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコン動作がしにくくなります。照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。

■リモコンを操作してもテレビが動作しなくなったら乾電池交換時期です。新しい乾電池と交換してください。

おしらせ

- 付属の乾電池は、保存状態により短時間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。

転倒防止の方法

⚠ 注意

不意の地震のときや衝撃などで、テレビが倒れたり落下したりして、液晶パネルが割れたり、けがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いいたします。

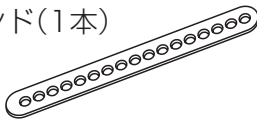
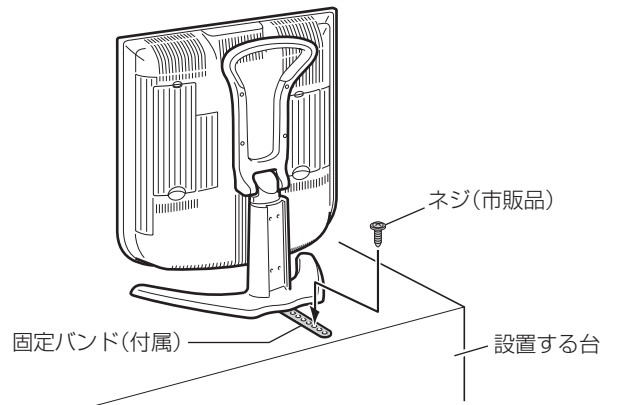
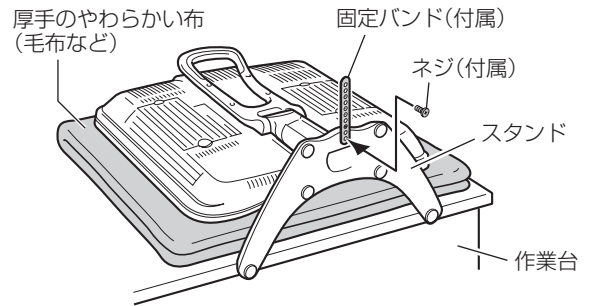
テレビ台に固定するとき

1.作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せ状態で置きます。

2.スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付けます。

3.本機を起こし、設置する台などの上に位置決めします。

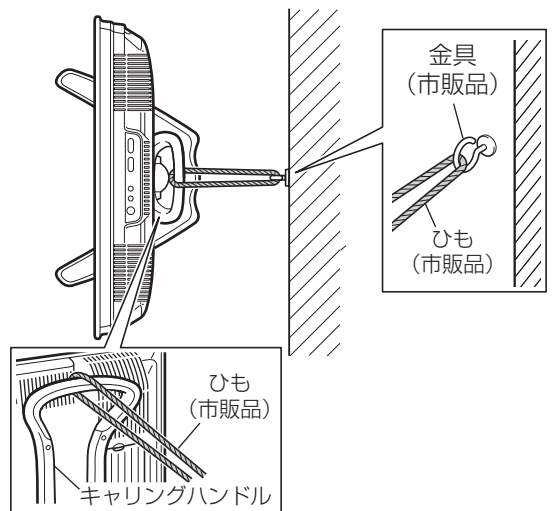
4.市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定します。

※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

付属の転倒防止用部品一式

壁面に固定するとき

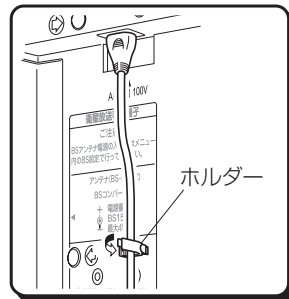
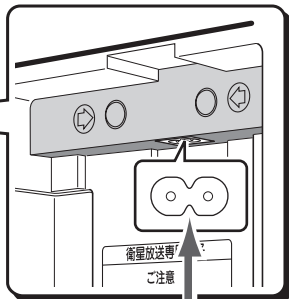
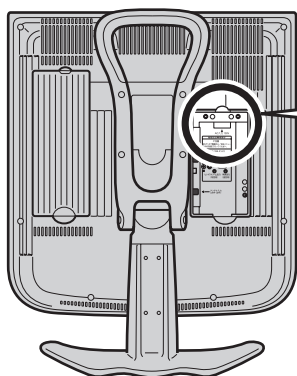
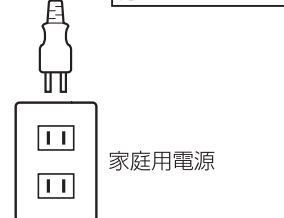
市販の丈夫なひもと金具を使い、壁または柱などの確実に固定できる箇所とキャリングハンドルをつなぎます。

1.堅牢部に市販の金具を取り付けます。

2.市販の丈夫なひもで金具とキャリングハンドルを結びます。

※テレビを移動するときは、固定されたひもを外してから行ってください。

お使いになる前の準備⑤

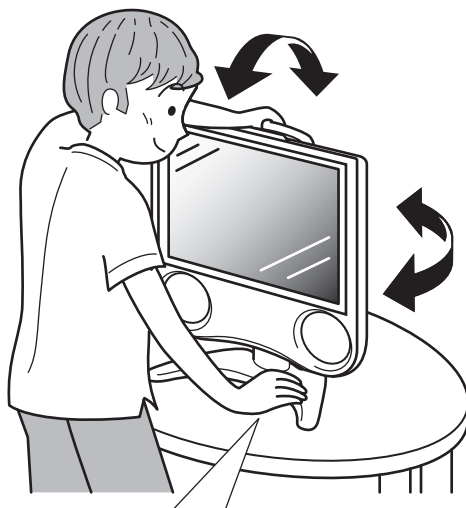
ACコードを接続する

■ACコードを本機に接続するときは、本体の電源入力端子に差し込んでから家庭用電源コンセントに接続してください。

おしらせ

- ACコードの ⊂⊃ プラグを本機の電源（AC100V）入力端子へ差し込んだ時に、完全に根元まで差し込まれていることを確認してください。
- ACコードの電源プラグを差し込んだ後は、抜け防止のため、必ずホルダーを図のように水平にしてACコードをホルダーに止めて整形してください。

長時間ご使用にならないときは…

- 必ずACコードをコンセントから抜いてください。

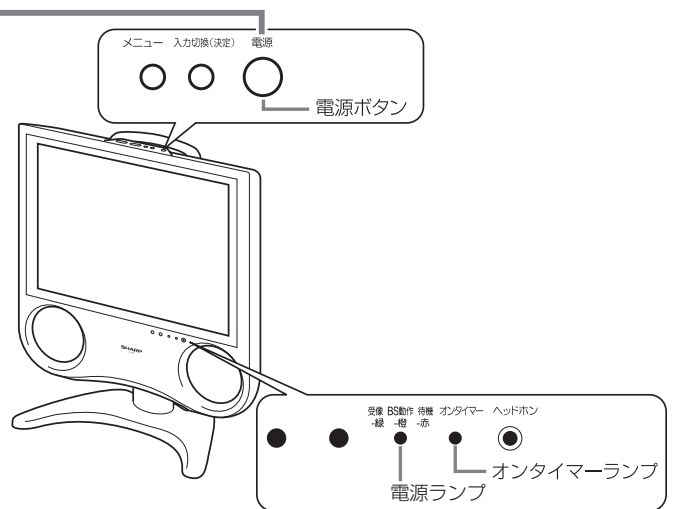
角度調整のしかた

スタンドを片方の手でしっかり押さえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。
前方2.5°、後方10°、左右各25°の範囲で調整できます。

ふだんの使いかた(テレビを見る)

❶ 電源を入れる
(本体天面の電源ボタン)

- 本体天面の電源ボタンを押して「入」にすると、電源ランプが緑色になります。
- 本体の電源ボタンで電源を「入」にしたあとは、リモコンの電源ボタンを押すごとにテレビをつけたり(電源ランプは緑色)、消すこと(電源ランプは赤色)ができます。

メニューボタン、音量ボタン、選局ボタン、入力切換ボタンは本体の天面操作部でも操作ができます。

天面操作部のボタン　小 音量 大　∨ 選局 ∧　メニュー　入力切換(決定)　電源

リモコン

❷ 地上/BSチャンネルを選ぶ

- 選局ボタンまたはダイレクト選局ボタンを使って、見たいチャンネルを選びます。
- ダイレクト選局ボタンは選局番号に対応しています。

❸ 音量を調整する

- 数字(最大60)とバーが表示されます。

❹ 音を一時的に消す

- 消音ボタンを押すと音量が0になります。
- もう一度押すと元の音量に戻ります。

消音

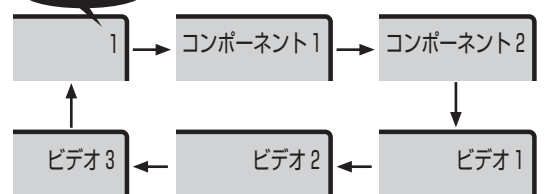
電源
画面拡大　画面表示　いきいきボイス
オフタイマー　明るさセンサー
決定
戻る　メニュー
消音　音声切換　CATV　入力切換
映像 入/切
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12 BS5 13 BS7 14 BS11 15
SHARP
LCDTV

CATVチャンネルを選ぶ

- (例) C23を選ぶとき
  ① CATVボタンを押します。
  ② ダイレクト選局ボタンで「2」「3」を押します。

CATV → 2 → 3

ビデオやDVDを見る

- 入力切換ボタンを押します。(74ページ参照)

- ビデオ2を「モニター出力／音声固定」または「モニター出力／音声可変」に設定している場合には、「ビデオ2」は表示されません。(60ページ参照)
- ビデオ3を「デコーダー」に設定している場合には、「ビデオ3」は表示されません。(63ページ参照)
- 「スキップ設定」を「する」に設定している場合には、該当入力は表示されません。

有線テレビ(CATV)について

■ CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。

■ CATVを受信するときは使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。くわしくは、CATV会社にご相談ください。

■ 本機のCATVチャンネルは、C13～C38チャンネルの範囲で選局できます。

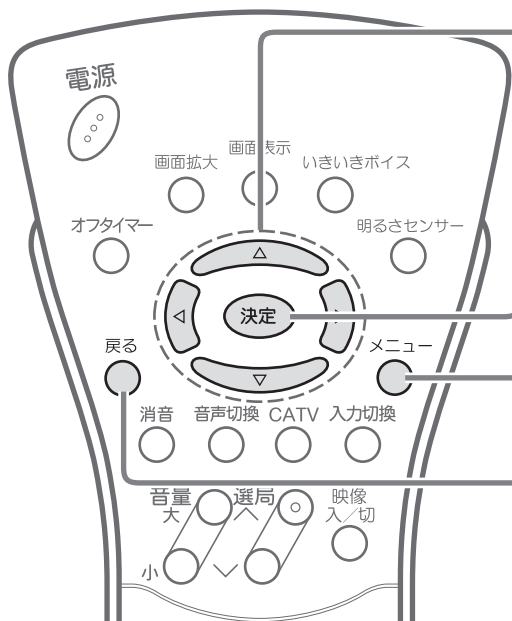
＊電源ランプについて

■ 本体設定(BS設定)でBS固定を「固定する」に設定してある場合は、リモコンでテレビの電源を切っても橙色に点灯し、BSチューナーが動作していることがわかるようになっています。(18、32、62ページ参照)

メニューについて

■テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではメニューの基本的な使いかたについて説明します。くわしくは、それぞれのページをご覧ください。（**28**ページ参照）

メニューの基本操作

リモコン

■メニュー操作に使うボタン

カーソルボタン（上・下・左・右）

- 上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
- 左右カーソルボタンで、項目の調整を行います。

▷を押すと、数値が増えます。◁を押すと、数値が減ります。

決定ボタン

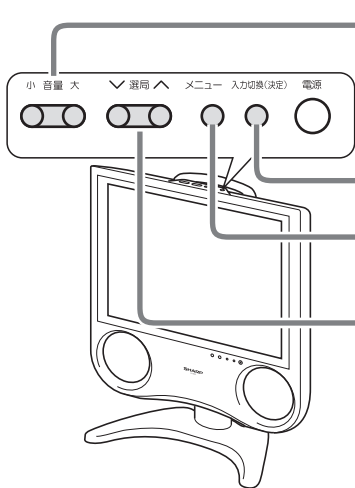
- 先に進みます。
- 選んでいる項目を確定します。

メニューボタン

- メニュー画面の表示を入／切します。

戻るボタン

- 1つ前の画面に戻ります。

本体

カーソルボタン（左・右）

- 左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
- 項目の調整を行います。

大を押すと、数値が増えます。小を押すと、数値が減ります。

決定ボタン※

メニューボタン※

※決定ボタン、メニューボタンの機能はリモコンと同じです。

カーソルボタン（上・下）

- 上下方向にカーソルを移動し、項目を選択します。

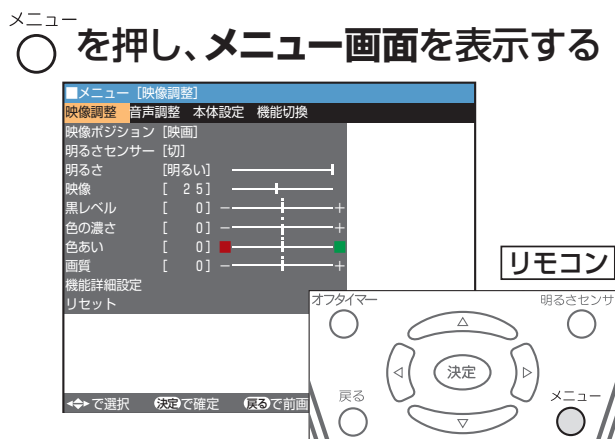
- 本体のボタンで操作する場合は、メニューボタンを押してメニュー画面が表示されると、選局ボタンが上下カーソル、音量ボタンが左右カーソルとして働きます。

メニューについて（つづき）

メニュー画面と設定画面の基本操作

［例］「無信号電源オフ」の設定

操作開始

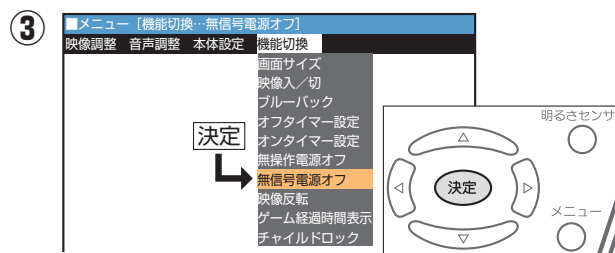
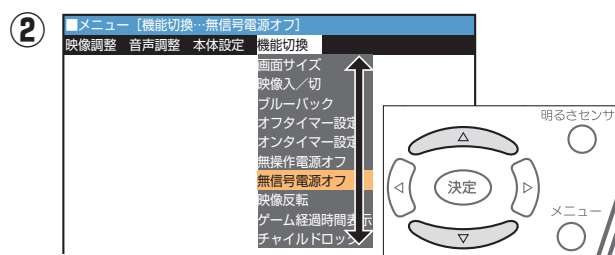
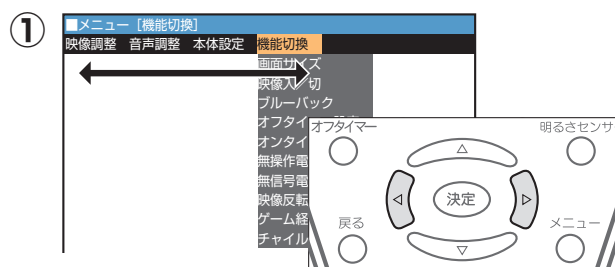
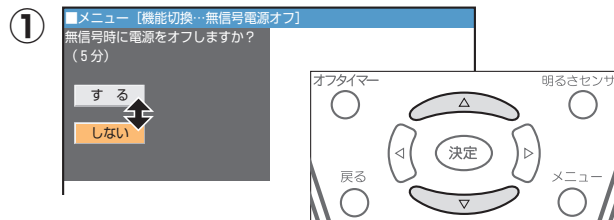
1 メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

2 **メニュー画面からメニュー項目を選ぶ**

①

②

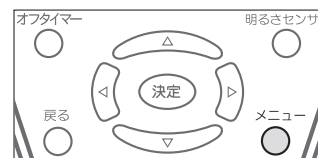
③

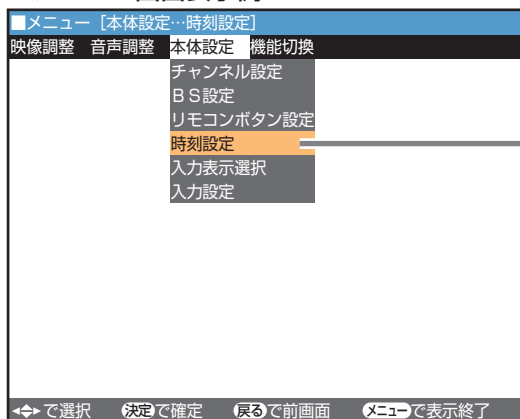
3 **設定画面**で設定する

①

メニューによっては、カーソルボタンの左右で選ぶ場合もあります。

②

4 メニュー ○ を押し、**通常画面**に戻す

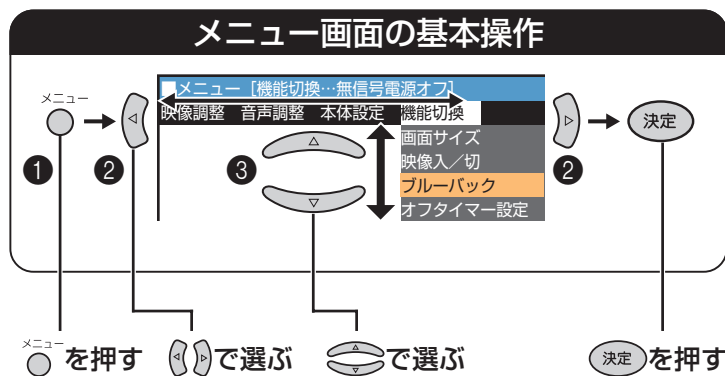
操作終了

メニュー画面の見かた

▼メニュー画面表示例

橙色で表示されているところ

- いま選ばれている項目です。
- 決定ボタンを押すと、選ばれている項目の設定画面になります。（選んだ項目によっては、決定ボタンを押さず、◁ ▷ で調整します。）

メニュー画面の表示時間について

- メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。

- 本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。
- メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。
- リセットのある調整項目では、リセットを選んで決定すると、調整した値を初期値（工場出荷状態）に戻すことができます。

メニューについて(つづき)

メニュー項目の一覧

■メニュー

映像調整　**音声調整**　**本体設定**　**機能切換**

本体設定 機能切換
チャンネル設定
ＢＳ設定
リモコンボタン設定
時刻設定
入力表示選択
入力設定

機能切換
画面サイズ
映像入／切
ブルーバック
オフタイマー設定
オンタイマー設定
無操作電源オフ
無信号電源オフ
映像反転
ゲーム経過時間表示
チャイルドロック

映像調整

映像をおこのみの状態に調整する項目です。

映像ポジション 78ページ
明るさセンサー 69ページ
明るさ 70, 79ページ
映像 79ページ
黒レベル 80ページ
色の濃さ 80ページ
色あい 79, 80ページ
画質 80ページ
機能詳細設定 58, 80, 82ページ
リセット 27ページ

音声調整

音声をおこのみの音質に調整する項目です。

高音 87ページ
低音 87ページ
バランス 87ページ
サラウンド 87ページ
いきいきボイス 87ページ
リセット 27ページ

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

画面サイズ 82ページ
映像入／切 85ページ
ブルーバック 85ページ
オフタイマー設定 68ページ
オンタイマー設定 66ページ
無操作電源オフ 71ページ
無信号電源オフ 71ページ
映像反転 86ページ
ゲーム経過時間表示 76ページ
チャイルドロック 90ページ

本体設定

おもに設置調整に関する機能の項目です。

チャンネル設定 36, 38, 44ページ
ＢＳ設定 32, 62, 73ページ
リモコンボタン設定 50ページ
時刻設定 51ページ
入力表示選択 75ページ
入力設定 60, 64, 77ページ

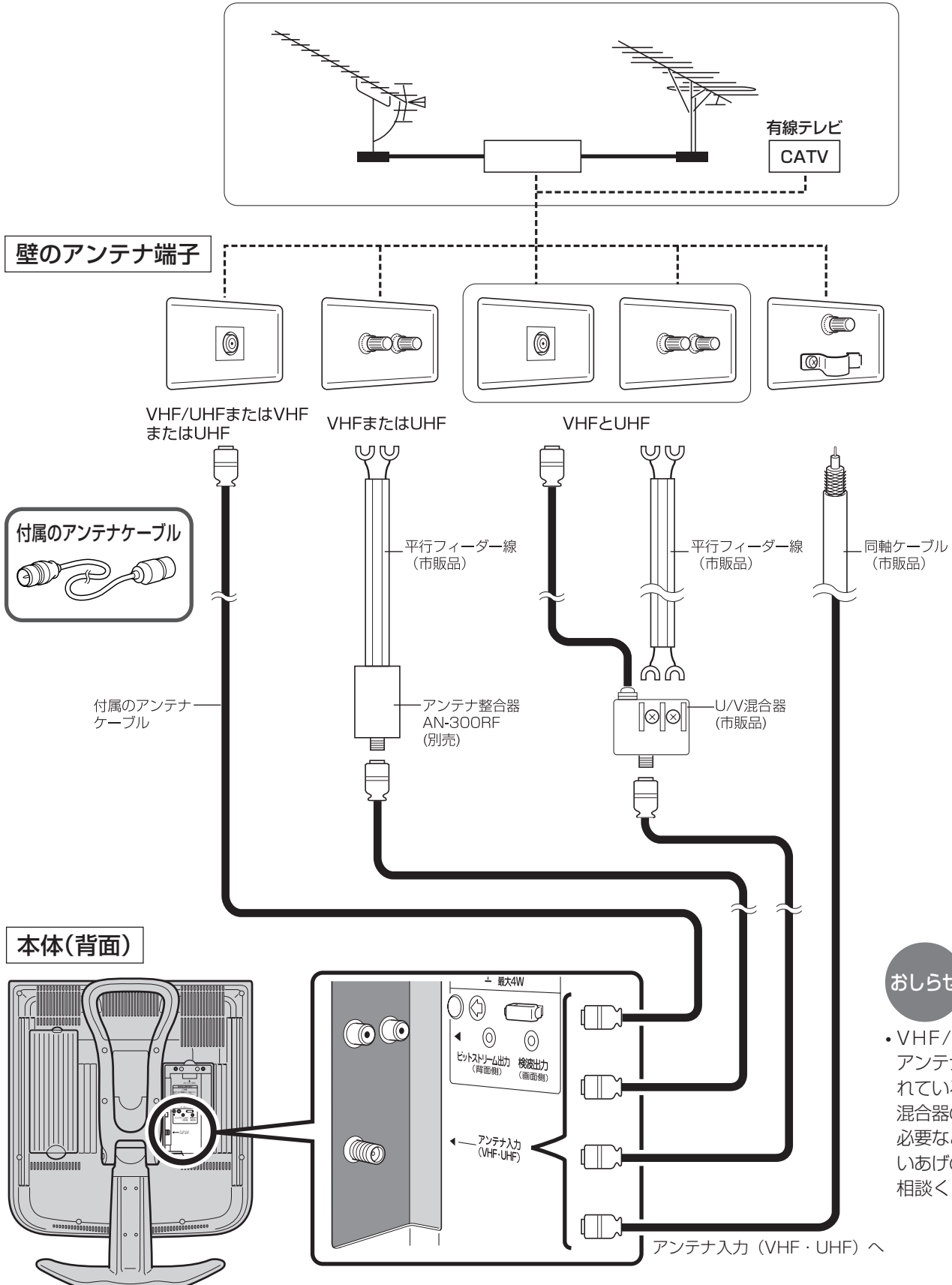
アンテナの接続とチャンネルの設定

お使いになる前の準備③

アンテナを接続する

VHF/UHFアンテナ/CATV

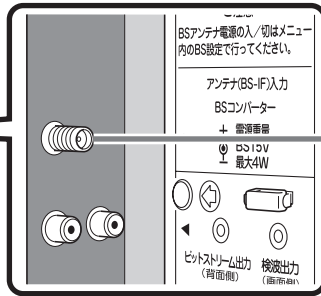
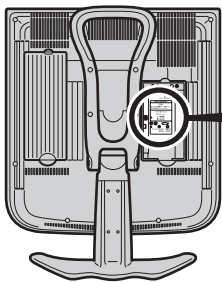
■付属のアンテナケーブル、またはアンテナ整合器AN-300RF(別売)などを、使用するアンテナ線に応じて接続し、本体のアンテナ入力端子に接続してください。

●本機には、VHF/UHF/CATV用とBS用に同じ アンテナケーブルを2本 付属しています。

おしらせ

• VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取り付けが必要なときは、お買いあげの販売店にご相談ください。

BSアンテナを接続する

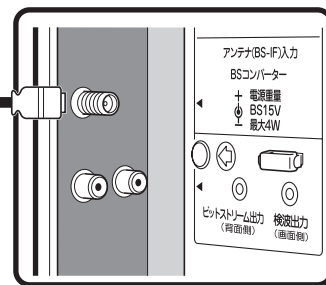
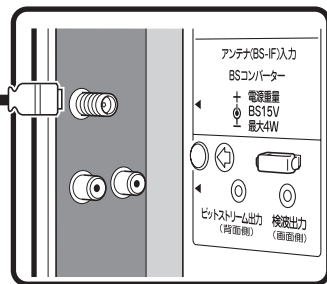
BSアンテナ

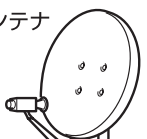
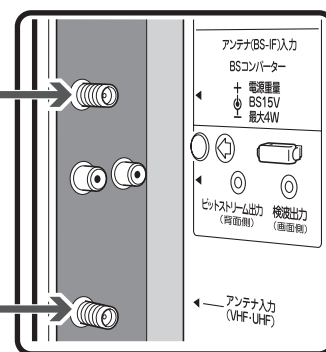
■BS放送用のアンテナ線は、付属のアンテナケーブルをご使用ください。BSアンテナの接続のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

付属のアンテナケーブル

BSアンテナ入力端子(BS-IF)

■BSアンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)を付属のアンテナケーブルでつなぎます。この端子は、BSアンテナに取り付けられたBSコンバーター＋15Vの電源を供給する働きももっています。
BSアンテナ電源の設定を「切」にしてから接続してください。(32ページ参照)

ⒶBSアンテナを単独で接続するとき

衛星放送用ケーブルをBSアンテナ入力端子に接続します。

Ⓑ本機とBS内蔵ビデオなどを接続するとき

ⒸBSとVHF・UHFが混合されているとき(共聴システムの場合)

BS／UV分波器(市販品)を使用して接続します。

つづいて BSアンテナ電源の設定 (32ページ)、BSアンテナの角度調整 (33ページ)をします。

BSアンテナを接続する(つづき)

BSアンテナへの電源の供給方法を設定する

■BSアンテナは15Vの電源を外部から供給しないと動作しません。そのため、直接BSアンテナに本機を接続する場合は、電源の供給方法を「入」または「連動」に設定して電源を供給する必要があります。

入 BSアンテナ接続：Ⓐ (31ページ)	本体の電源「入」のとき、BSアンテナに電源を供給します。待機状態のときも、BSアンテナに電源を供給します。(ランプ橙色点灯)このとき、待機時消費電力は18Wになります。
切 BSアンテナ接続：ⒷⒸ (31ページ)	本体からBSアンテナへの電源の供給を停止します。 BS内蔵ビデオがBSアンテナに接続されている場合、BSアンテナとUV混合アンテナが混合されている場合、またはマンションなどの共聴システムの場合に設定します。
連動 BSアンテナ接続：Ⓐ (31ページ)	BS放送を見ているときにだけ、BSアンテナに電源を供給します。(BS固定に設定しているときは、BS放送を見ていないときも電源を供給します。)

おしらせ
- BSアンテナ入力端子にアンテナ線を接続するときは、必ずBSアンテナ電源を「切」にしてから接続してください。

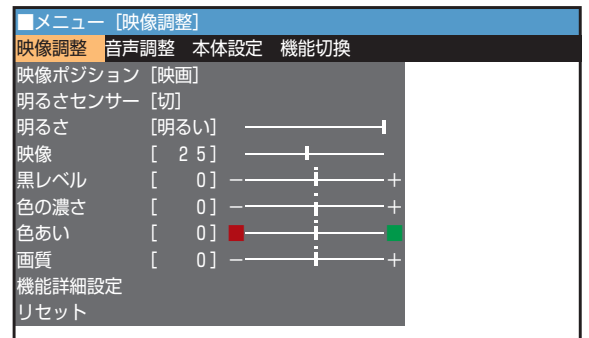
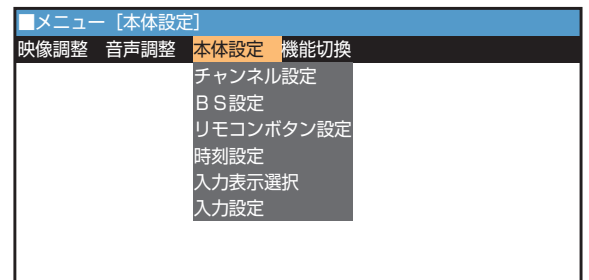
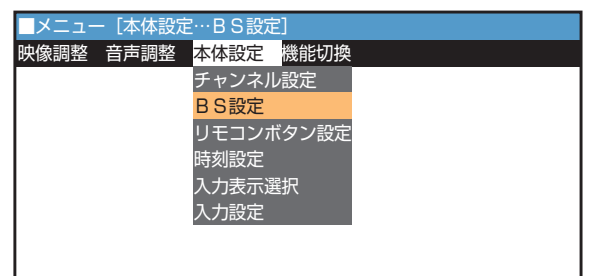
リモコン

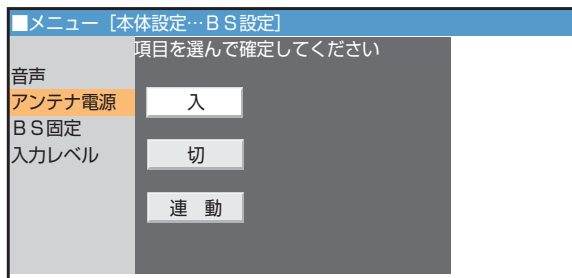
BSチャンネルボタン

[例] BSアンテナへの電源の供給方法を「連動」に設定する

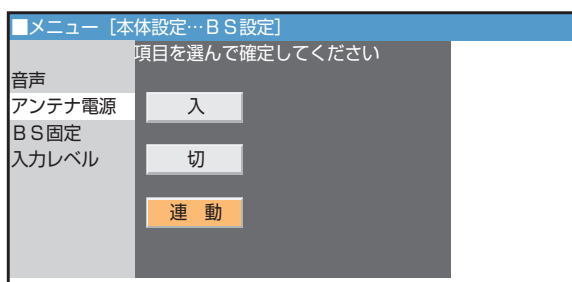
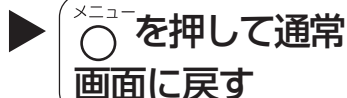
リモコンのBSチャンネルボタンのどれか1つを押す

(BS5 13) (BS7 14) (BS11 15)

1 (メニュー)を押し、**メニュー画面**を表示する

2 ◁ ▷で「**本体設定**」を選ぶ

3 △ ▽で「**BS設定**」を選び、(決定)を押す

次ページへ

4 △ ▽で「アンテナ電源」を選び、決定を押す

5 △ ▽で「連動」を選び、決定を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニューを押して通常画面に戻す

分配器を使って2台以上のBS機器を接続する場合のアンテナ電源の供給について

- 全端子通電型分配器のご使用をおすすめします。
- 片端子通電型分配器を使用されますと、BSアンテナに供給している機器の電源を切ったときに他の機器でBS放送が受信できなくなります。

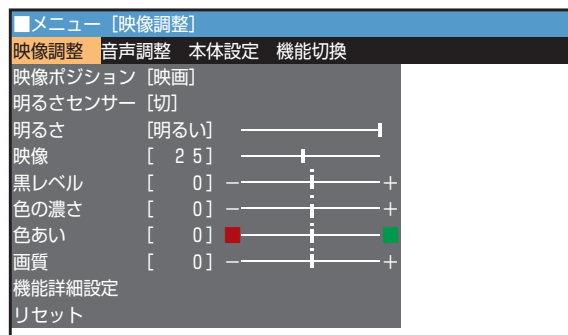
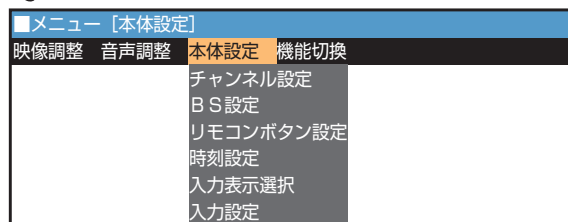
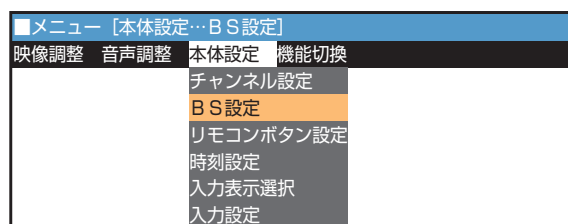
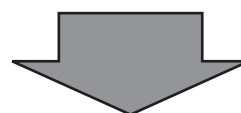
分配器の種類	アンテナへの電源供給
全端子通電型分配器	分配器のすべての出力端子から電源を供給
片端子通電型分配器	分配器の1つの出力端子からのみ電源を供給

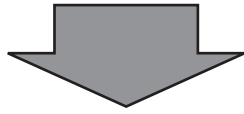
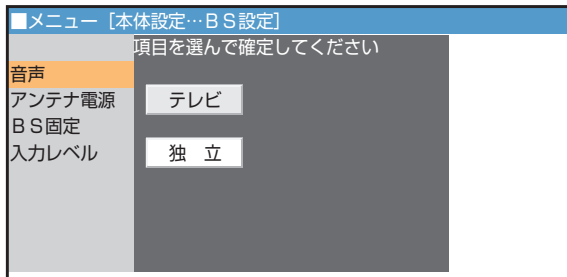
BSアンテナの入力信号レベルを表示して角度を調整する

■BSアンテナの入力信号のレベルを画面に表示しながら、角度調整ができます。

リモコンのBSチャンネルボタンのどれか1つを押す

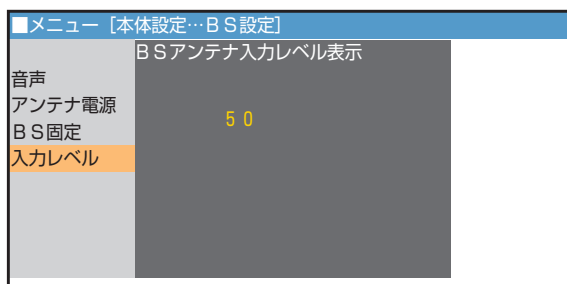
BS5 13　BS7 14　BS11 15

1 メニューを押し、**メニュー画面**を表示する

2 ◁ ▷で「本体設定」を選ぶ

3 △ ▽で「BS設定」を選び、決定を押す

次ページへ

BSアンテナを接続する(つづき)

3

BS設定画面が表示されます。

• 受信内容で画面表示が変わります。
上記は独立音声が受信されている場合の表示画面です。

4

△ ▽で「入力レベル」を選ぶ

現在の入力レベルが表示されます。

画面に表示された数字が最も大きい値で、放送が最良に受信できる角度でアンテナを固定します。（くわしくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。）

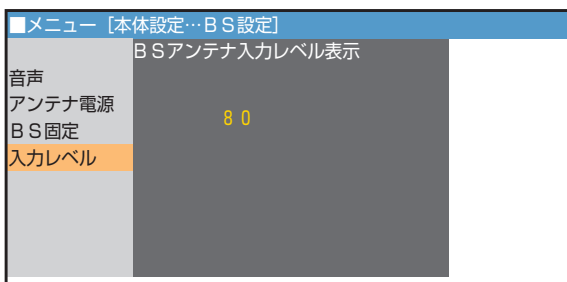
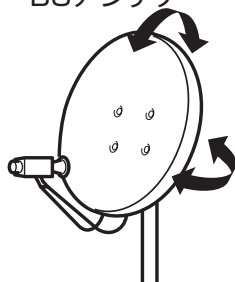
BSアンテナ

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

おしらせ

アンテナ入力レベルが小さく映りが悪いときは

• アンテナからの信号を分配した場合などの信号の劣化にはブースターが必要です。また、BSアンテナの設置のしかたなど、くわしくはお買いあげの販売店にご相談ください。

お使いになる前の準備⑥

チャンネルを設定する

■チャンネル設定には、「自動設定」と「地域番号設定」と「個別設定(1局ずつチャンネル設定)」の3つの方法があります。

1	自動設定	ご使用になる場所で受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的にキャッチし、記憶させる方法です。(CATVの放送は記憶されません)
2	地域番号設定	ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を40ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。 • その地域にあわせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 • 地域番号一覧表(40〜43ページ)には放送局名を記載しています。
3	個別設定(1局ずつチャンネル設定)	地域番号一覧表に当てはまらない地域や、自動設定後他のチャンネルを追加するときなど、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

受信可能なチャンネルを自動設定する(36ページ)

見たいチャンネルがすべて受信できますか?

はい → チャンネル設定は終了

いいえ → お住まいの場所にもっとも近い地域番号を「地域番号早見表」で確認する(40ページ)つぎに放送局名を地域番号一覧表で確認する(40〜43ページ)

掲載されている → 地域番号設定により自動設定する(38ページ)

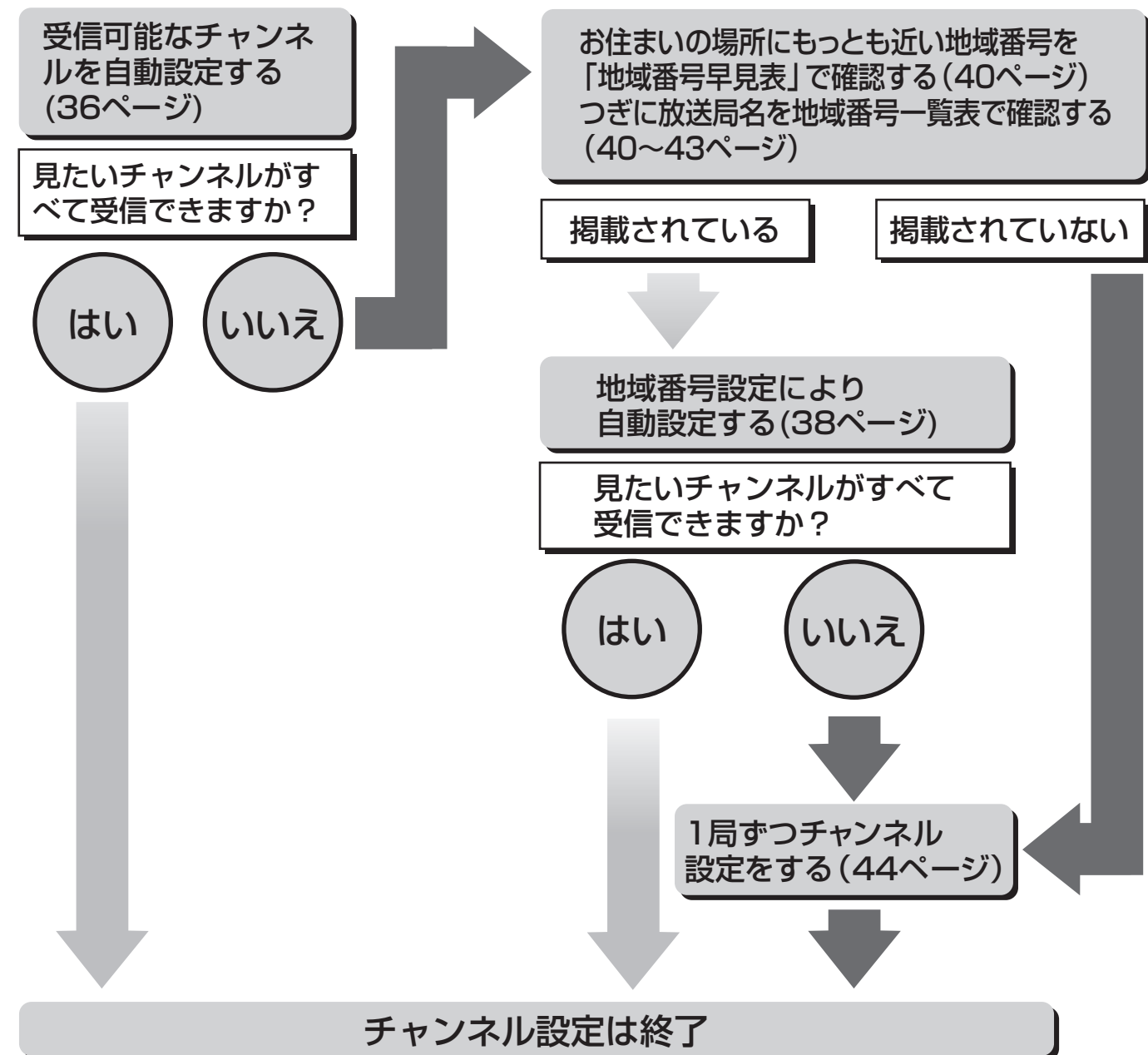
見たいチャンネルがすべて受信できますか?

はい → チャンネル設定は終了

いいえ → 1局ずつチャンネル設定をする(44ページ)

掲載されていない → 1局ずつチャンネル設定をする(44ページ)

1局ずつチャンネル設定をする(44ページ)

チャンネル設定は終了

1 自動でチャンネル設定する(自動設定)

■自動設定を実行するだけで、使用する地域で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチし、記憶させることができます。
■自動設定機能で記憶できるチャンネルは、最大20局です。

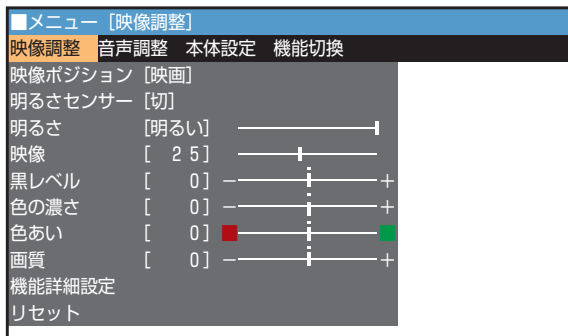
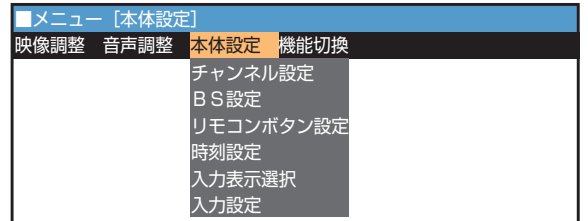
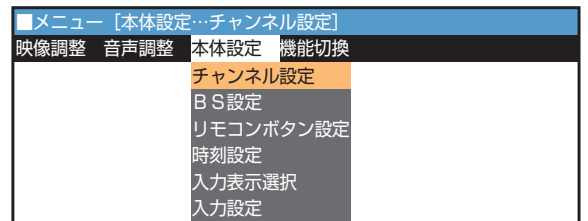
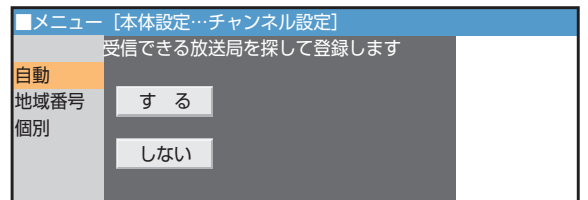
リモコン

おしらせ

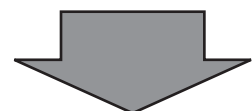
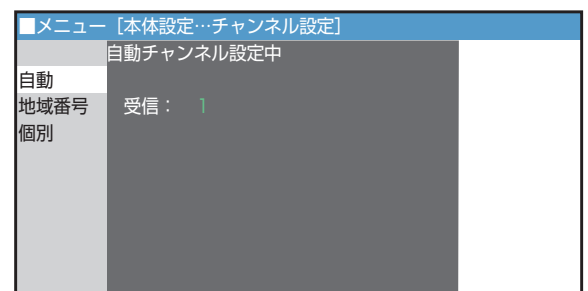
チャンネル一覧表示について
緑色…電波の強い放送局
黄色…通常の強さの電波の放送局
“－”…記憶されたチャンネルが20局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ(飛び越し)に設定されます。

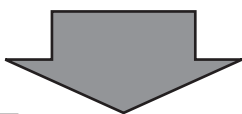
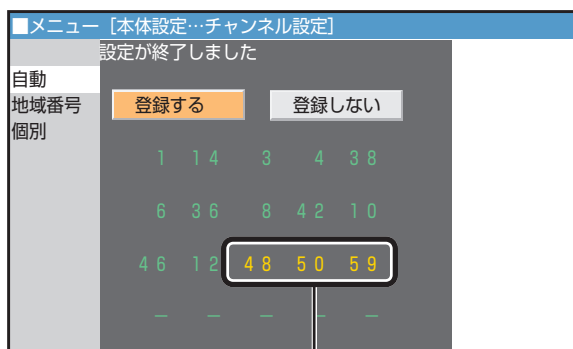
• ビデオモード、コンポーネントモードでチャンネル設定を選択するとテレビモードになります。

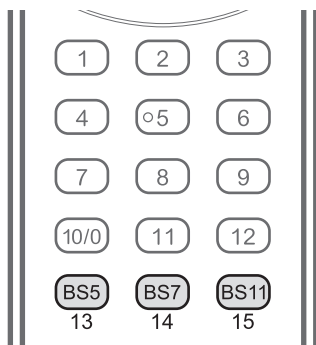
受信可能なチャンネルを自動的に記憶させる

1 メニュー ◯ を押し、メニュー画面を表示する

2 ◁ ▷ で「本体設定」を選ぶ

3 △ ▽ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

4 △ ▽ で「自動」を選び、決定 を押す

5 △ ▽ で「する」を選び、決定 を押す

自動設定が実行されます。

▼自動設定中

次ページへ

5

▼自動設定完了
(記憶されたチャンネル一覧)

リモコンボタンのBS5、BS7、BS11にBSチャンネルを割り当てるか、テレビチャンネル13～15を割り当てるかを選択することができます(上の例の場合：48, 50, 59)。
くわしくは50ページをご覧ください。

リモコン

- 設定されたチャンネルの一覧が60秒間表示されます。ダイレクト選局ボタンに対応した選局番号の順に左上から表示されます。
- 1～12チャンネルは、同じ番号の選局番号1～12に記憶されます。13～62チャンネルは、受信されなかった空きの番号に記憶されます。
- 一覧表示はメニューボタンを押すとすぐに消えます。

6 ◁ ▷で**「登録する」**を選び、決定を押す

- **「登録しない」**を選び、決定を押すと、自動設定内容は登録されません。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

7 自動設定完了後、選局∧∨（選局∧◎, ∨◎）、またはダイレクト選局ボタンを押してチャンネルを選ぶ

おしらせ

- 13～62チャンネルについては、周波数の低い局から順番に記憶します。
まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- ご使用後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。
- 「自動設定」が完了し、「登録する」に設定すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えて、設定内容が更新されます。

■電波の状態により自動設定の結果が異なります

- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます(「チャンネルスキップ機能」48ページ)。
- 自動設定実行中にキャンセルするときは、戻るを押してください。
- 一度記憶したあと、再び自動設定を実行し、記憶し直したときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- 自動設定で、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で現れますが、故障ではありません。

■受信チャンネルと選局番号について

- 選局ボタンを押すと、選局番号の順に切り換わります。
  <左の例のとき>
  選局ボタンを押す
  (選局∧◎)
  1→14→3→4…
- ダイレクト選局ボタンを押すと、ボタンと同じ番号の選局番号に切り換わります。
  <左の例のとき>
  「1」を押す：1チャンネルを選局
  「2」を押す：14チャンネルを選局
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。46ページをご覧ください。

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)

■地域番号によるチャンネル設定ができます。40ページの地域番号早見表および40〜43ページに記載してある地域番号一覧表の都市名とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいの地域の地域番号を設定してください。
地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、個別設定機能でチャンネルをあわせ直してください。

リモコン

ダイレクト選局ボタン

- 手順3で地域番号を入力するときは、ダイレクト選局ボタン以外に◁ ▷ボタンを押して選ぶこともできます。
  - ●▷ボタンを押すと
    000➜001➜…➜099➜100➜…
    ➜107➜−−−➜000
  - ●◁ボタンを押すと
    107➜…➜100➜099➜…
    ➜001➜000➜−−−➜107
- **他のチャンネルを設定するときは**
  44ページへお進みください。
- このテレビは工場出荷時、VHF1〜12チャンネルが映るように設定されています。
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。(くわしくは46ページをご覧ください。)

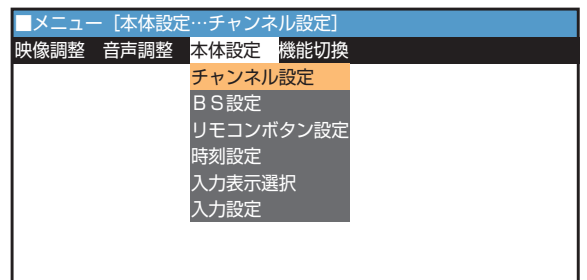
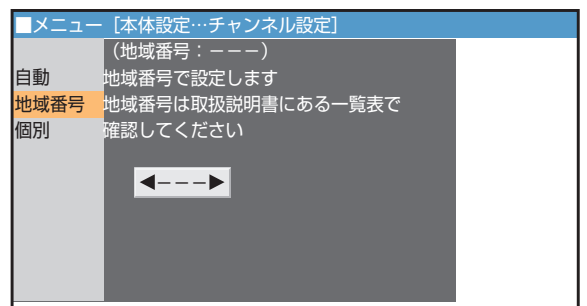
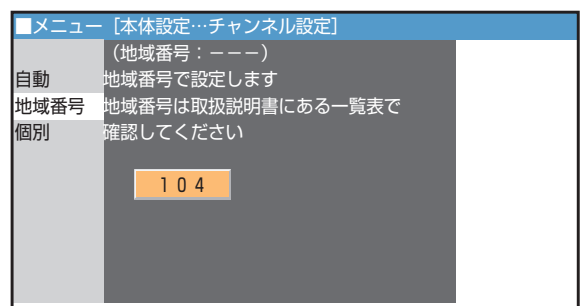
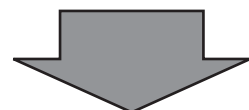
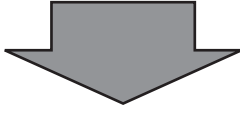
[例] 東京都八王子市にお住まいのかた
(地域番号「104」を設定する)

1

① メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する
② ◁ ▷で **「本体設定」** を選ぶ
③ △ ▽ で **「チャンネル設定」** を選び、決定 を押す

2

△ ▽ で **「地域番号」** を選び、決定 を押す

3

リモコンの数字ボタンで 1 10/0 4 を押し、決定 を押す

次ページへ

3

・チャンネル設定が始まり、設定終了後チャンネル設定画面が表示されます。

▼チャンネル設定終了画面

4 ◁ ▷で**「登録する」**を選び、（決定）を押す

・約60秒たつと、チャンネル設定画面は消えます。
・一覧表示はメニューボタンを押すとすぐに消えます。

1つ前に戻る場合は ▶ （戻る）を押す

操作終了する場合は ▶ （メニュー）を押して通常画面に戻す

2 地域番号でチャンネル設定する（地域番号設定）（つづき）

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021	え	江別市	001	き	京都市1	060	そ	草加市	027	に	新座市	027	ふ	船橋市	029
	青森市	010	お	青梅市	030		京都市2	098	た	大東市	061		新居浜市	080	へ	別府市	091
	明石市	063		大分市	091		桐生市	102		高岡市	040		西宮市	061	ほ	防府市	074
	昭島市	030		大垣市	047	く	釧路市	004		高崎市	025	ぬ	沼津市	052	ま	前橋市	025
	秋田市	015		大阪市	061		熊谷市	103		高槻市	061	ね	寝屋川市	061		町田市	033
	阿久根市	095		大館市	016		熊本市	090		高松市	078	の	野田市	029		松江市	068
	上尾市	027		大津市	058		倉敷市	070		宝塚市	061		延岡市	093		松阪市	057
	朝霞市	027		大牟田市	086		久留米市	085		立川市	030	は	函館市	003		松戸市	029
	旭川市	002		岡崎市	054		呉市	073		多摩市	105		秦野市	036		松原市	061
	足利市	027		岡山市	070	こ	高知市	082	ち	茅ヶ崎市	034		八王子市	104		松本市	046
	厚木市	033		沖縄市	096		甲府市	043		千葉市	029		八戸市	011		松山市	079
	網走市	001		小樽市	007		神戸市	061		調布市	030		羽曳野市	061	み	三郷市	027
	我孫子市	029		小田原市	035		郡山市	019	つ	津市	057		浜田市	069		三島市	052
	尼崎市	061		帯広市	005		小金井市	030		つくば市	029		浜松市	050		三鷹市	030
	安城市	054		小山市	027		越谷市	027		土浦市	029		半田市	054		水戸市	022
い	飯田市	045	か	各務原市	106		小平市	030		鶴岡市	018	ひ	東大阪市	061		都城市	092
	池田市	061		加古川市	063		小牧市	054	と	東京23区	030		東久留米市	030		宮崎市	092
	生駒市	061		鹿児島市	094		小松市	041		徳島市	097		東村山市	030	む	武蔵野市	030
	石巻市	014		橿原市	065	さ	さいたま市	027		所沢市	027		彦根市	059		室蘭市	008
	和泉市	061		柏市	029		堺市	061		鳥取市	067		日立市	023	も	盛岡市	012
	伊勢崎市	025		春日井市	054		佐賀市	087		苫小牧市	006		ひたちなか市	022		守口市	061
	伊丹市	061		春日部市	027		酒田市	018		富山市	039		日野市	030	や	矢板市	100
	市川市	029		門真市	061		相模原市	033		豊川市	055		姫路市	062		焼津市	049
	一宮市	054		金沢市	041		佐倉市	029		豊田市	056		枚方市	061		八尾市	061
	市原市	029		鎌倉市	033		佐世保市	089		豊中市	061		平塚市	034		八千代市	029
	茨木市	061		刈谷市	054		札幌市	001		豊橋市	055		弘前市	010		八代市	090
	今治市	081		川口市	027		座間市	033		富田林市	061		広島市	071		山形市	017
	入間市	027		川越市	027		狭山市	027	な	長岡市	037	ふ	福井市	042		山口市	074
	いわき市	020		川崎市	033	し	静岡市	049		長崎市	088		福岡市	083		大和市	033
	岩国市	077		河内長野市	061		下関市	075		長野市	044		福島市	019	よ	横須賀市	033
	岩槻市	027		川西市	064		周南市	074		流山市	029		福山市	072		横浜市	033
う	宇治市	060	き	木更津市	029		上越市	038		名古屋市	054		富士市	051		四日市市	057
	宇都宮市	101		岸和田市	061	す	吹田市	061		那覇市	096		藤枝市	053		米子市	068
	宇部市	076		北九州市	084		鈴鹿市	057		奈良市	065		藤沢市	033	わ	和歌山市1	107
	浦安市	029		北見市	009	せ	瀬戸市	054		習志野市	029		富士宮市	051		和歌山市2	099
え	海老名市	033		岐阜市	047		仙台市	013	に	新潟市	037		府中市	030			

地域番号一覧表

■地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。
（2004年10月現在）

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2	3 NHK総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 NHK教育
	旭川	002	1	2 NHK教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	函館	003	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 NHK教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	004	1	2 NHK教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	005	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 NHK教育
	苫小牧	006	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	007	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 NHK総合	12
	室蘭	008	1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	北見	009	1	2 NHK教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	011	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 NHK教育	8	9 NHK総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	012	1	2	3	4 NHK総合	5	6 IBCテレビ	7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 東北放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	014	59 東北放送	2	51 NHK総合	4	49 NHK教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	015	1	2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 NHK総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	016	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 秋田放送テレビ	7	8 NHK教育	9 NHK総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
山形	山形	017	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	018	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビユー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	020	1	62 テレビユー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	021	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビユー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	022	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	023	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木	矢板	100	40 NHK総合	2	30 NHK教育	36 日本テレビ	33 とちぎテレビ	42 TBSテレビ	7	45 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	宇都宮	101	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	31 とちぎテレビ	41 テレビ朝日	11	44 テレビ東京
群馬	前橋	025	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	102	51 NHK総合	2	57 NHK教育	53 日本テレビ	40 放送大学	55 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	41 群馬テレビ	61 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷	103	51 NHK総合	2	35 NHK教育	53 日本テレビ	5	55 TBSテレビ	16 放送大学	57 フジテレビ	30 テレビ埼玉	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
千葉	千葉	029	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	23区	030	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	104	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	40 東京メトロポリタン	37 TBSテレビ	7	31 フジテレビ	9	45 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	多摩	105	49 NHK総合	2	47 NHK教育	51 日本テレビ	61 東京メトロポリタン	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	9	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
神奈川	横浜	033	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ケ崎	034	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	035	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	036	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京
新潟	新潟	037	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	038	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	039	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	040	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	042	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	043	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	044	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	045	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	046	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	047	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原	106	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	41 岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	050	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	051	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	052	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	053	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	054	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	055	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	056	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	057	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	059	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

都道府県	都市名	リモコン番号 地域番号	1 受信チャンネル 放送局名	2 受信チャンネル 放送局名	3 受信チャンネル 放送局名	4 受信チャンネル 放送局名	5 受信チャンネル 放送局名	6 受信チャンネル 放送局名	7 受信チャンネル 放送局名	8 受信チャンネル 放送局名	9 受信チャンネル 放送局名	10 受信チャンネル 放送局名	11 受信チャンネル 放送局名	12 受信チャンネル 放送局名
京都	京都1	060	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	098	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	061	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	062	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	063	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	064	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	065	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1	107	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	25 NHK教育
	和歌山2	099	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	067	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	068	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	069	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12
岡山	岡山	070	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	071	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ホームテレビ	11	12 広島テレビ
	福山	072	1 NHK総合	2	24 広島ホームテレビ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	073	1 NHK教育	2	24 広島ホームテレビ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	074	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	075	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 NHK総合	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	076	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 NHK総合	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	077	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	097	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	078	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	081	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 TVQ九州放送	37 福岡放送
	北九州	084	1	2 九州朝日放送	23 TVQ九州放送	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TVQ九州放送	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 NHK教育	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 NHK総合	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	093	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	30 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育
工場出荷設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

アナログ放送からデジタル放送の移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

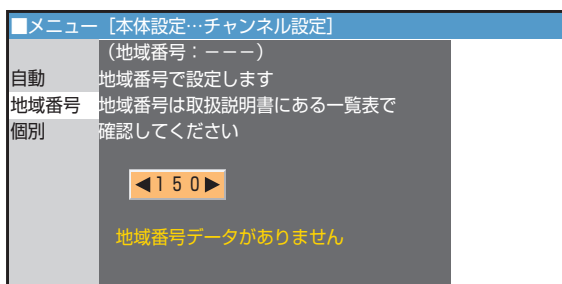
アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売のデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

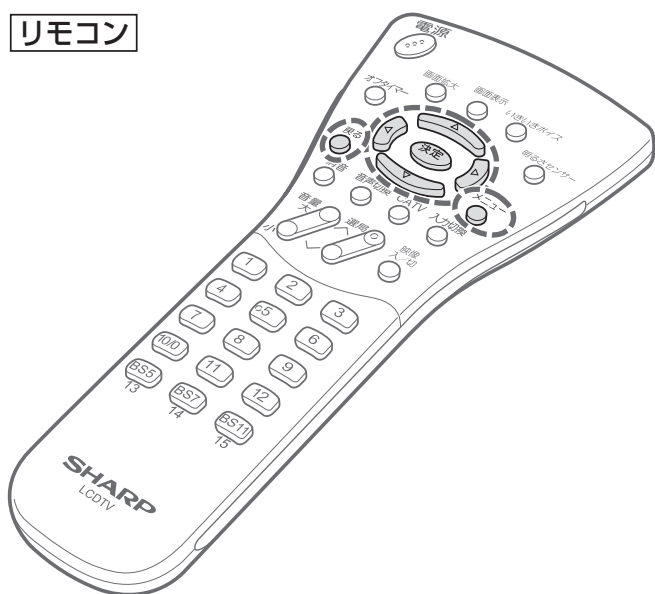
その他の地域番号

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル	受信チャンネル
024	29	2	27	25	5	23	7	21	31	19	11	17
026	43	2	45	39	40	37	7	35	9	33	41	31
028	33	2	35	25	5	23	16	21	28	19	11	17
031	51	2	49	53	47	55	7	57	9	59	11	61
032	30	2	32	26	28	24	7	22	9	20	11	18
048	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	28
066	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	26

「地域番号一覧表」および「その他の地域番号」以外の番号を入力したときは、次のようなエラーメッセージが出ます。

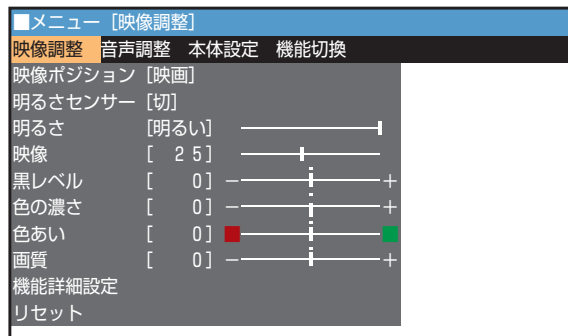
［例］地域番号150を設定したとき
「地域番号データがありません」

3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)

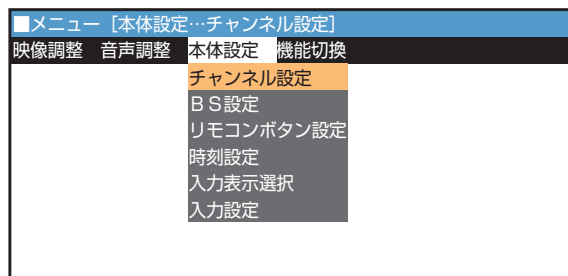
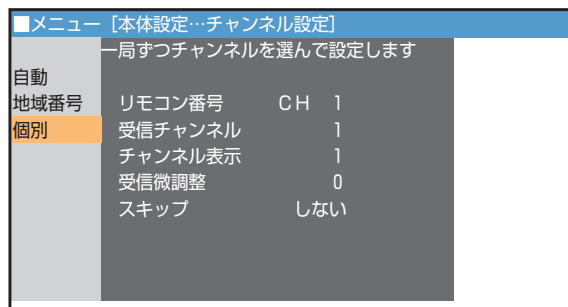
■テレビの受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を変えたいときにチャンネルをあわせ直すことができます。
■ふだん、よくご使用される受信エリアで、チャンネルの順番を新聞の番組表などにあわせておくと便利です。

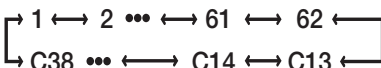
リモコン

おしらせ

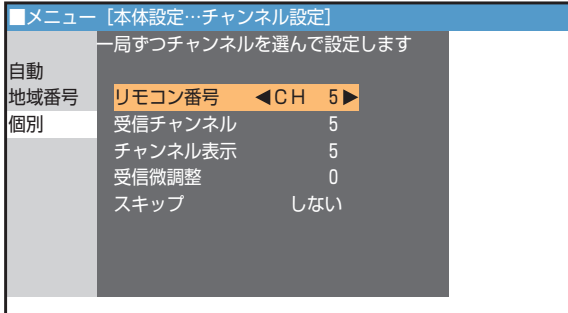
- 本体の電源ボタンを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- 個別設定機能実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- テレビモード以外でチャンネル設定を選択すると、テレビモードに切り換わります。

[例]選局番号「5」にUHF放送「42」チャンネルを設定する

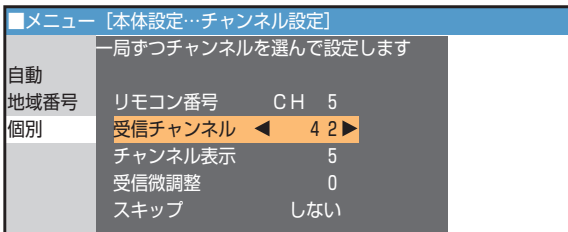
1 メニュー を押し、**メニュー画面**を表示する

2 ① ◁ ▷で**「本体設定」**を選ぶ

② △ ▽で**「チャンネル設定」**を選び、決定を押す

3 △ ▽で**「個別」**を選び、決定を押す

次ページへ

4

① ◯△ ◯▽ で「リモコン番号」を選ぶ

② ◁ ▷ で「CH5」に設定する

5

① ◯△ ◯▽ で「受信チャンネル」を選ぶ

② ◁ ▷ で「42」に設定する

- しばらく◁ ▷を押し続けると、受信できるチャンネルを探します。受信できるチャンネルがないときは元に戻ったところで停止します。チャンネルを探している途中で再度◁ ▷を押すと、その時点で停止します。
- ◁ ▷で次のように変化します。

1 ⟷ 2 ••• ⟷ 61 ⟷ 62
C38 ••• ⟷ C14 ⟷ C13

- BSチャンネルを選ぶとき
リモコン番号がBS1～BS15の場合は◁ ▷で次のように変化し、設定できます。

BS1 ⟷ BS3 ••• BS13 ⟷ BS15

- 設定されているチャンネル表示を変更するには、46ページをご覧ください。

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

個別設定画面表示

個別設定画面はチャンネルの種類により異なります。

BSチャンネル選局時

CATVチャンネル選局時

画面に表示するチャンネル表示を切り換える

■画面に表示されるチャンネル表示を変更することができます。
■工場出荷時は、リモコン番号と同じ数字に設定されています。

リモコン

おしらせ

- リモコン番号が1～20の場合は、◁ ▷を押すと、次のように設定できます。

  1 … 99 ⟷ BS1 … BS15 ⟷ C13 … C38

- リモコン番号がBS1～BS15の場合は、次のように設定できます。

  BS1⟷ BS3 … ⟷ BS13⟷ BS15

- CATV受信チャンネル番号がC13～C38の場合は、設定できません。

[例] 表示番号「3」を「49」に変更する

1

① テレビチャンネル (3) を押し、「3」チャンネルを表示する

② メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

③ ◁ ▷で **「本体設定」** を選ぶ

④ △ ▽ で **「チャンネル設定」** を選び、(決定) を押す

⑤ △ ▽ で **「個別」** を選び、(決定) を押す

2

△ ▽ で **「チャンネル表示」** を選ぶ

3

◁ ▷で **「49」** に設定する

- リモコン番号 (3) を押すと、画面表示が49と表示されます。

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

受信状態を微調整する

受信微調整について
■受信チャンネルによっては、受信周波数を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

リモコン

[例] 見ているチャンネル3の映り具合を微調整する

1
① メニュー◯ を押し、**メニュー画面**を表示する
② ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ
③ △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、決定 を押す
④ △ ▽ で**「個別」**を選び、決定 を押す

2
△ ▽ で**「受信微調整」**を選ぶ

3
◁ ▷ で**最良の映像に調整する**
調整値が−80〜0〜+80の範囲で変化します。

- 受信微調整設定後やスキップを「する」に設定したあと、受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「しない」に自動で切り換わります。
また、スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。
- BSチャンネルには、受信微調整はありません。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る◯ を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー◯ を押して通常画面に戻す

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)

■選局ボタンを押したときに、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越して選局するために、チャンネルスキップ機能を設定します。

おしらせ

- ご使用後、本体の電源ボタンを「切」にしても設定したスキップは記憶されています。
- CATVチャンネルC13～C38は工場出荷時、スキップ「する」に設定されています。
- すべてのチャンネルにスキップを設定することはできません。

[例] 選局番号「5」をスキップする

1

① テレビチャンネル ⑤ を押し、「5」チャンネルを表示する

② メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

③ ◁ ▷ で **「本体設定」** を選ぶ

④ △ ▽ で **「チャンネル設定」** を選び、決定 を押す

⑤ △ ▽ で **「個別」** を選び、決定 を押す

2 △ ▽ で **「スキップ」** を選ぶ

3 ◁ ▷ で **「する」** に設定する

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る ○ を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ○ を押して通常画面に戻す

その他のチャンネル設定

■ここでは以下のチャンネル設定について説明します。

- **BS外部チャンネルの設定**

  ‥ WOWOWのBSデコーダーを接続しているときに、BS外部チャンネルを設定します。
- **リモコンボタンの設定**

  ‥ リモコンのBSチャンネルボタンに割り当てるチャンネルを設定します。

リモコン

BS外部チャンネルを設定する

■WOWOWのBSデコーダーをビデオ3／デコーダー端子に接続するときに必要な設定です。
外部チャンネルに設定してあるチャンネル（例：BS5ch）を選択すると、ビデオ3／デコーダー端子からの入力信号を表示します。

■工場出荷時、WOWOWのBS5チャンネルがBS外部チャンネルに設定されています。
BSチャンネルが変更されたときなどに、BS外部チャンネルの再設定を行ってください。

■WOWOWデコーダーについて
BSのWOWOW放送は、スクランブル放送のためそのままでは視聴できません。スクランブル信号を解除するBSデコーダー（有料）をつなぐと、通常の映像でご覧になれます。

［例］BS11チャンネルをBS外部チャンネルに設定する

1

① BSチャンネル（BS11 15）を押す

② メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

③ ◁ ▷ で**「本体設定」**を選ぶ

④ △ ▽ で**「チャンネル設定」**を選び、（決定）を押す

⑤ △ ▽ で**「個別」**を選び、（決定）を押す

2

△ ▽ で**「外部設定」**を選ぶ

BSの外部設定を行います。

3

◁ ▷ で**「入」**を選ぶ

「外部設定」を解除するとき

3

◁ ▷ で**「切」**を選ぶ

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る ○を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ○ を押して通常画面に戻す

その他のチャンネル設定(つづき)

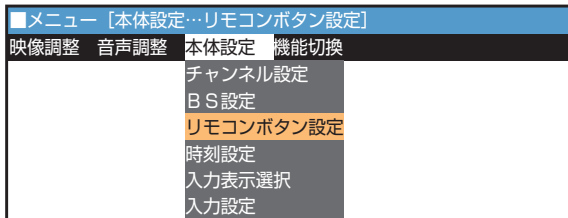
リモコンボタンにチャンネルを割り当てる

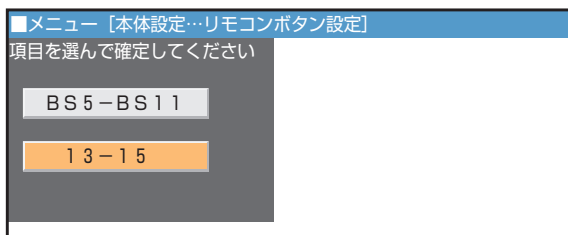
■リモコンボタンBS5、7、11にBSチャンネルを割り当てるか、テレビチャンネル13～15を割り当てるかの選択ができます。工場出荷時は、BSチャンネルに設定されています。

[例] リモコンボタンBS5,7,11にテレビチャンネル13-15を割り当てる

1 ① メニュー ○ を押し、**メニュー画面**を表示する

② ◁ ▷ で **「本体設定」** を選ぶ

2 △ ▽ で **「リモコンボタン設定」** を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で **「BS5-BS11」** を **「13-15」** に変更し、決定 を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る ○ を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ○ を押して通常画面に戻す

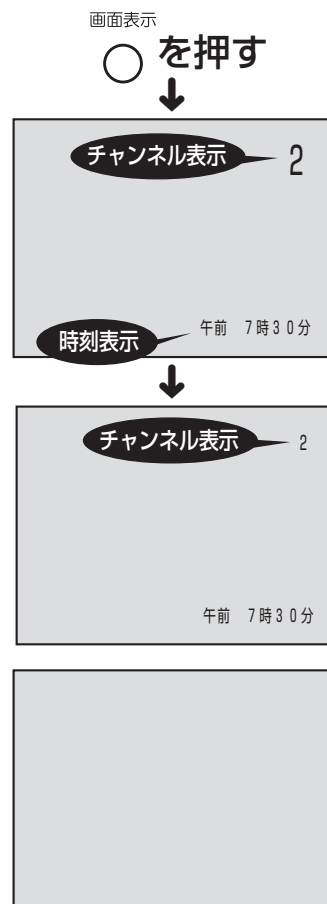
受信中のチャンネルを確かめる

■画面表示ボタンを押すとチャンネル表示で設定された番号や現在時刻が表示されます。
■「チャンネル表示の設定」については46ページをご覧ください。

リモコン

■画面にチャンネルが表示されていないときに画面表示ボタンを押すと、次のように切り換わります。

画面表示 ○ を押す

↓

時刻表示は、「時刻設定」の「時刻表示」を「する」に設定したときのみ表示されます。
くわしくは52ページをご覧ください。

↓

- 約10秒後には、自動的に小さな文字に切り換わります。
- 大きな文字で表示されている間に 画面表示 ○ を押すと、その時点で小さな文字に切り換わります。

再度 画面表示 ○ を押すと、チャンネルと時刻表示が消えます。

お使いになる前の準備⑦

時計をあわせる(時刻設定)

■指定した時刻に電源を入れるオンタイマー機能は、時計あわせをしていないと正しく動作しませんので、あらかじめ時刻設定で現在時刻をあわせてください。

リモコン

時刻を設定する

設定できる時刻の範囲

■12時間表示

午前11時59分→午後0時00分(昼の12時)
午後11時59分→午前0時00分(夜の12時)

■時刻設定

◁ ▷を押すごとに1分ずつ切り換わり、押し続けると10分単位で切り換わります。
▷を押すごとに(メニュー内の時刻表示)

午前 0時50分 → 午前 0時51分 ••• → 午前 1時00分 •••

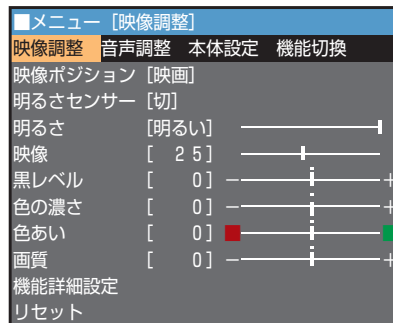
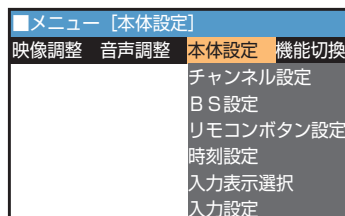
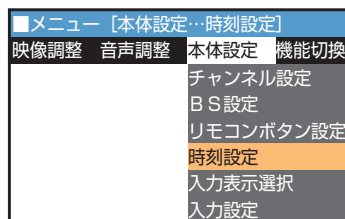
と切り換わります。

◁を押すごとに

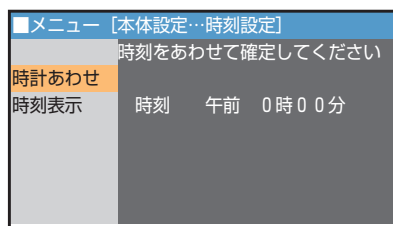
午前 1時00分 → 午前 0時59分

と切り換わります。

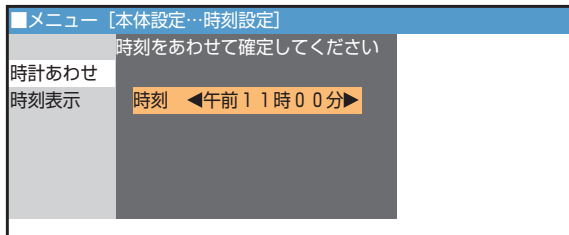
[例]午前11:00にあわせる

1 メニュー ○ を押し、メニュー画面を表示する

2 ◁ ▷で「本体設定」を選ぶ

3 で「時刻設定」を選び、決定を押す

4 で「時計あわせ」を選び、決定を押す

次ページへ

時計をあわせる(時刻設定)(つづき)

5 ◁ ▷で時刻を設定し、決定を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニューを押して通常画面に戻す

おしらせ

バックアップについて

■停電やテレビの移動などにより、電源プラグをコンセントから抜いたときでも約10分は時計機能が保持されます。（バックアップ電源の充電には30分程度かかりますので、充電時間が短い場合、10分間保持できない場合もあります。）

時計誤差について

■誤差が生じる場合があります。

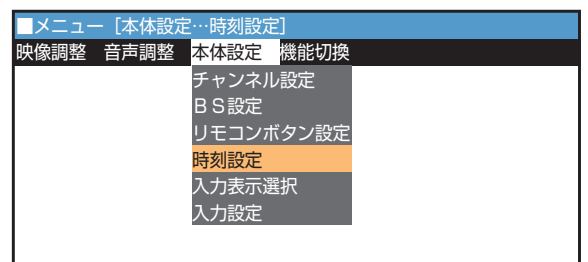
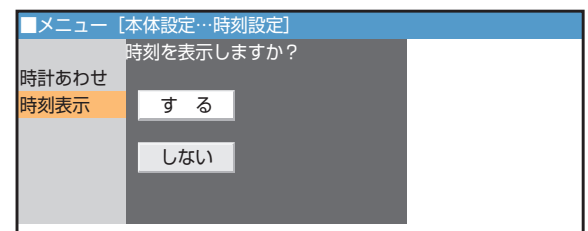
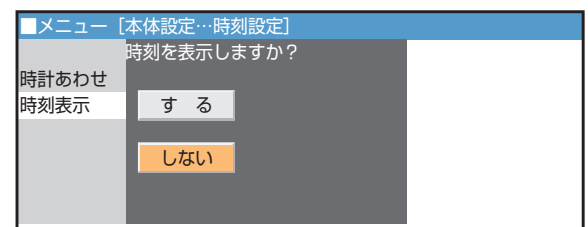
設定時刻を修正したいときは

■51〜52ページの手順 1 〜 5 の順に設定し直してください。

現在時刻を知りたいとき

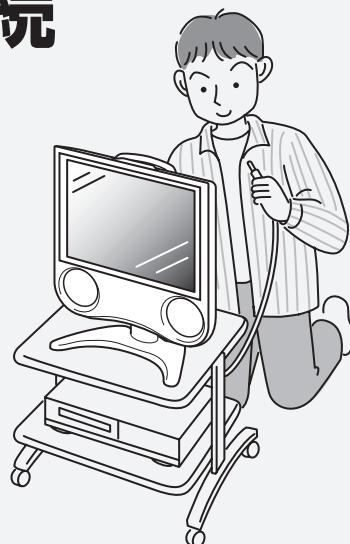
■画面表示を押します。
現在時刻を消す場合は、画面表示を押します。
チャンネル表示が大きく表示されているときは2回押します。
チャンネル表示が小さく表示されているときは1回押します。
くわしくは、50ページをご覧ください。

時刻表示しない場合

1
① メニューを押し、**メニュー画面**を表示する
② ◁ ▷で **「本体設定」** を選ぶ
③ △ ▽で **「時刻設定」** を選び、決定を押す

2 △ ▽で **「時刻表示」** を選び、決定を押す

3 △ ▽で **「しない」** を選び、決定を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニューを押して通常画面に戻す

外部機器の接続

本体背面にある端子に、ビデオカセットデッキやDVDプレーヤー、デジタルチューナーなどを接続して、高画質な映像を楽しむことができます。

外部機器を接続するときは、本機および接続する外部機器を保護するためにそれぞれの電源を必ず「切」にしてください。

お使いになる前の準備④

外部機器を接続する(一覧)

接続端子の種類と接続のめやす

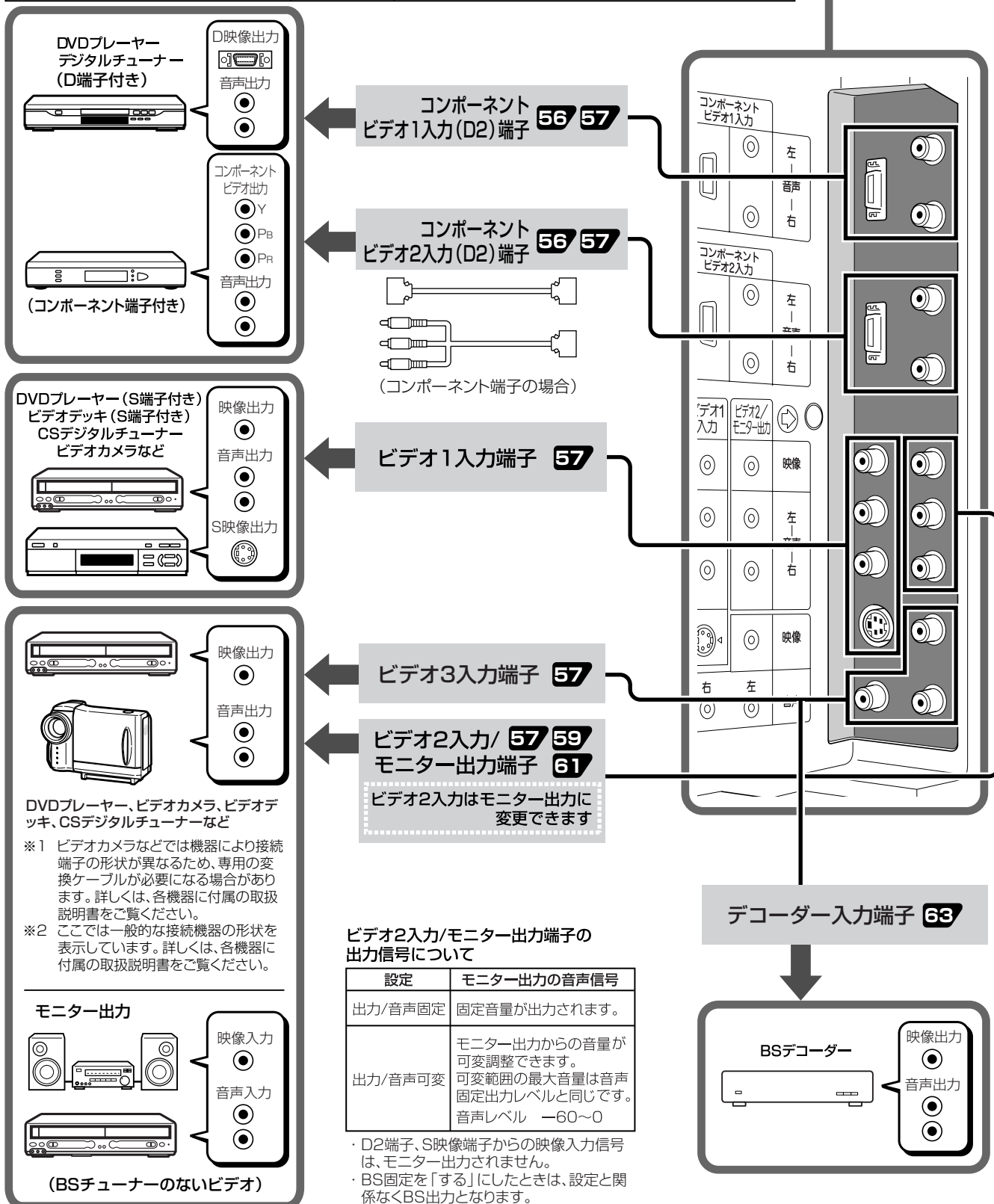
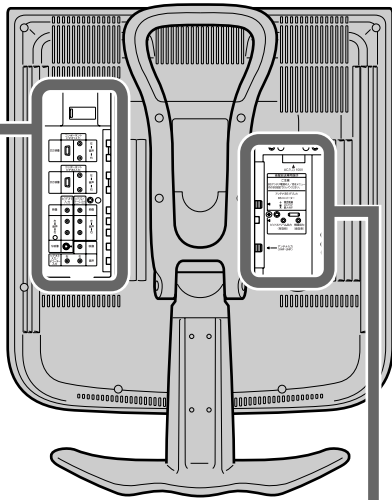
D端子　コンポーネントビデオ		・本機に接続する機器側の端子です。 ・端子の形状を確認してケーブルを選んでください。 ・本機のビデオ１～３入力と接続する機器側の端子番号は、必ずしも同じではありませんのでご注意ください。
S端子　ビデオ１		
映像・音声端子　ビデオ1.2.3		

※１　ビデオカメラなどでは機器により接続端子の形状が異なるため、専用の変換ケーブルが必要になる場合があります。詳しくは、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

※２　ここでは一般的な接続機器の形状を表示しています。詳しくは、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ビデオ2入力/モニター出力端子の出力信号について

設定	モニター出力の音声信号
出力/音声固定	固定音量が出力されます。
出力/音声可変	モニター出力からの音量が可変調整できます。 可変範囲の最大音量は音声固定出力レベルと同じです。 音声レベル　ー60～0

・D2端子、S映像端子からの映像入力信号は、モニター出力されません。
・BS固定を「する」にしたときは、設定と関係なくBS出力となります。

■映像入力端子／音声入力端子には、映像／音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。

■接続する機器の使用方法や接続についてくわしくは、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

■あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

■D端子とは､映像信号を1本のケーブルで簡単､高画質に接続できる､業界統一規格のコンポーネント映像端子です。

■D2映像入力端子について

本機のD2映像入力端子は、525i、525p(プログレッシブ)フォーマットの入力信号に対応していますので、高画質な映像でご覧いただけます。

※ 入力映像が標準画質の場合は、表示される映像は入力と同じ標準画質になります。

AC入力 100V

衛星放送専用端子

ご注意

BSアンテナ電源の入／切はメニュー内のBS設定で行ってください。

アンテナ(BS-IF)入力

BSコンバーター

BS15V 最大4W

ビットストリーム出力(背面側)　検波出力(画面側)

アンテナ入力

電源入力 23

BSアンテナ入力端子 31

BSアンテナ

BSデコーダーへ(63ページ)

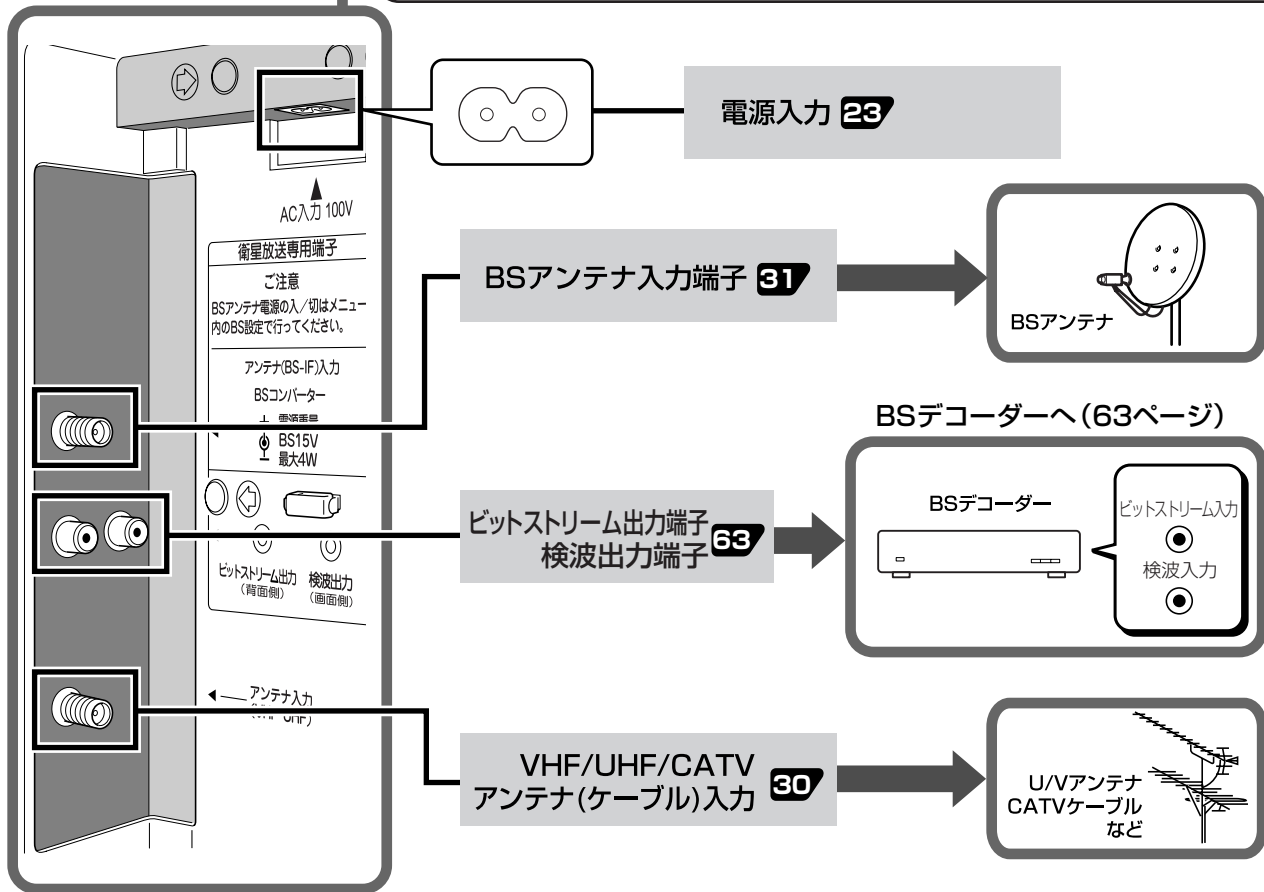
ビットストリーム出力端子
検波出力端子 63

BSデコーダー

ビットストリーム入力

検波入力

VHF/UHF/CATV
アンテナ(ケーブル)入力 30

U/Vアンテナ
CATVケーブル
など

おしらせ

• 本機はアナログハイビジョンのMUSE-NTSCコンバーターは接続できません。

接続時のご注意

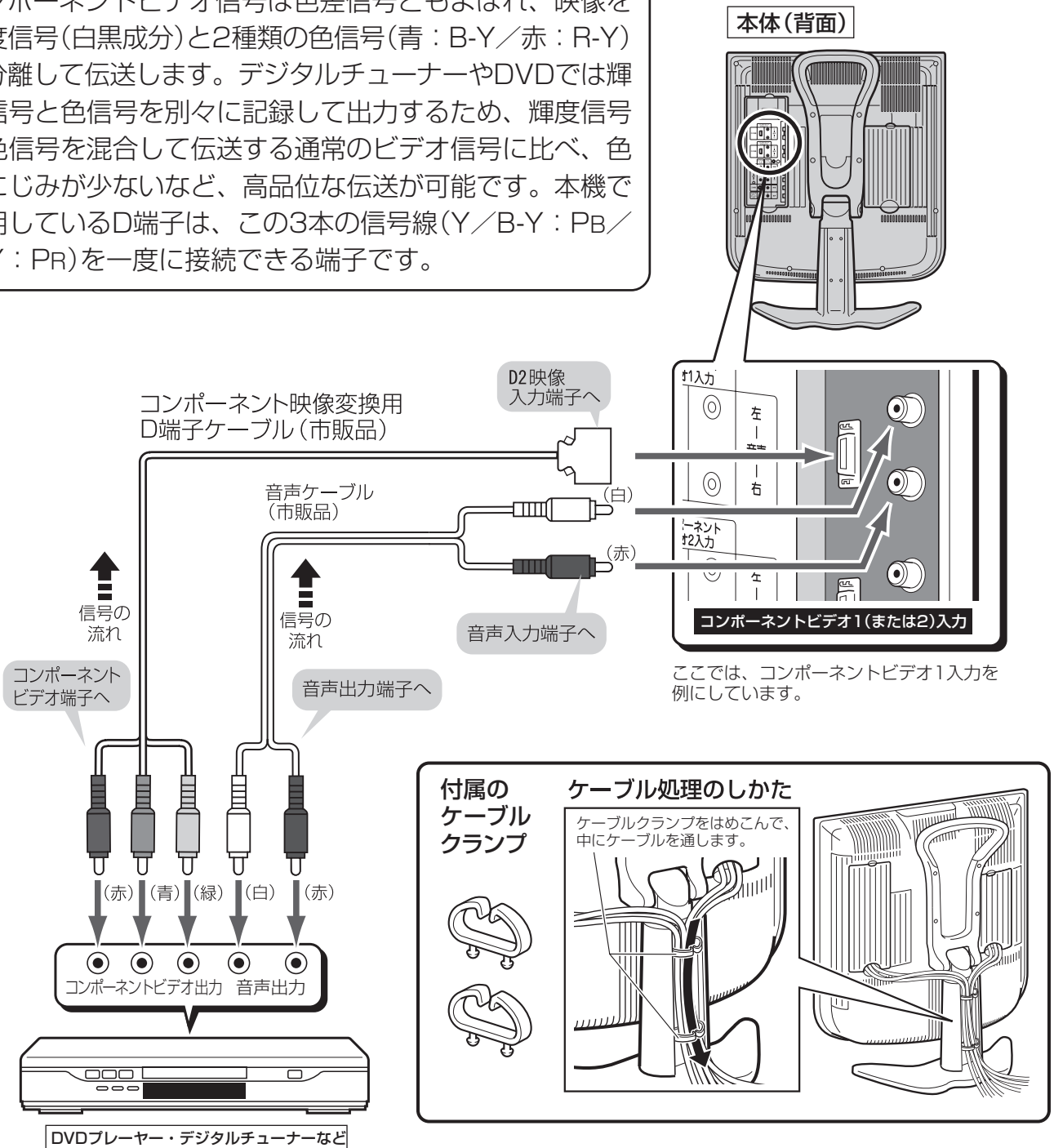
• プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、雑音などの原因になります。
• プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
• 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
• 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

外部機器を接続する（D2映像入力）

DVDプレーヤーやデジタルチューナーを接続する（D2映像入力）

■コンポーネントビデオ端子付き機器の場合

コンポーネントビデオ信号は色差信号ともよばれ、映像を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青：B-Y／赤：R-Y）に分離して伝送します。デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録して出力するため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。本機で採用しているD端子は、この3本の信号線（Y／B-Y：PB／R-Y：PR）を一度に接続できる端子です。

ここでは、コンポーネントビデオ1入力を例にしています。

おしらせ

- D2映像入力端子は、525i（標準画質）、525p（プログレッシブモード）フォーマットの映像信号入力に対応しています。
- 1125iや750Pフォーマットの映像信号についても表示することができますが、表示品位が劣る場合があります。
- デジタルチューナーやDVDプレーヤーから出力された縦長（スクイーズ）サイズの映像は、メニュー画面の「機能切換」の「画面サイズ」設定で、おこのみの画面サイズに切り換えることができます。
- コンポーネント入力端子からの映像や音声は、モニター出力から出力されません。

外部機器を接続する（ビデオ1／2／3入力）

ビデオやゲーム機などを接続する

■D端子付き機器の場合
機器の接続には市販のD端子用ケーブルが必要です。

本体（背面）

• 接続するビデオ機器のD端子はD1～4までありますが、D２レベルの画質で表示されます。接続には支障ありません。

DVDプレーヤー・デジタルチューナーなど

※接続ケーブルについて

• 接続する機器（ビデオカメラなど）によっては専用コードでつなぐ場合があります。
接続のしかたは接続するそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

本体（背面）

ビデオ1入力端子（音声）へ

ビデオ1入力　ビデオ2／モニター出力　映像　左　音声　右　S映像　ビデオ3入力／デコーダー入力　右　左　音声

ビデオ1・2・3入力

（白）（赤）

ビデオ2入力／モニター出力端子へ

（赤）（白）（黄）

S映像入力端子へ

（赤）（白）（黄）

（市販品）

（市販品）

ビデオ3入力／デコーダー入力端子へ

信号の流れ　信号の流れ　信号の流れ　信号の流れ

映像･音声出力端子へ

（赤）（白）（黄）　（赤）（白）（黄）

音声出力　映像出力　音声出力　映像出力

外部機器の接続

外部機器を接続する（D2映像入力）
外部機器を接続する（ビデオ1／2／3入力）

外部機器を接続する(ビデオ1/2/3入力)(つづき)

S映像入力端子について

- S映像入力端子は、より高画質な映像で再生するために映像信号を色信号と輝度信号に分離して入力する端子です。
- ビデオ1入力にあるS映像端子は、映像用の端子です。音声はそれぞれの音声端子(左・右)に接続します。

ビデオ入力のS映像入力優先について

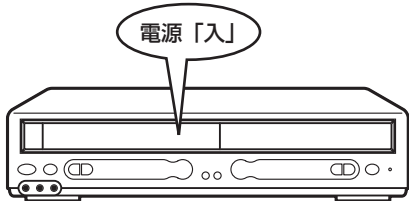
- ビデオ入力の映像端子とS映像端子は、両端子とも接続しているとき、「ビデオ」の画面はS映像端子からの入力映像になります。
- 映像入力端子に接続しているビデオ機器の映像を見るときは、S映像入力端子のプラグを抜いてください。

リモコン

1 入力切換 ◯ を押し、接続している入力を選ぶ

(例)

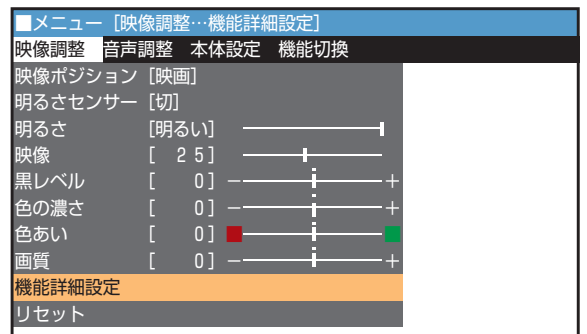
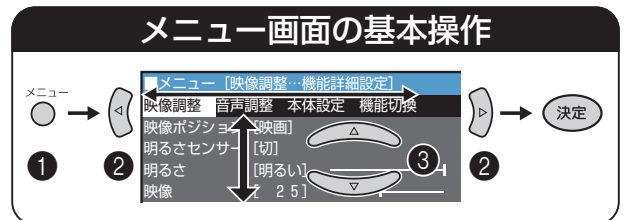
ビデオ 1

2 外部機器の電源を入れる

- 操作のしかたについては、機器の取扱説明書をご覧ください。

再生映像などをすっきりさせる(ノイズクリーン)

■ビデオなどの再生映像をすっきりさせる機能です。この機能は、テレビ放送、ビデオ入力(ビデオ1、2、3、D2、S)の全モードに有効です。

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」−❸「機能詳細設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 △ ▽ で「ノイズクリーン」を選び、決定 を押す

3 △ ▽ で「入」を選び、決定 を押す

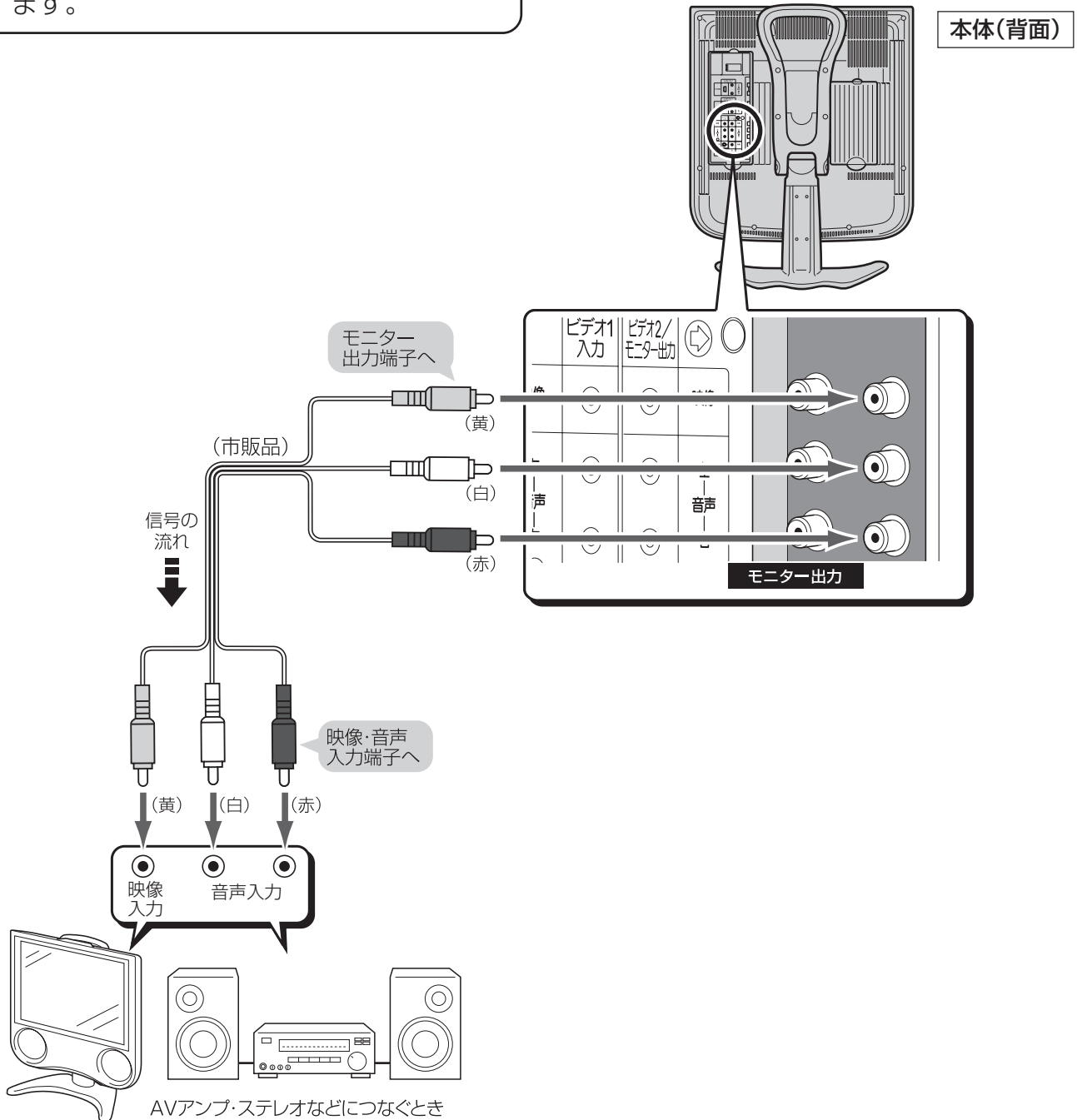
1つ前に戻る場合は ▶ 戻る ◯ を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ◯ を押して通常画面に戻す

本ページ以降では、メニュー操作の一部を簡略化してイラストで表現しています。
(基本操作について、詳しくは25〜27ページを参照してください。)

外部機器へモニター出力する

映像や音声をモニター出力する

■本機のモニター出力端子から、本機で視聴中の映像と音声を出力することができます。

おしらせ
・あなたが録画、録音したものは個人で楽しむなどのほかは、著作権者に無断で使用できません。

外部機器へモニター出力する(つづき)

モニター出力機能について

■本機で見ている映像と音声を、ビデオ2端子から出力することができます。
なお、S映像入力端子や、コンポーネントビデオ入力端子の映像は、モニター出力されません。

- モニター出力/音声固定
  ‥ 見ている映像と音声がモニター出力されます。モニターの音声は一定の固定音量になります。
- モニター出力/音声可変
  ‥ 本機のリモコンを使用して音量を調整することができます。ステレオなどに接続して音楽を楽しむときに、テレビのリモコンで音量やチャンネルの切り換えができます。
  モニター出力の音量が0〜−60の範囲で調整できます。なお、本体スピーカーから音は出なくなります。
  「モニター出力／音声可変」に設定しているとき、高音、低音、バランスの調整、サラウンド及びいきいきボイスの設定はできません。

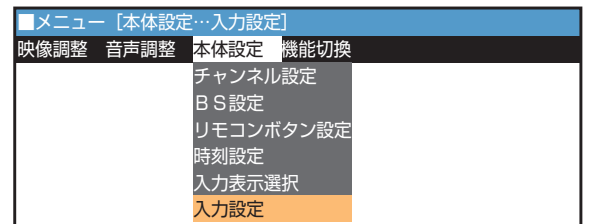
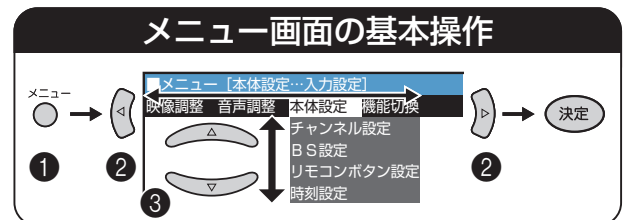
■「ビデオ2設定」を「モニター出力」、または「BS設定」の「BS固定」を[固定する]に設定しているときは、ビデオ2は表示されません。

リモコン

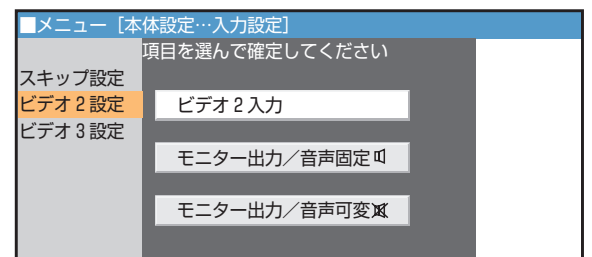
[例] ビデオ2をモニター出力／音声固定に設定する

1 ビデオ2以外の入力やチャンネルを選ぶ

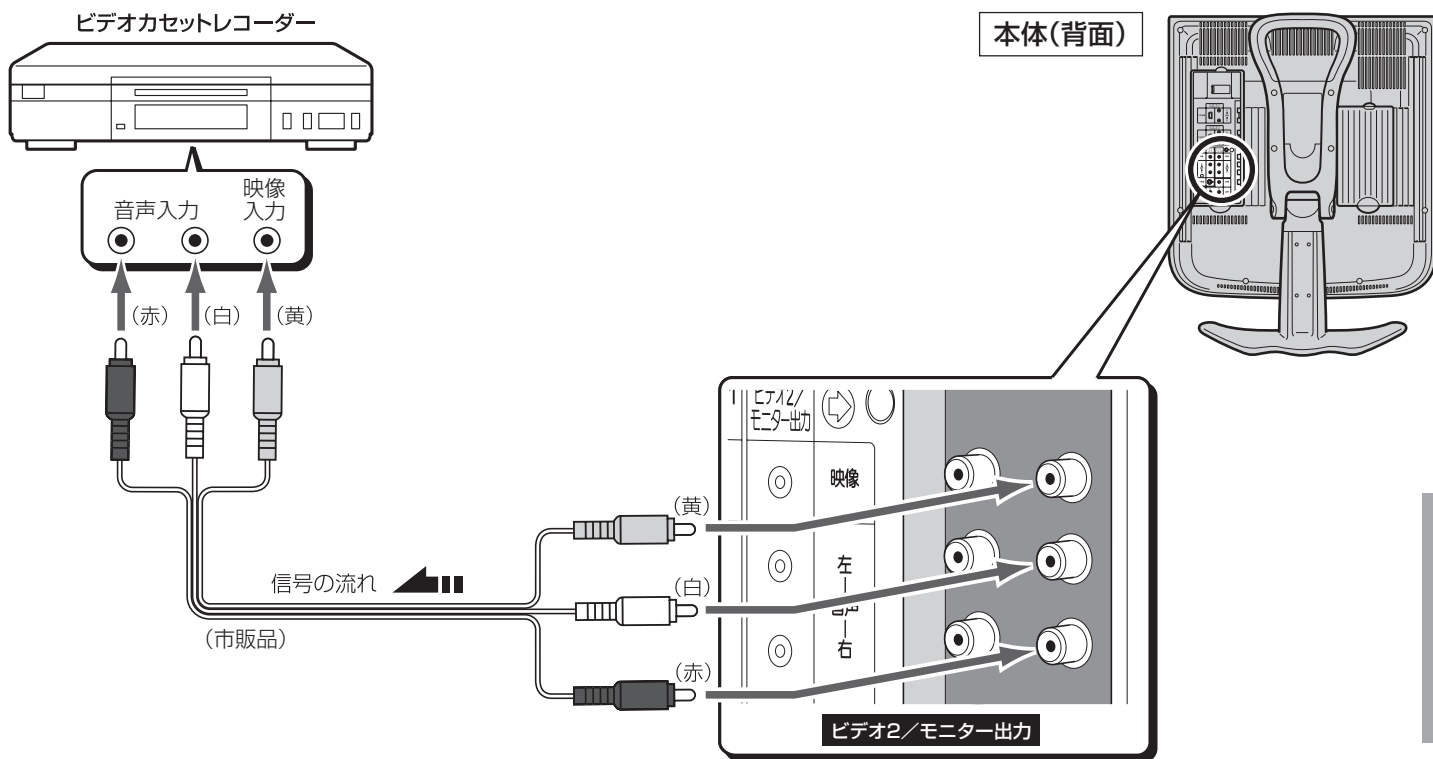
2 ❶メニュー画面から❷「本体設定」−❸「入力設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

3 △ ▽ で「ビデオ2設定」を選び、(決定)を押す

4 △ ▽ で「モニター出力／音声固定」を選び、(決定)を押す

1つ前に戻る場合は ▶ (戻る)を押す

操作終了する場合は ▶ (メニュー)を押して通常画面に戻す

地上放送を見ながらBS放送を録画する

BS固定機能を使って録画する

■BS固定機能を使うと、BS固定したBSチャンネルがモニター出力され、地上放送を見ながら、BS放送を録画することができます。

おしらせ

■BS固定機能について

- BS固定中は、「ビデオ2設定」は設定できません。
- BS固定中は、二重音声放送時に「主／副」に固定されます。
- BS固定中「個別チャンネル設定」の「リモコン番号」ではBS固定チャンネル以外のBSチャンネルは選べません。
- BS固定中は「チャンネル設定」の「個別」設定の「受信チャンネル」「外部設定」は選択できません。
- BS固定中の音声出力は固定の音声となります。
- 「オンタイマー設定」の「チャンネル」をBSチャンネルに設定している場合、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。
- 「オンタイマー設定」の「チャンネル」を「ビデオ2」に設定しているときは「BS固定」を「固定する」に設定できません。
- BS固定中は、待機時も電力を消費しています。

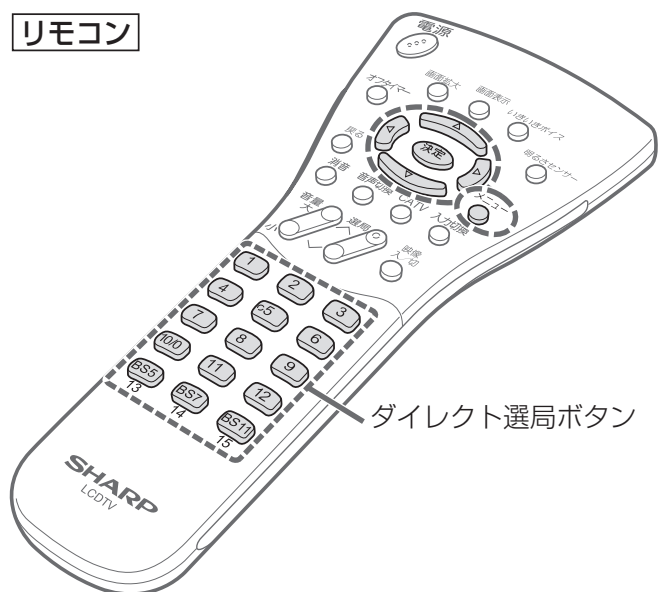
［例］6 チャンネルを見ながら「BS7」を録画する

1 リモコンの BS7 (14) を押し、BS放送を受信状態にする

BS　7

次ページへ

外部機器の接続

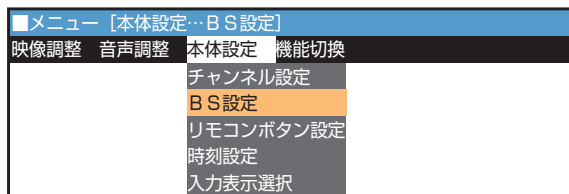
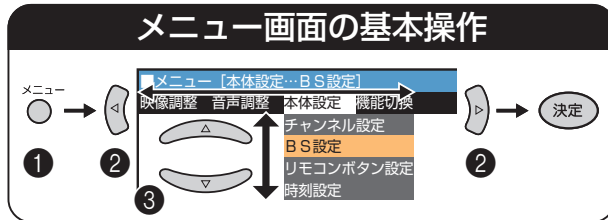
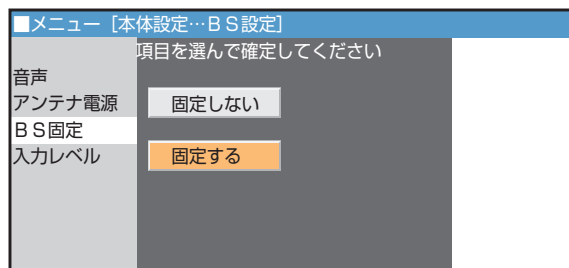
外部機器へモニター出力する（つづき）
地上放送を見ながらBS放送を録画する

地上放送を見ながらBS放送を録画する(つづき)

2 ❶メニュー画面から❷「本体設定」—❸「BS設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

3

① △ ▽ で「BS固定」を選び、(決定)を押す

② △ ▽ で「固定する」を選び、(決定)を押す

4 設定終了後、(メニュー)を押して終了する

5 ビデオを外部入力に切り換え、「録画」状態にする

6 リモコンのチャンネルボタン(6)を押す

6チャンネルを見ながら、BS7の放送がビデオに録画されます。

留守録またはタイマー予約するとき

1 ビデオで外部入力の録画予約をする

2 録画したいBS放送を選び、BS固定を「固定する」にする

3 リモコンでテレビの電源を切る

(電源ランプが橙色に点灯し、ビデオ2(モニター出力)端子からBS固定したBSチャンネルの信号が出力されます。)

WOWOW（ワウワウ）や独立音声放送を楽しむ

本体（背面）

ビットストリーム出力／検波出力

検波出力端子へ

（市販品）

（市販品）

ビットストリーム出力端子へ

デコーダー入力端子へ

（黄）

（白）

（赤）

（市販品）

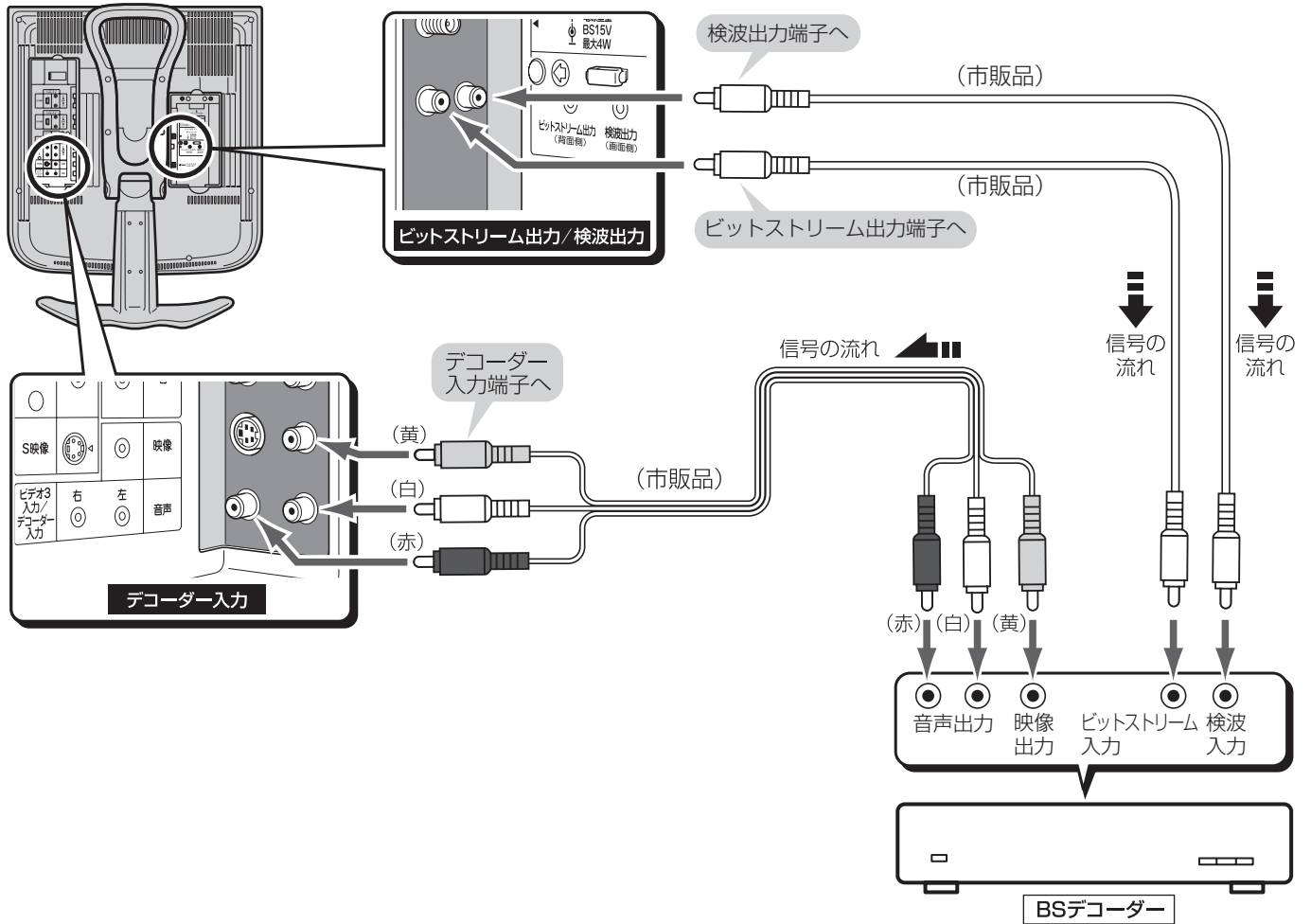
デコーダー入力

信号の流れ

信号の流れ

信号の流れ

（赤）（白）（黄）

音声出力　映像出力　ビットストリーム入力　検波入力

BSデコーダー

■BSチャンネルのWOWOWや独立音声放送を視聴するには、各放送局との受信契約とBSデコーダーが必要です。

おしらせ

- ビデオ3入力をデコーダーに切り換えると、入力切り換えしたとき、ビデオ3は選択（表示）できません。
- 有料放送チャンネルを受信中の音声（テレビ／独立、主／副）は本機側での切り換えができませんので、BSデコーダー側で切り換えてください。くわしくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOWの放送チャンネルが変更になったときは、BS外部チャンネルを再設定してください。（49ページ参照）

リモコン

BSチャンネルボタン

WOWOW（ワウワウ）や独立音声放送を楽しむ(つづき)

ビデオ3入力をデコーダーに切り換える

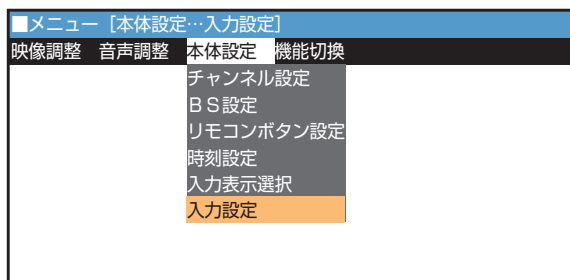
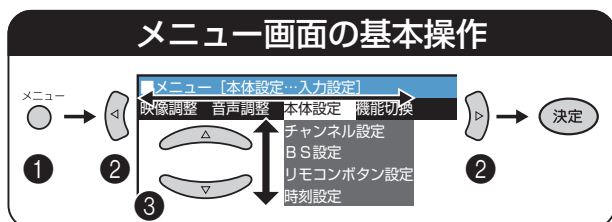
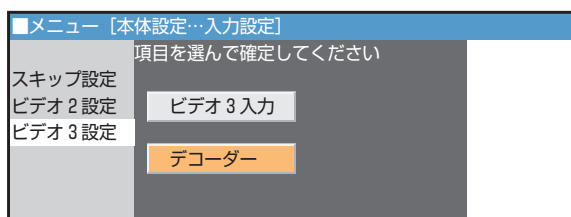
1 ビデオ３以外の入力やチャンネルを選ぶ

2 ❶メニュー画面から❷「本体設定」－❸「入力設定」を選ぶ

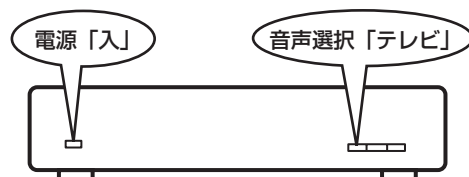
メニュー画面の基本操作

3 ① △ ▽ で「ビデオ3設定」を選び、(決定) を押す

② △ ▽ で「デコーダー」を選び、(決定) を押す

4 設定終了後、(メニュー) を押して終了する

5 リモコンの (BS5 13) を押す

6 BSデコーダーの電源を入れ、音声選択を「テレビ」にする

電源「入」　音声選択「テレビ」

独立音声放送を聞くには

BSデコーダーの音声選択を「独立」にする

調整と設定

指定時刻に電源が入るように設定する(オンタイマー)

■オンタイマー設定の前に時刻設定をしてください。(51ページ参照)
■見たい番組が始まるまで電源を切にしておいたり、目覚まし時計の代わりに使うなど、指定した時刻にテレビの電源を入れる機能です。また、指定した時刻(番組の始まりなど)に指定したチャンネルと指定した音量で電源が入ります。

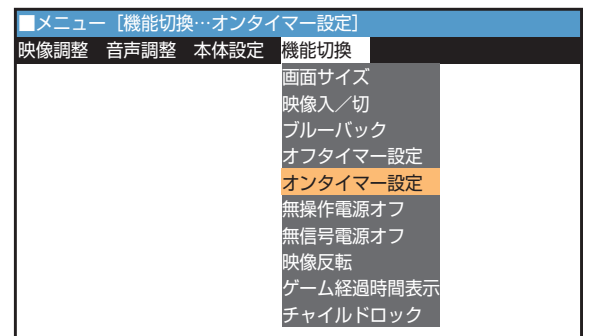
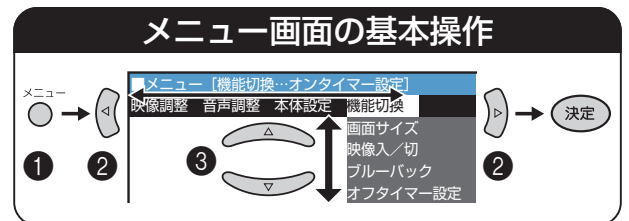
設定できる内容
■オンタイマー設定　入←→切
■オン時刻
午前0時00分～午後11時59分
■チャンネル
オンタイマー時のチャンネルを左右カーソル(◁ ▷)で順方向、逆方向に順次、切り換えます。
設定範囲：
CH1～CH20、C13～C38、BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15、コンポーネント1、コンポーネント2、ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3
チャンネル設定でスキップが設定されているチャンネルおよび入力モードは設定できません。
■音量
オンタイマー時の音量値を左右カーソル(◁ ▷)で順方向、逆方向に順次、切り換えます。
設定範囲：0～60

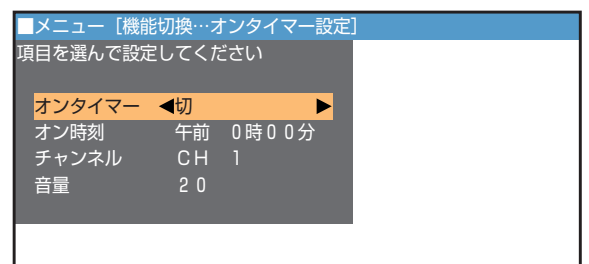
リモコン

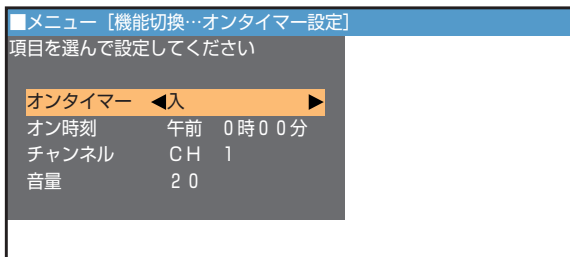
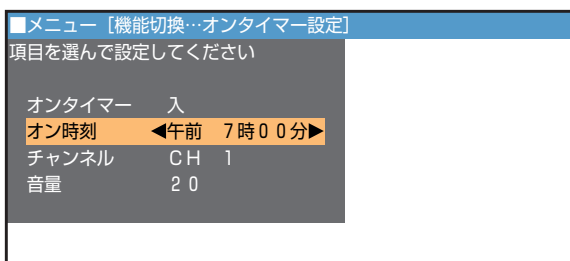
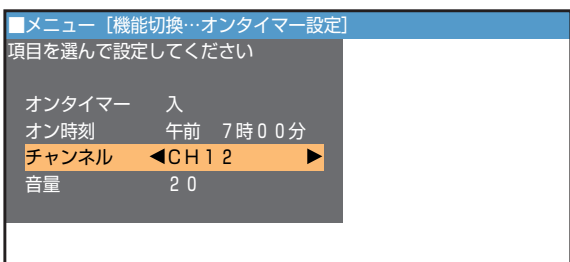
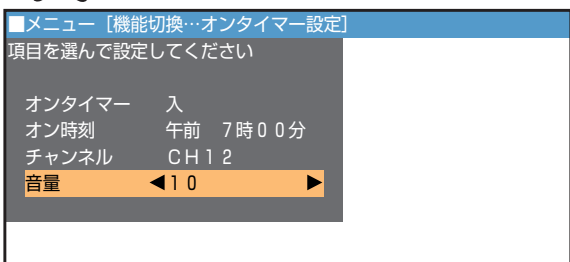
電源を入れる時刻とチャンネルと音量を設定する

[例] 毎日朝7時に12チャンネル(リモコン番号)、音量10で電源を入れる

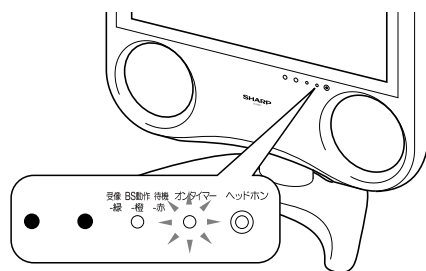
1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「オンタイマー設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

• 時刻設定がされていない場合、「オンタイマー設定」を選び、(決定)を押した時点で時刻設定の画面が表示されます。時刻設定後、オンタイマー設定画面が表示されます。

2 △ ▽ で「オンタイマー」を選ぶ

次ページへ

3 ◁ ▷ で「入」を選ぶ

4 ① △ ▽ で「オン時刻」を選ぶ
② ◁ ▷ でオン時刻を設定する

5 ① △ ▽ で「チャンネル」を選ぶ
② ◁ ▷ でチャンネルを「CH12」に設定する

6 ① △ ▽ で「音量」を選ぶ
② ◁ ▷ で音量を「10」に設定する

7 設定終了後、メニューを押して終了する

8 必ずリモコンで電源を切る

• 本体の電源ボタンで電源を切ると、オンタイマーは働きません。
• オンタイマーランプは赤色で点灯します。

おしらせ

• オンタイマーで外部入力（コンポーネント、ビデオ）を使用する場合、外部入力機器の電源が入っており、再生していなければ音は出ませんのでご確認ください。

■オンタイマーの解除について

• お出かけになるときなどオンタイマーで自動的に電源が入っては困る場合には、本体の電源ボタンで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマーランプの消灯を確認してください。

■設定時間の確認

• 画面表示で、現在設定されている時間を確認できます。

■繰り返しオンタイマーについて

• 一度オンタイマーを「入」にすると「切」にするまで毎日繰り返しオンタイマーが働きます。
• オンタイマーで電源が入ると自動的に２時間のオフタイマーが設定されます。
２時間以上継続してご覧になるときは、本体の電源ボタンまたはリモコンで電源を一度切り、オフタイマーを解除してください。

■設定できないチャンネルやビデオ入力について

• 本体設定で「BS固定」を「固定する」に設定中は、BS固定チャンネル以外のBSチャンネルとビデオ2は選べません。
• 本体設定で「モニター出力／音声固定」または「モニター出力／音声可変」に設定中はビデオ2は選べません。
• 本体設定で「デコーダー」に設定中は、ビデオ3は選べません。
• オンタイマーのチャンネルをあるBSチャンネルに設定していると、そのBSチャンネル以外は「BS固定」にできません。

■視聴中のオンタイマー動作

• 電源「入」のまま、オンタイマーで設定した時刻になると、設定したチャンネルに変わります。なお、このとき音量は変わりません。

電源を指定時間後に切る(オフタイマー)

■「オフタイマー設定」を使うと、指定した時間後に本機の電源を切ることができます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利な機能です。

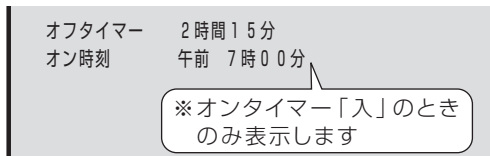
リモコン

おしらせ
- オフタイマーの残り時間表示
  設定した時間の残り5分になると、約4秒間、1分ごとに残り時間を自動的に表示します。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマー設定後、手順 **2** で時間を設定し直すこともできます。
- 現在、設定されている時間は、画面表示でも確認できます。

[例]残り時間が2時間15分のとき

画面表示 ボタンを押した場合

オフタイマー　２時間１５分
オン時刻　午前　７時００分

※オンタイマー「入」のときのみ表示します

オフタイマー ボタンを押した場合

オフタイマー　２時間１５分

- オンタイマーが設定されていても、オフタイマー ボタンではオン時刻は表示されません。

電源が切れる時間を設定する

リモコンで設定する

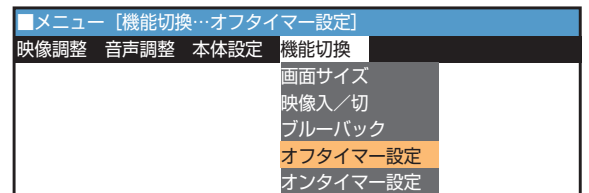
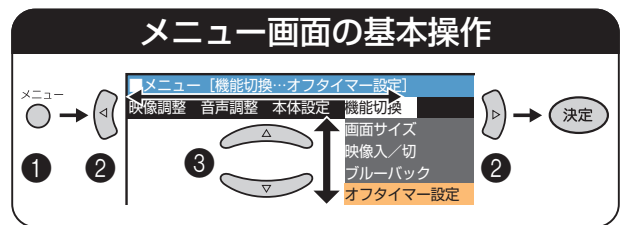
オフタイマー を押すごとに設定時間が30分単位で次のように変わります。

-時間--分 → 0時間30分 → 1時間00分 → 1時間30分 → 2時間00分 → 2時間30分 → -時間--分

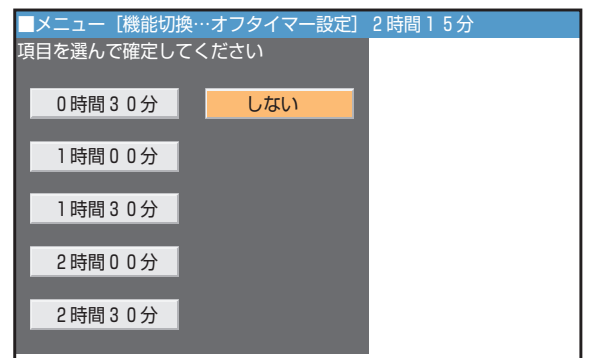
オフタイマー　１時間００分

メニュー操作で設定する場合は

1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「オフタイマー設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 △ ▽ ◁ ▷でオフタイマー（電源が切れる時間）を設定し、決定を押す

設定時間は2時間30分まで、30分単位で設定できます。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

省エネ機能を使う

省エネ機能について

■本機には消費電力を抑えるため次の3つの機能がついています。

- **明るさ調整**：画面の明るさを調整します。
- **無操作電源オフ**：テレビを操作しない時間が続くと、自動的に電源をオフにします。
- **無信号電源オフ**：テレビ放送終了後、自動的に電源をオフにして消し忘れを防止します。

明るさ調整について

■明るさ調整には自動調整、手動調整の2種類の方法があります。

明るさセンサー（入）（自動調整）	周囲の明るさの変化に対応して画面の明るさが自動的に変化します。 • **入：表示あり**：画面の明るさが自動的に変化すると同時に明るさセンサー効果が画面に表示されます。 • **入：表示なし**：画面の明るさが自動的に変化しますがセンサー効果は画面に表示されません。
明るさセンサー（切）（手動調整）	明るさの項目で17段階のおこのみの調整ができます。

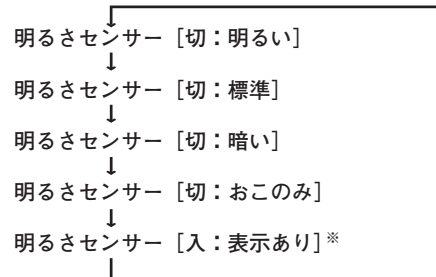
リモコン

明るさセンサーの入／切を設定する

リモコンで設定する

明るさセンサー ◯ **を押す**

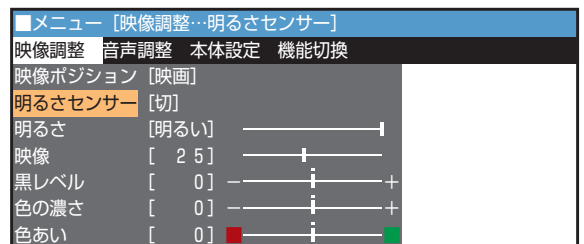
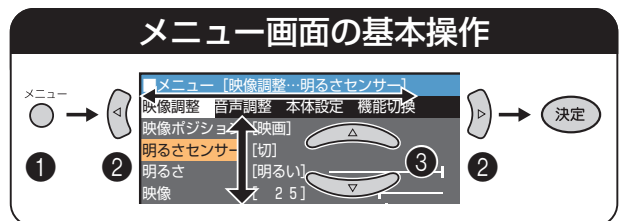
設定されているモードが表示されます。押すごとに次のように切り換わります。

明るさセンサー［切：明るい］
↓
明るさセンサー［切：標準］
↓
明るさセンサー［切：暗い］
↓
明るさセンサー［切：おこのみ］
↓
明るさセンサー［入：表示あり］※

- 入／切の切り換えはメニュー項目の明るさセンサー入／切に連動しています。

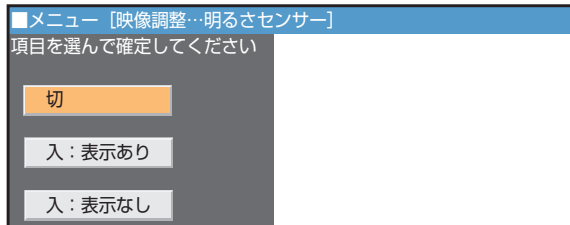
※メニューで［入:表示なし］に設定した場合は［入:表示なし］と表示されます。

メニュー操作で設定する場合は

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」—❸「明るさセンサー」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

次ページへ

省エネ機能を使う(つづき)

2 △ ▽ で「切」「入:表示あり」「入:表示なし」のいずれかを選び、決定を押す

・明るさセンサーの効果を画面に表示するには「入:表示あり」に設定してください。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニューを押して通常画面に戻す

明るさセンサーの効果を画面に表示するには

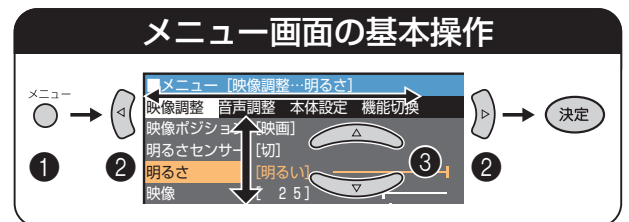
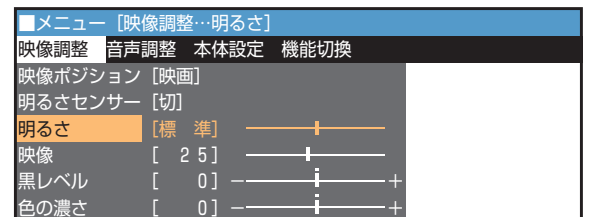
・明るさセンサー[入：表示あり]を選びます。周囲の明るさが変化すると効果が表示されます。

・表示をしないときは、[入：表示なし]にしてください。

手動でおこのみの明るさに調整する

■「明るさセンサー[切]」を選ぶと、手動で調整ができます。

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」−❸「明るさ」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ◁ ▷ でおこのみの明るさに調整する

調整範囲:暗い↔2…8↔標準↔10…16↔明るい

1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

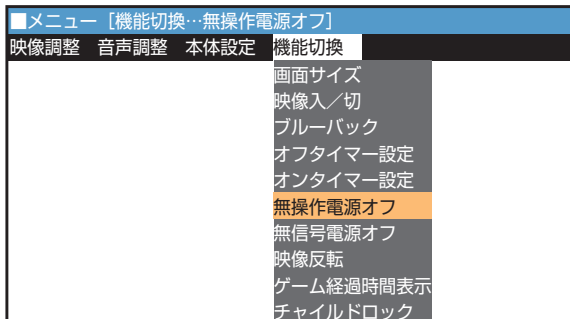
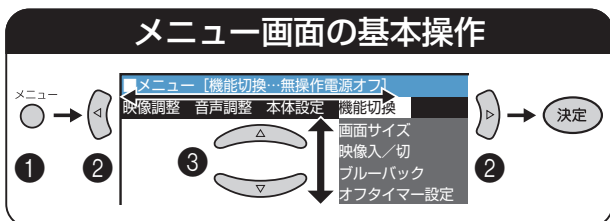
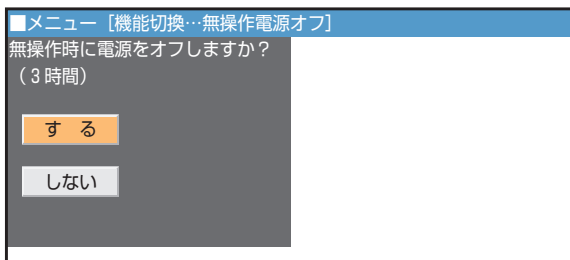
操作終了する場合は ▶ メニューを押して通常画面に戻す

無操作電源オフの設定

無操作電源オフ

■3時間以上操作しない状態が続くと、自動的にテレビの電源が切れるように設定することができる機能です。
工場出荷時は「しない」になっています。

■電源が切れる5分前になると、約4秒間、1分ごとに警告文が表示されます。

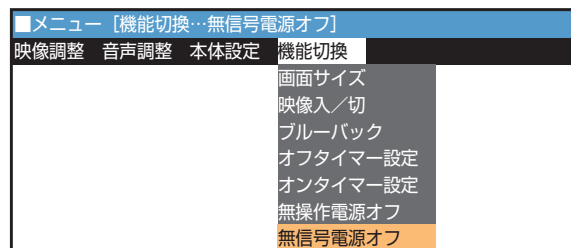
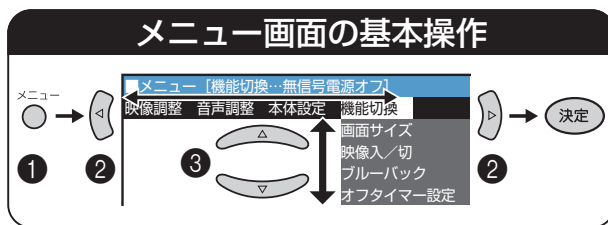
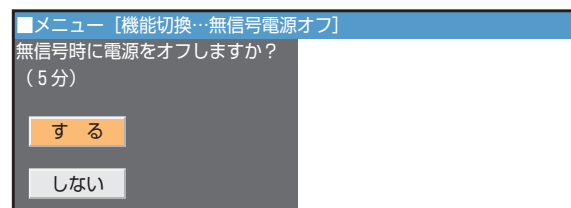
1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「無操作電源オフ」を選ぶ

2 △ ▽ で無操作電源オフを「する」に設定し、(決定)を押す

1つ前に戻る場合は ▶ (戻る)を押す

操作終了する場合は ▶ (メニュー)を押して通常画面に戻す

無信号電源オフの設定

無信号電源オフ

■無信号電源オフを「する」に設定すると、放送が終了した約5分後に、自動的にテレビの電源が切れるように設定することができる機能です。
工場出荷時は「しない」になっています。

1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「無信号電源オフ」を選ぶ

2 △ ▽ で無信号電源オフを「する」に設定し、(決定)を押す

1つ前に戻る場合は ▶ (戻る)を押す

操作終了する場合は ▶ (メニュー)を押して通常画面に戻す

おしらせ

無信号電源オフについて

- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく動作しない場合があります。
- ビデオ入力モードのときは、無信号電源オフは動作しません。
- 放送を見ているときに、テレビの電源が切れるときは、設定を「しない」にしてください。

音声を切り換える(二重音声／ステレオ放送)

■二重音声放送やステレオ放送を受信しているとき、音声切換ボタンで音声モードを変えることができます。
■二重音声放送やステレオ放送を受信すると、チャンネル表示の色が変わり、その下に「ステレオ」、「主音声」などの音声モードが表示されます。

リモコン

音声モードを切り換える

音声切換○を押す

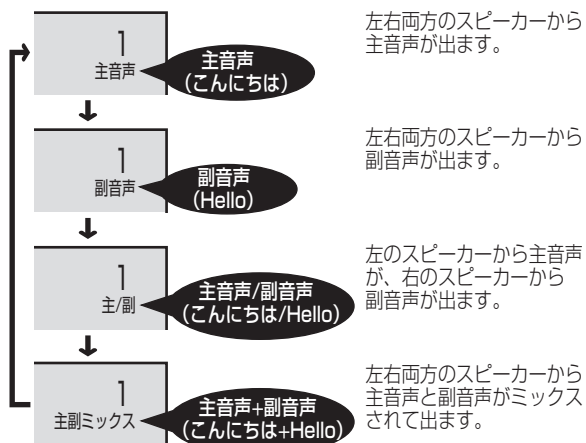
●テレビモードで切り換える

二重音声放送のとき
チャンネルは赤色で表示され、音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。

左右両方のスピーカーから主音声が出ます。

左右両方のスピーカーから副音声が出ます。

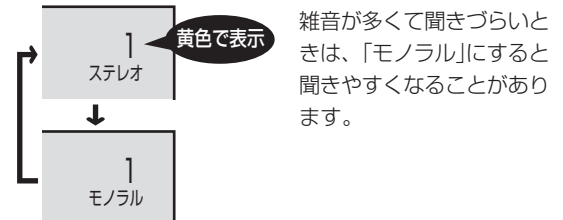
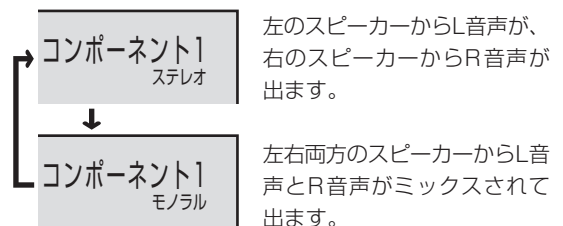
左のスピーカーから主音声が、右のスピーカーから副音声が出ます。

左右両方のスピーカーから主音声と副音声がミックスされて出ます。

ステレオ放送のとき
チャンネルは黄色で表示され、音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わります。

雑音が多くて聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

●外部入力モードで切り換える

左のスピーカーからL音声が、右のスピーカーからR音声が出ます。

左右両方のスピーカーからL音声とR音声がミックスされて出ます。

音声モードを確かめるには

次のいずれかの操作を行うと、チャンネル表示とともに、音声モードが3秒間表示されます。

- 今見ているチャンネルボタンを押す。
- 画面表示○を押す。（このときは約10秒間表示されます。）チャンネルが表示されているときは2回押す。
- いったん別のチャンネルに切り換えてから元のチャンネルに戻す。
- 電源をいったん切ってから、入れ直す。

BS放送の独立音声を聞くとき

BS放送の音声について

■BS放送の音声は、AモードとBモードがあり、このモードは放送内容によって自動的に切り換わります。

- **Aモード**…テレビ音声と独立音声の2系統の音声があり、独立音声は送られているときに選ぶことができます。
- **Bモード**…テレビ音声1系統だけが送られますが、Aモードに比べて、より高音質で楽しめます。

	テレビ音声（二重･ステレオ･モノラル）	独立音声（二重･ステレオ･モノラル）	音質
Aモード	○	○	FM放送同等
Bモード	○	×	CD同等

- テレビ音声は、見ている映像にあった音声です。
- 独立音声は、見ている映像に関係のない音声です。
- 二重音声を楽しむときは、72ページをご覧ください。

リモコン

BSチャンネルボタン

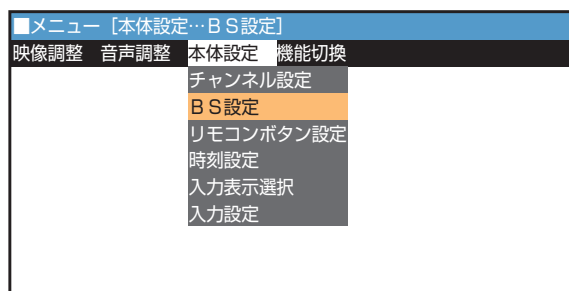
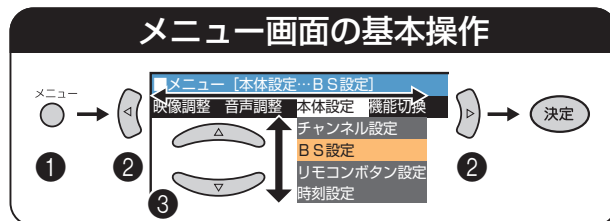
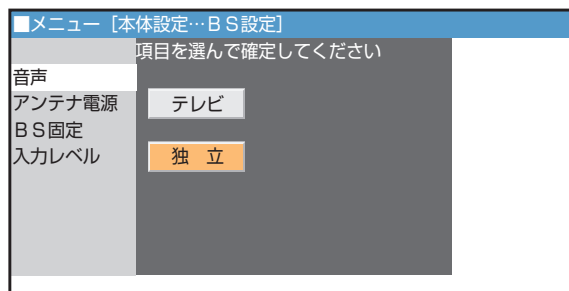
1 BS放送を視聴中に❶メニュー画面から❷「本体設定」－❸「BS設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2

① ▲ ▼ で「音声」を選び、決定を押す

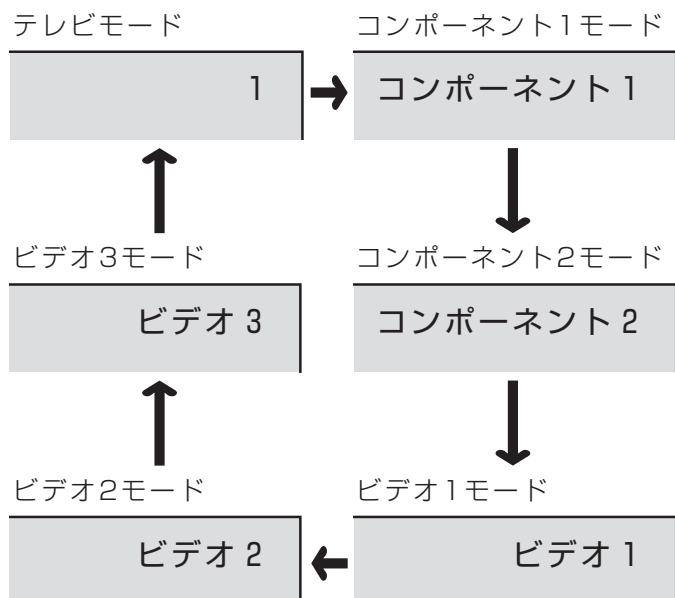
② ▲ ▼ で「独立」を選び、決定を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

こんなときは独立音声に切り換わりません。
- BS放送の音声がBモードのとき。
- Aモードでも独立音声が送られていないとき。

外部機器の映像・音声を楽しむ

■本体天面、およびリモコンの入力切換ボタンを押すと、以下のようにモードが切り換わります。(工場出荷状態)

▼画面表示

リモコン

1 接続している機器の電源を入れる

※この操作は機器を接続してから行ってください。

2 入力切換 ◯ を押し、機器が接続されているモードを選ぶ

※本体天面の入力切換ボタンを押して、切り換えることもできます。

3 接続機器を動作(再生)状態にする

• 選んだ機器の画面が表示され、画面表示も変わります。

おしらせ

ビデオ2について

• 「入力設定」の「ビデオ2設定」で「モニター出力」に設定しているときは、ビデオ2は表示されません。(60ページ参照)
• 「BS設定」で「BS固定」を「固定する」に設定しているときは、ビデオ2は表示されません。(60ページ参照)
• 接続した機器にあわせて、画面に表示する文字を「入力表示選択」で変更できます。(75ページ参照)
• 「入力設定」の「スキップ設定」でスキップを「する」に設定している入力モードは表示されません。(77ページ参照)

ビデオ3について

• 「入力設定」の「ビデオ3設定」を「デコーダー」に設定しているときは、ビデオ3は表示されません。(63〜64ページ参照)

外部機器に表示をあわせる

外部機器の画面表示を変更する

■ビデオ入力端子に接続した外部機器にあわせて、表示する名称を変えることができます。
■工場出荷時の設定は次のとおりです。

ビデオ1入力の映像　：ビデオ1
ビデオ2入力の映像　：ビデオ2
ビデオ3入力の映像　：ビデオ3
コンポーネントビデオ1入力の映像
　　　　　　　　：コンポーネント1
コンポーネントビデオ2入力の映像
　　　　　　　　：コンポーネント2

■その他の機器についても、種類にあわせて以下のような画面表示に変えることができます。

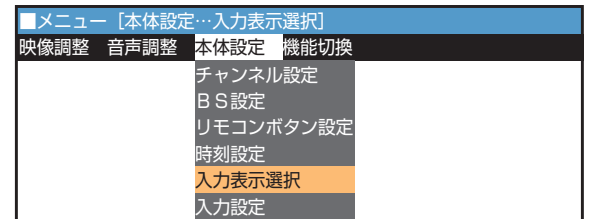
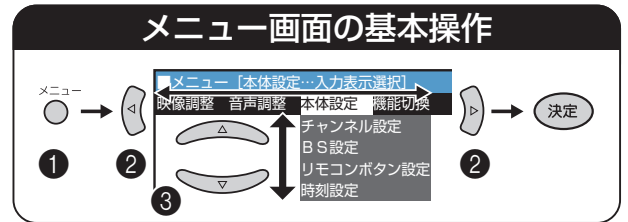
映像入力端子に接続する機器	表示例
ビデオデッキなど	ビデオ1
	ビデオ2
	ビデオ3
コンポーネント端子付きの機器	DVD
	BS
テレビゲームなど	ゲーム
CSチューナーなど	CS
BSデジタルチューナーなど	BS
地上デジタルチューナー付きの機器	地上D
DVDプレーヤーなど	DVD

リモコン

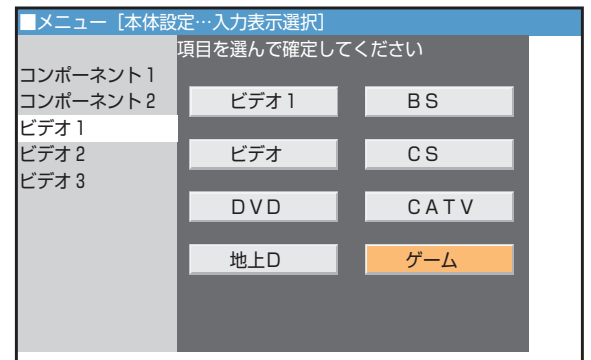
おしらせ

- ビデオ2入力を「モニター出力」に、または「ＢＳ固定」を「固定する」に設定しているときは、ビデオ2は表示されません。
- ビデオ3入力を「デコーダー」に設定しているときは、ビデオ3は表示されません。

［例］「ビデオ1」表示を「ゲーム」表示に変える

1 ❶メニュー画面から❷「本体設定」－❸「入力表示選択」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ① △ ▽ で「ビデオ1」を選び、（決定）を押す
② △ ▽ ◁ ▷ で「ゲーム」を選び、（決定）を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

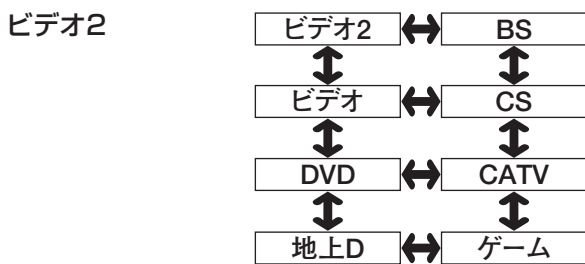
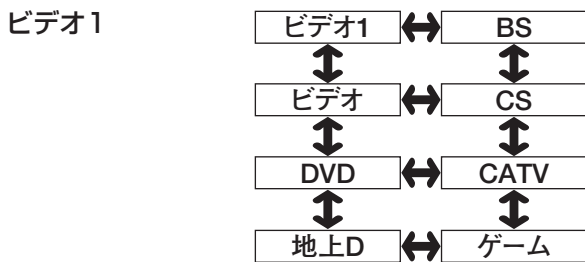
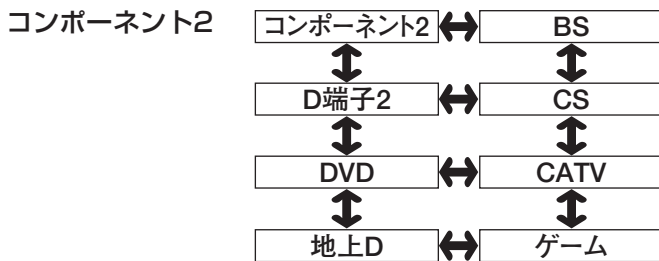
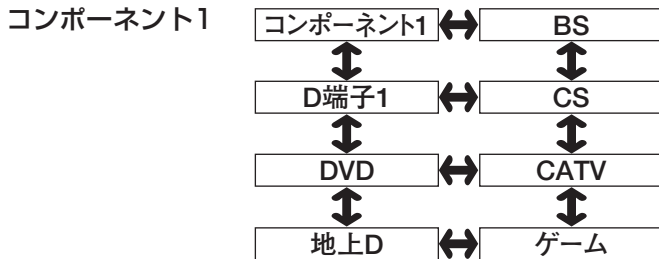
外部機器に表示をあわせる(つづき)

入力表示選択できる内容

調整項目が表示されている間(約60秒間)、△ ▽ ◁ ▷ を押すごとに次のように切り換わります。

コンポーネント1

コンポーネント2

ビデオ1

ビデオ2

ビデオ3

※「入力表示選択」では、次の項目は設定できません。

●ビデオ2
- 「入力設定」の「ビデオ2設定」を「モニター出力」に設定しているとき
- 「BS設定」の「BS固定」を「固定する」に設定しているとき

●ビデオ3
- 「入力設定」の「ビデオ3設定」を「デコーダー」に設定しているとき

ゲーム経過時間を表示するには

■ゲームに夢中になって時間の経過を忘れても、経過時間を表示して知らせてくれる機能です。

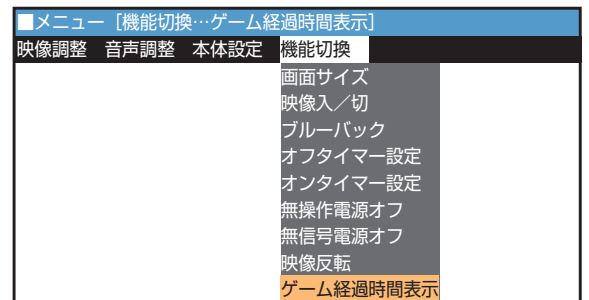
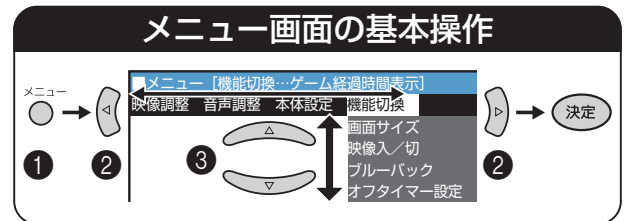
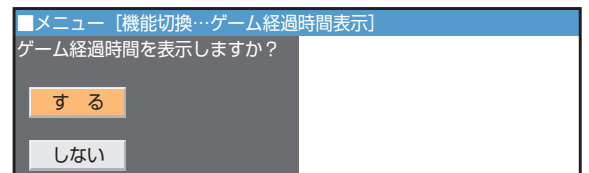
1 **メニュー画面から「映像調整」(78ページ)の「映像ポジション」で「ゲーム」を設定、または「入力表示選択」(75ページ)で「ゲーム」を設定する**

2 **❶メニュー画面から❷「機能切換」−❸「ゲーム経過時間表示」を選ぶ**

メニュー画面の基本操作

3 **△ ▽ で「する」を選び、(決定)を押す**

■メニュー [機能切換…ゲーム経過時間表示]
ゲーム経過時間を表示しますか？
す　る
しない

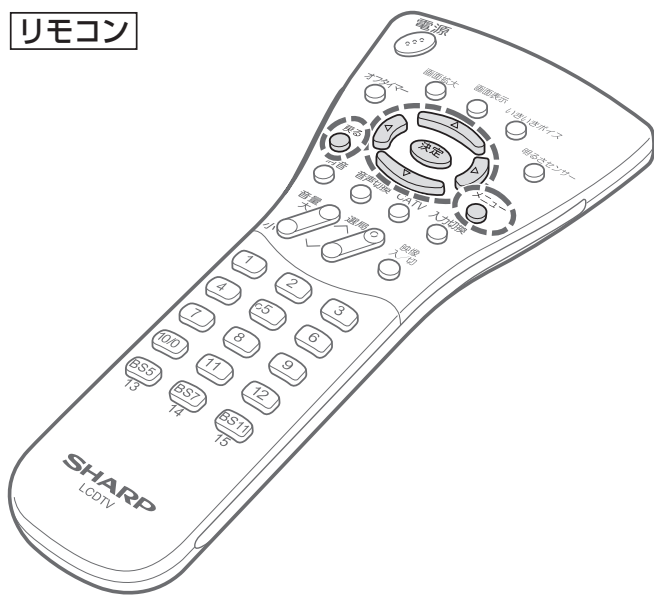
1つ前に戻る場合は ▶ (戻る)を押す

操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

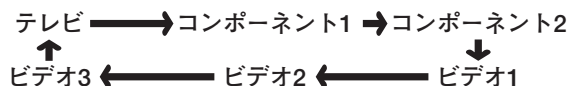
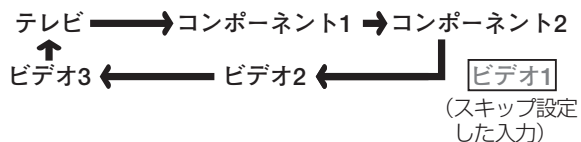
おしらせ

■ゲーム中のメッセージ表示について
- ゲーム経過時間表示を「する」にして、映像ポジションを「ゲーム」または入力表示選択を「ゲーム」に設定した場合、入力切換ボタンを押して「ゲーム」画面にしてから30分が経過すると「30分たちました やすみましょう」というメッセージが表示されます。以降30分ごとにメッセージが表示されます。
  30分 ➔ 1時間 ➔ 1時間30分 ➔ 2時間
- テレビ番組を見ているときは表示されません。
- 光線銃などを使い、画面を標的にするゲームは使用できません。

入力切換の飛び越しを設定する

■入力切換ボタンで入力切り換えをしたときに、接続していない端子を飛び越して(スキップ)選ぶことができる機能です。

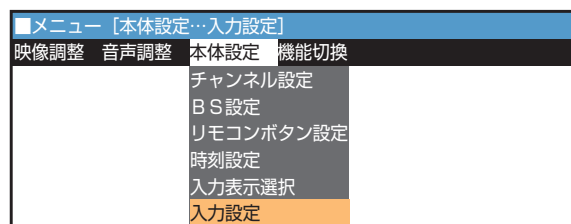
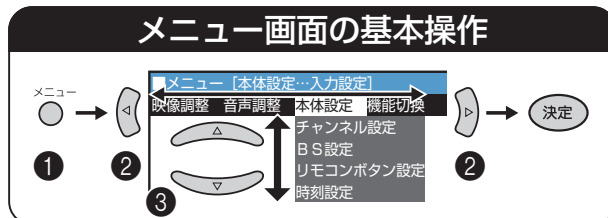
リモコン

右の例の場合

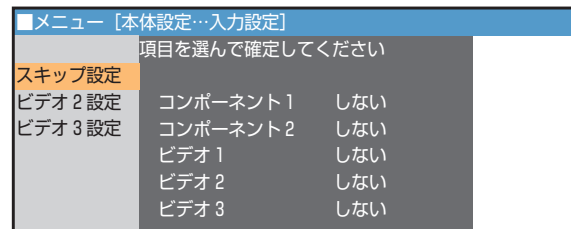
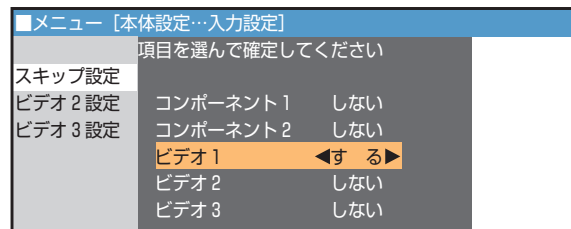
・スキップ前

・スキップ後

おしらせ

「スキップ設定」では、次の項目は設定できません。

- ビデオ2
  「入力設定」の「ビデオ2設定」を「モニター出力」に設定しているとき
  「ＢＳ設定」の「ＢＳ固定」を「固定する」に設定しているとき
- ビデオ3
  「入力設定」の「ビデオ3設定」を「デコーダー」に設定しているとき

[例] 「ビデオ1」をスキップ設定する

1 ❶メニュー画面から❷「本体設定」－❸「入力設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 △ ▽ で「スキップ設定」を選び、決定 を押す

3 ① △ ▽ で「ビデオ1」を選ぶ
② ◁ ▷ で「する」を選び、決定 を押す

▶
を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

映像を調整する

映像調整について

■ご覧になっている映像をより見やすくするために、以下のような設定を行うことができます。

- 映像ポジション(78ページ)
- 映像調整(79ページ)
- 色温度(80ページ)
- 画面サイズ(81ページ)
- I/P設定(82ページ)
- ノイズクリーン(83ページ)
- フィルムモード(83ページ)
- QS駆動(84ページ)

リモコン

映像ポジションを設定する

映像ポジションについて

■テレビ/ビデオモードの映像と番組のソフトや種類にあわせて、おこのみの画質を選ぶことができます。

- **標準**：画質設定が標準値になります。
- **ダイナミック**：くっきりと色鮮やかな映像で見るとき。
- **ダイナミック(固定)**：明るい部屋で見るとき。(このポジションを選択したときは、映像調整ができません。)
- **映画**：コントラスト感を抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
- **ゲーム**：テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。

■映像ポジションは入力モード(テレビ/コンポーネント1~2/ビデオ1~3)ごとに個別に設定することができます。

[例] ビデオ2入力の映像ポジションを[映画]に設定する

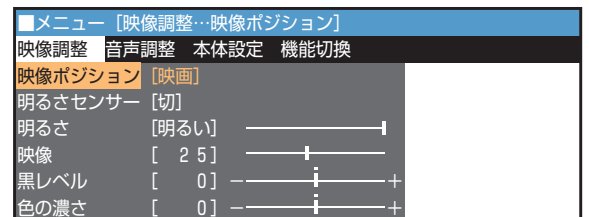
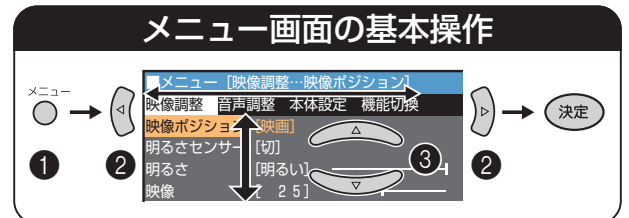
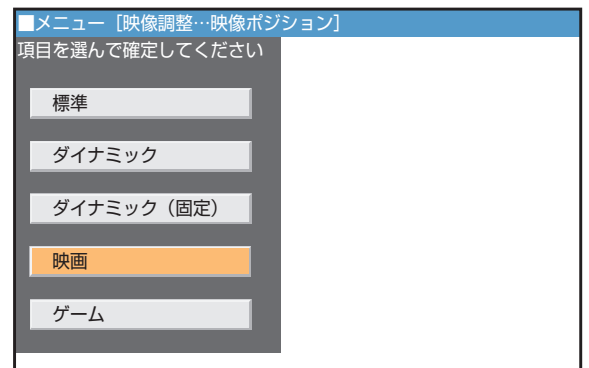
メニュー項目の「映像調整」を選択して、映像ポジションを切り換えることができます。

1 入力切換 ◯ を押し、ビデオ2を選ぶ

ビデオ 2

2 ❶メニュー画面から❷「映像調整」ー❸「映像ポジション」を選ぶ

3 △ ▽ で「映画」を選び、決定 を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ◯ を押して通常画面に戻す

映像を手動で調整する

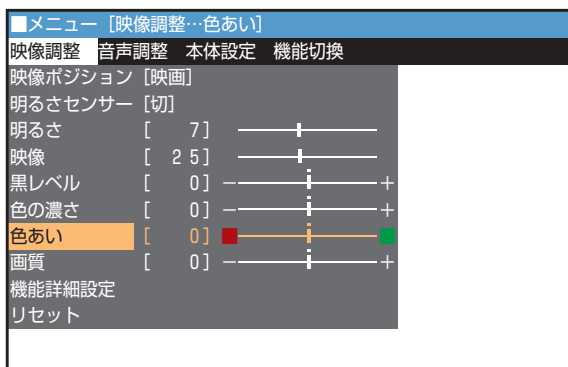
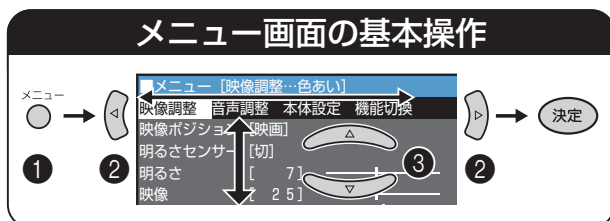
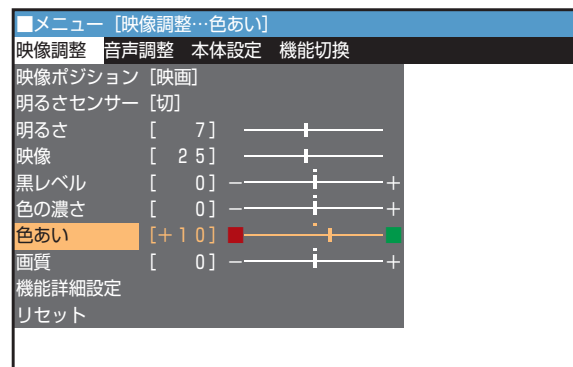
■映像ポジションの「標準」「ダイナミック」「映画」「ゲーム」では、おこのみの画質に調整することができます。映像の濃淡や明るさを変えて、見やすくしたい場合は、状態に応じて調整項目を選び、画像を調整してください。

■映像調整では、「明るさ」「映像」「黒レベル」「色の濃さ」「色あい」「画質」の6つの項目を調整できます。調整した映像は、そのまま記憶されます。

[例] ビデオ2入力で[映画]モードの色あいを調整する

1 78ページの手順 1 ～ 3 までを実行し、**ビデオ2**入力の**「映像ポジション」**を**「映画」**に設定する

2 ❶メニュー画面から❷**「映像調整」**－❸**「色あい」**を選ぶ

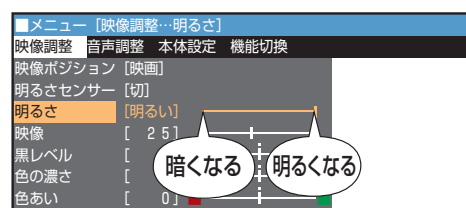
メニュー画面の基本操作

3 で色あいを調整する

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

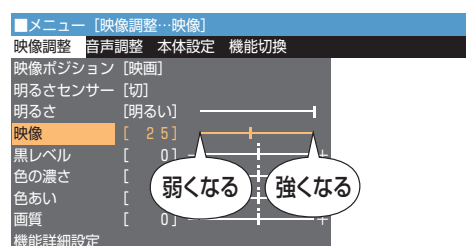
操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

おしらせ
- 映像ポジションの設定を「ダイナミック（固定）」にしているときは、映像調整はできません。
- 「映像調整」の項目で「リセット」を選択して決定すると、映像調整で調整されている内容が工場出荷時の設定に戻ります。リセットについては27ページをご覧ください。

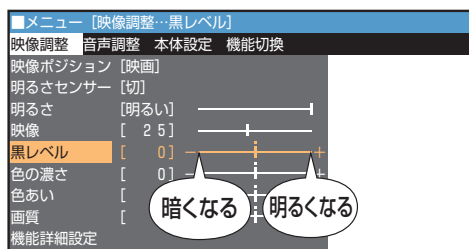
▼画面表示

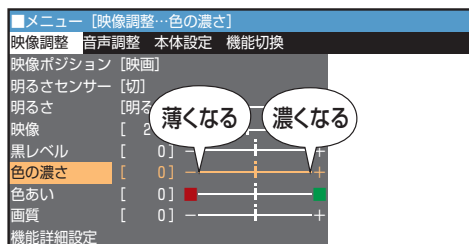
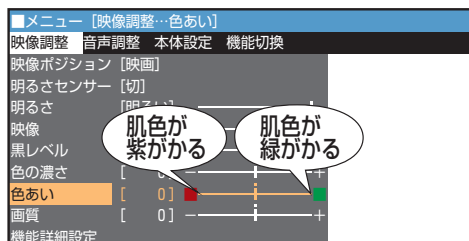
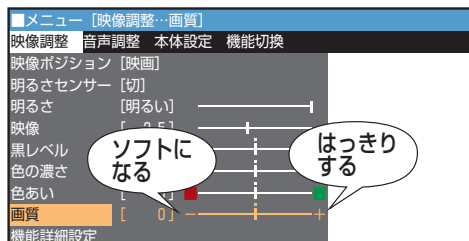
 で調整

明るさ
17段階
（暗い、2～8、標準、10～16、明るい）

バックライトの明るさを調整します。暗い部屋で明るさを下げると黒が黒らしく見えます。

映像
61段階
（0～60）

数値を高くすると、明るい所と暗い所の差がはっきりしますが、数値を上げすぎると、細かい映像が見えにくくなります。

映像を調整する(つづき)

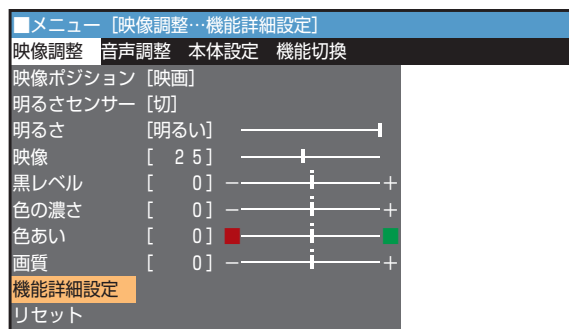
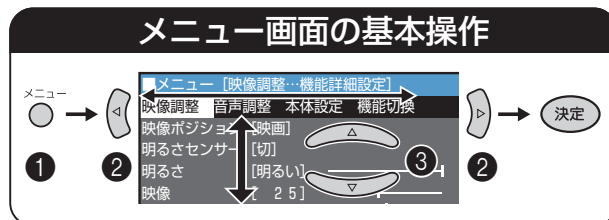
黒レベル
61段階
(—30～
+30)

画面全体の明るさを調整します。数値を上げすぎると白っぽくなり、下げすぎると黒っぽくなります。

色の濃さ
61段階
(—30～
+30)

色あい
61段階
(—30～
+30)

画質
21段階
(—10～
+10)

数値を上げるとはっきりした映像になりますが、ノイズが目立ちます。下げるとやわらかい映像になり、ノイズも目立たなくなります。

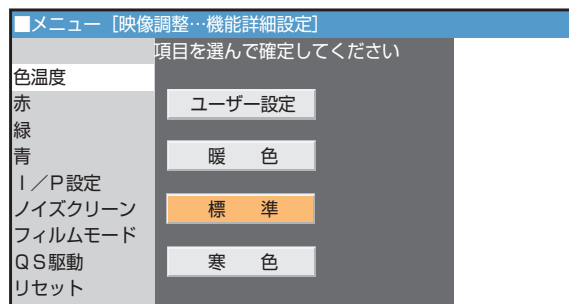
色温度を選択する

■画面全体を、自然な色味やお好みの色味に補正することができます。

- **ユーザー設定**：赤・青・緑をおこのみの色味に調整できます。
- **暖色**：赤みのかった暖色系の強い色味になります。
- **標準**：自然な色味になります。(白い画面では白く見える等。)
- **寒色**：青みのかった寒色系の強い色味になります。

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」—❸「機能詳細設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

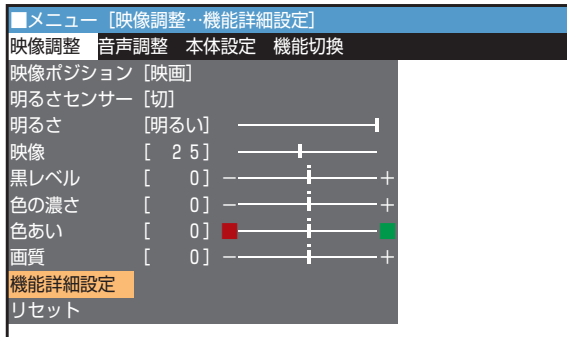
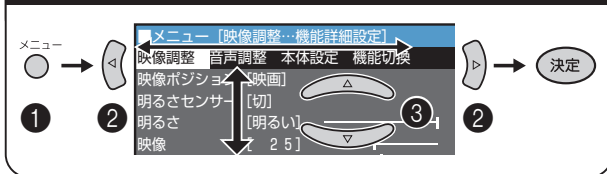
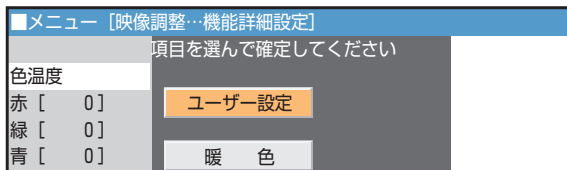
2 ① △ ▽ で「色温度」を選び、(決定)を押す

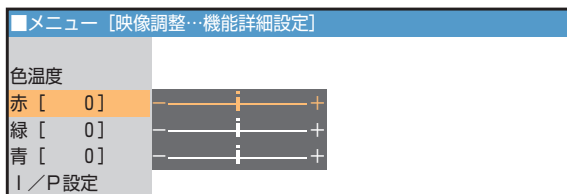
② △ ▽ で「暖色」「標準」「寒色」のいずれかを選び、(決定)を押す

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

おこのみの色温度に調整する

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」－❸「機能詳細設定」を選ぶ

2 ① △ ▽ で「色温度」を選び、決定を押す

② △ ▽ で「ユーザー設定」を選び、決定を押す

3 △ ▽ で「赤」「緑」「青」のいずれかを選び、◁ ▷ で調整する

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

画面サイズを4つのモードから選ぶ

■表示画面サイズは、下表の4つのモードから選ぶことができます。

画面サイズ	機　能
D端子自動判別	スクイーズ映像(16:9の映像をあらかじめ縦長に圧縮して記録された映像)を自動的に16:9で表示します。4:3の映像は4:3で表示します。BSチューナーやDVDなどとD2映像端子で接続されているときに有効です。※工場出荷時は「D端子自動判別」に設定されています。
4：3	元の映像をそのまま4：3サイズで表示します。
16：9	元の映像の上下を圧縮し16：9サイズで表示します。
画面拡大	映像を上下左右に引き伸ばし、中央部を表示します。

元の画像	4:3	16:9	画面拡大
縦長の映像の場合			※16:9で表示されていた場合
左右に帯が入った縦長の映像の場合			※16:9で表示されていた場合
4：3の映像の場合			※4:3で表示されていた場合

ご注意

- 画面サイズ機能を営利目的または公衆に視聴される目的として喫茶店やホテルなどで使用すると、著作権法で保護される著作者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意願います。
- テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードで選択されますと、オリジナル映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面サイズをお選びください。
- 16：9の映像でない従来の4：3の映像を画面サイズ「16：9」に設定してご覧になると画面が変形して見えます。
- コンポーネントビデオ入力に接続している機器がＲＣＡピンプラグのときは、自動設定にしても画面サイズを自動判別できません。このときは、手動で「16：9」または「4：3」を選んでください。

※D映像入力のときには、画面拡大モードは現在見ている画面を拡大したり、拡大前の画面に戻したりします。

映像を調整する(つづき)

リモコンで画面拡大する

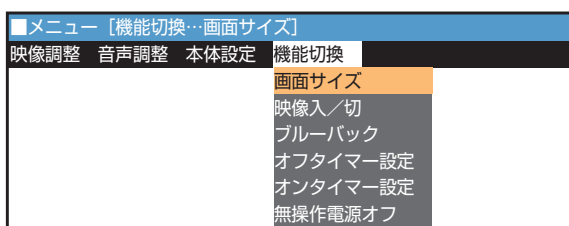
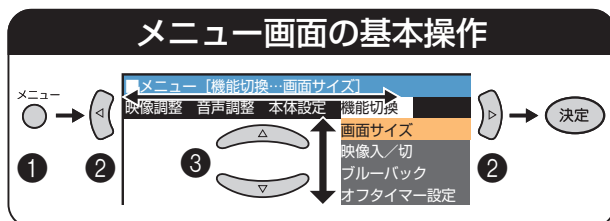
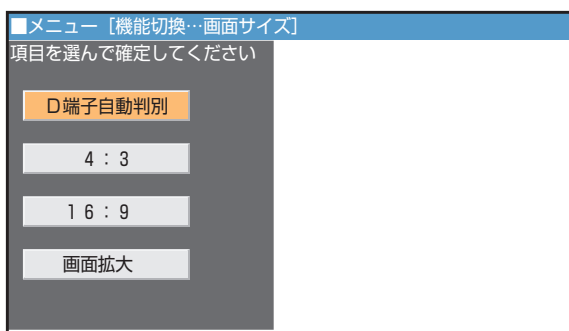
- **「画面拡大」**のみリモコンの 画面拡大○ で設定できます。
- **「画面拡大」**選択中の 画面拡大○ で前に設定した画面サイズに戻ります。

画面拡大○ を押す

- **「画面拡大」**はメニュー画面からの操作もできます。
- **「画面拡大」**以外はメニュー画面からの操作になります。

[例] コンポーネントビデオ入力(D端子)に接続した機器の映像のサイズを選ぶ

1 ❶メニュー画面から❷**「機能切換」**−❸**「画面サイズ」**を選ぶ

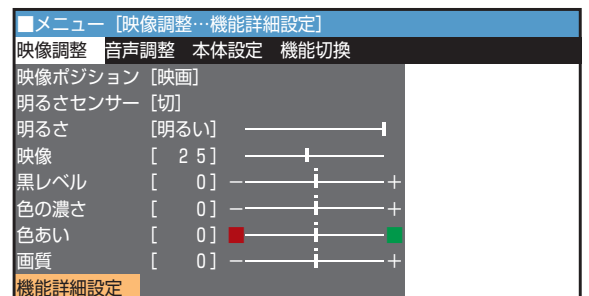
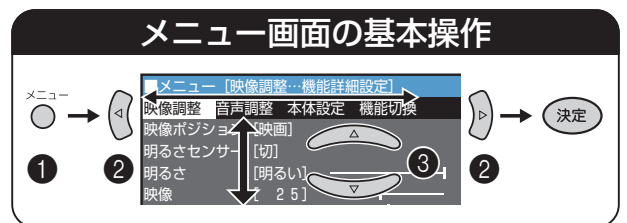
メニュー画面の基本操作

2 △ ▽ で**「D端子自動判別」**を選び、決定 を押す

静止画などの映像の種類に合わせて見る(I/P)

■映像の種類にあわせ、インターレース／プログレッシブモードを選びます。

- **インターレース**：動きの極端に速い映像に適しています。
- **プログレッシブ**：通常の映像に適しています。

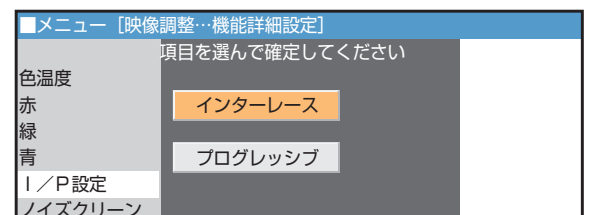
※ D2映像(525i、525pのコンポーネント映像)では選択できません。

1 ❶メニュー画面から❷**「映像調整」**−❸**「機能詳細設定」**を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ① △ ▽ で**「I/P設定」**を選び、決定 を押す

② △ ▽ で**「インターレース」**または**「プログレッシブ」**を選び、決定 を押す

1つ前に戻る場合は ▶

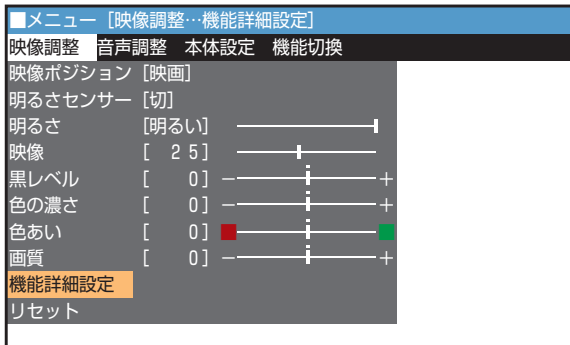
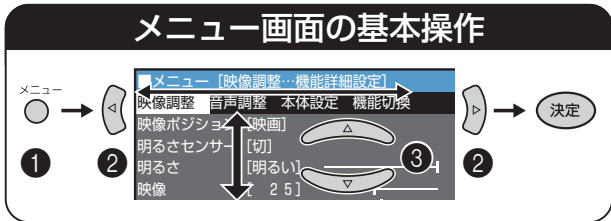
を押す

操作終了する場合は ▶

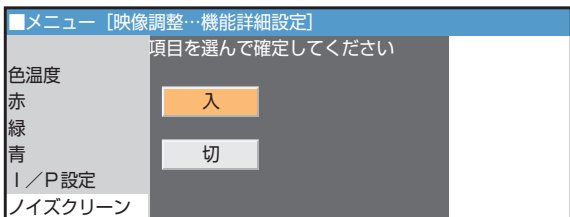
を押して通常画面に戻す

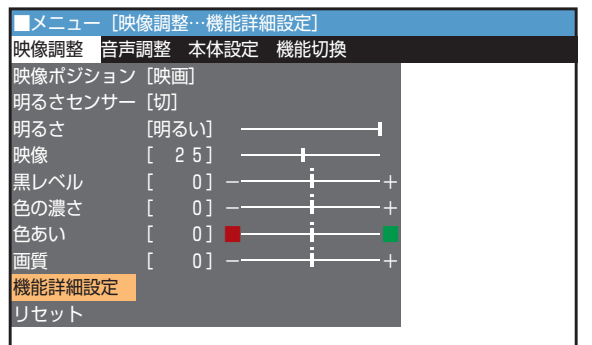
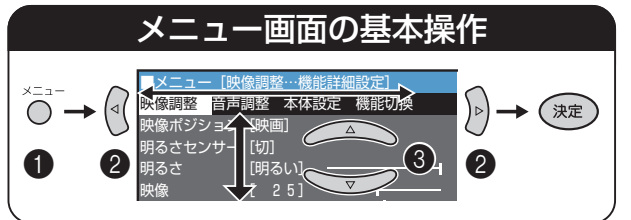
映像をすっきりと見やすくさせる（ノイズクリーン）

■チラチラするノイズを抑え、すっきりと見やすくさせる機能です。
（この機能はテレビ放送、ビデオ入力に有効です。）

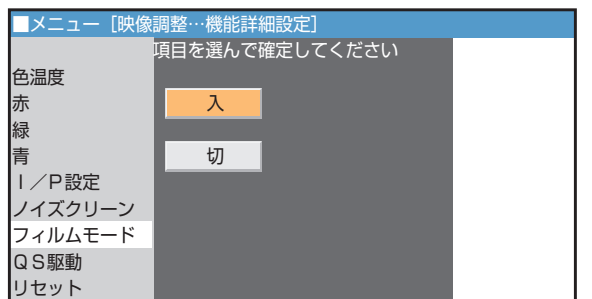
1 ❶メニュー画面から❷「**映像調整**」－❸「**機能詳細設定**」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ① △ ▽ で「**ノイズクリーン**」を選び、決定 を押す

② △ ▽ で「**入**」を選び、決定 を押す

フィルムモードの設定

■フィルム収録のDVDなど、元信号が24コマ／秒の映像を、映画のようなきめ細やかな映像で再生します。
※D2映像（525i、525pのコンポーネント映像）では選択できません。

1 ❶メニュー画面から❷「**映像調整**」－❸「**機能詳細設定**」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ① △ ▽ で「**フィルムモード**」を選び、決定 を押す

② △ ▽ で「**入**」を選び、決定 を押す

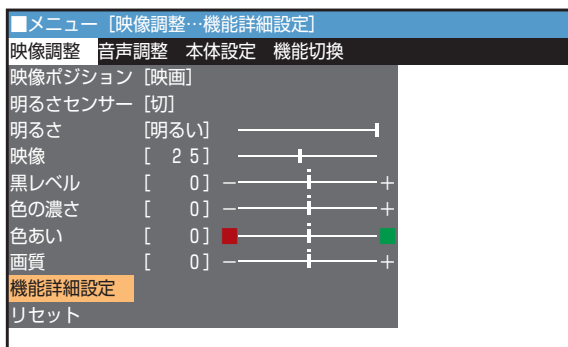
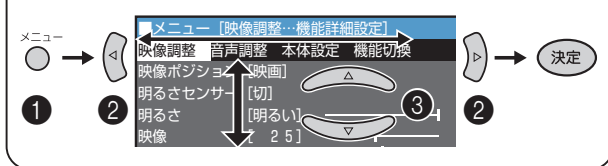
1つ前に戻る場合は ▶

操作終了する場合は ▶

映像を調整する(つづき)

動きの速い映像をより忠実に表示する(QS駆動)

■QS(クイックシュート)駆動は、スポーツ番組などの動きの速い映像を、より忠実に表示する機能です。

1 ❶メニュー画面から❷「映像調整」－❸「機能詳細設定」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

■メニュー [映像調整…機能詳細設定]

映像調整 音声調整 本体設定 機能切換

項目	設定
映像ポジション	[映画]
明るさセンサー	[切]
明るさ	[明るい]
映像	[25]
黒レベル	[0]
色の濃さ	[0]
色あい	[0]
画質	[0]
機能詳細設定	
リセット	

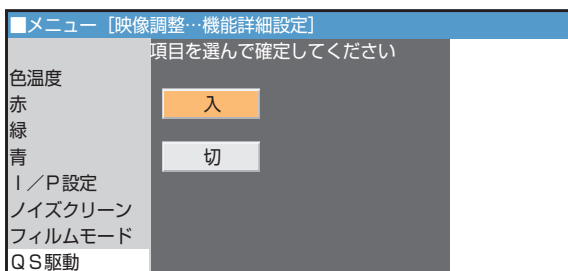
2 ① △ ▽ で「QS駆動」を選び、決定を押す

② △ ▽ で「入」を選び、決定を押す

■メニュー [映像調整…機能詳細設定]

項目を選んで確定してください

色温度
赤
緑
青
I/P設定
ノイズクリーン
フィルムモード
QS駆動

入
切

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

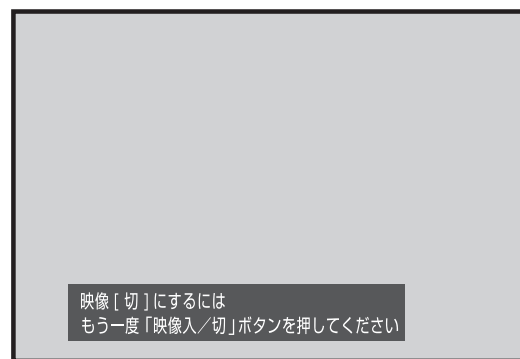
操作終了する場合は ▶ を押して通常画面に戻す

その他の映像設定

映像を消して音声のみを楽しむ

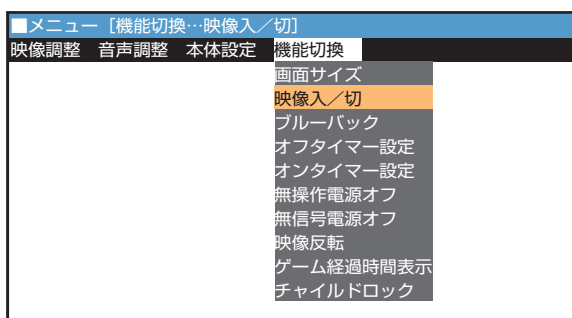
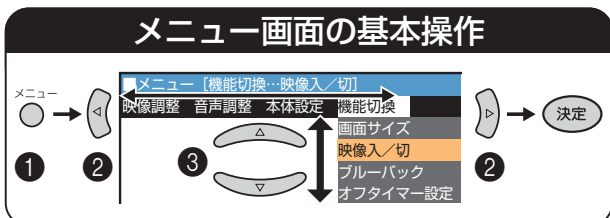
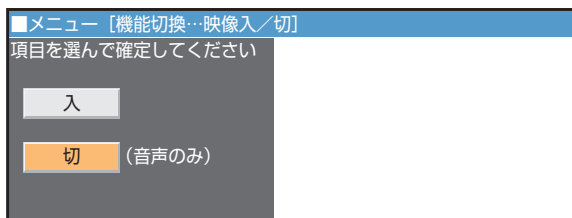
リモコン

リモコンで設定する

1 リモコンの映像入/切を押す

2 表示が出ている間に、もう一度映像入/切を押す

- 手順 1 の表示が出ている間に、もう一度映像入/切を押すと映像が消えます。
- 映像を再表示させるには、もう一度映像入/切を押してください。
(音量、消音、音声切換、いきいきボイスの各ボタンでは、映像は再表示されません。)

メニュー操作で設定する場合は

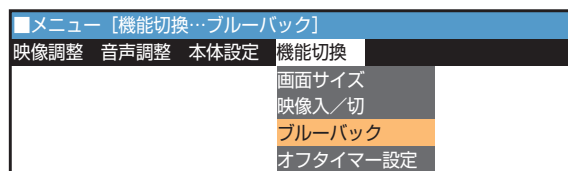
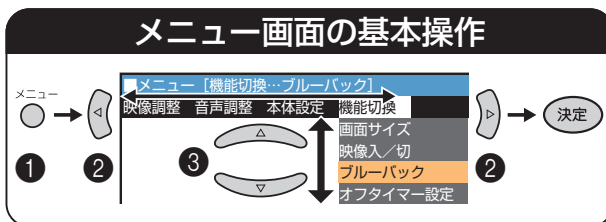
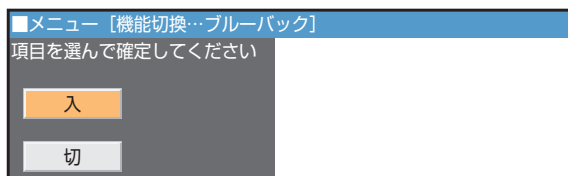
1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「映像入／切」を選ぶ

2 △ ▽ で「切」を選び、決定 を押す

- 映像を表示させるには、「入」を選択してください。
- 消音中に映像「切」にすると、映像を消した状態で「消音」の表示がでます。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

無信号のときのノイズ画面を青色(ブルーバック)にする

■通常の状態では、放送終了や無信号状態になると、画面がノイズだけになり「ザー」という音声が流れます。
ブルーバックを「入」に設定しておくと、放送終了や無信号状態になると画面が青色に切り換わり消音状態になりますので、不快感が軽減されます。

1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「ブルーバック」を選ぶ

2 △ ▽ で「入」を選び、決定 を押す

- 放送終了や無信号の画面になるとブルーバック画面になります。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

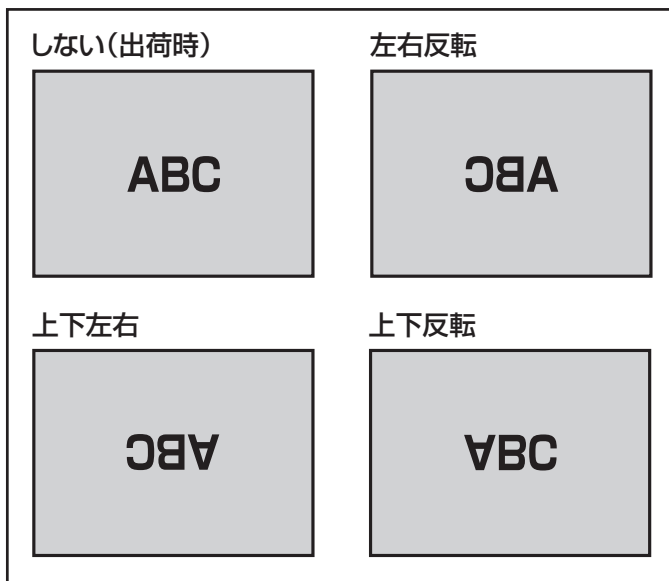
おしらせ
- オフタイマーが動作中は、オフタイマーが優先されます。
- チャンネル設定モードでは、ブルーバックは働きません。
- 放送が終わっても、他局の放送やその他の電波が混入するときは、正しく機能しない場合があります。

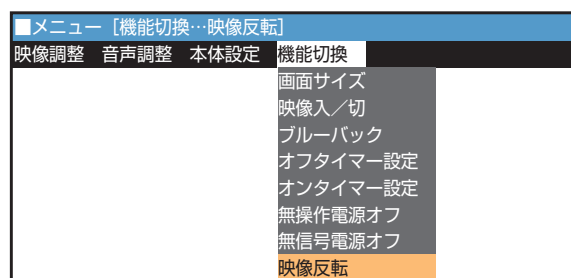
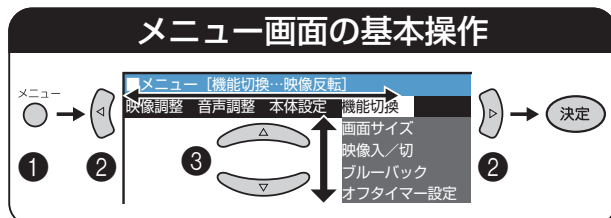
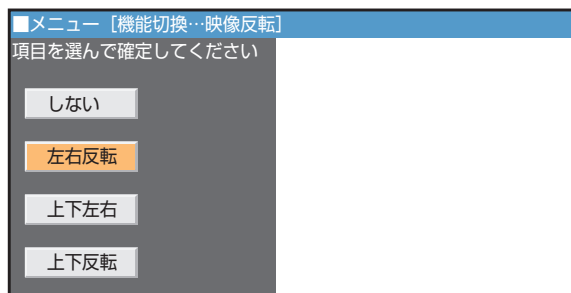
その他の映像設定(つづき)

映像の上下左右を反転させる

■設置のしかたに応じて、映像反転メニューで映像の上下を反転したり、左右を反転することができます。
ゴルフの練習をする、ダンスの振り付けをおぼえるなどのとき、鏡を見ているように左右を反転させたり、天井に設置する場合に上下を反転させるなどの使いかたができます。

- 工場出荷時は、「映像反転」は「しない」に設定されています。
- 映像反転の上下左右、左右反転で、音声の左右反転はしません。

映像反転の表示

[例]「左右反転」を行う

1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」−❸「映像反転」を選ぶ

2 △ ▽ で「左右反転」を選び、決定を押す

- 調整項目が表示されている間(約60秒間)、
 ボタンを使って映像反転を設定します。

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

音声を調整する

音声調整

■ご覧になっているビデオソフトや各種放送の内容にあわせ、おこのみの音質に調整することができます。
また、サラウンド機能で立体感のある音を再現します。

■調整できる項目

- **高音**　：高音域の強弱を調整できます。
- **低音**　：低音域の強弱を調整できます。
- **バランス**：左右の音のバランスを調整できます。
- **サラウンド**：「入」のとき立体感のある音になります。
- **いきいきボイス**：「自動」「固定」の設定で聞き取りやすい音質になります。

■いきいきボイスについて（スピーチ自動検出機能）
音声に人の声が多く含まれているときは、こもりがちな低音や耳ざわりな高音を自動的に減らし聞き取りやすい音声にします。

調整項目	設定値
高音	−10〜+10
低音	−10〜+10
バランス	左〜右
サラウンド	入・切
いきいきボイス	自動・固定・切

リモコン

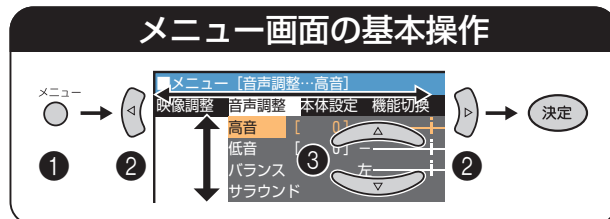
おしらせ

- 「いきいきボイス」の設定については、「いきいきボイス機能の入/切を選択する」（**87**ページ）、「いきいきボイス機能の表示を設定する」（**88**ページ）をご覧ください。

音声を設定する

［例］高音を調整する

1 ❶メニュー画面から❷「音声調整」−❸「高音」を選ぶ

メニュー画面の基本操作

2 ◁ ▷ でおこのみの高音域に調整する

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー を押して通常画面に戻す

いきいきボイス機能の入/切を選択する

設定	機能
自動	いきいきボイス機能が音声信号を自動で判別し、音声調整する必要なく最適な音質でお楽しみいただけます。
固定	いきいきボイス機能が強制モードで、常に人の声が聞き取りやすい音質でお楽しみいただけます。
切	いきいきボイス機能は動作しません。

おしらせ

- いきいきボイス機能はスピーカーのみ機能し、ヘッドホン出力及びモニター出力では機能しません。
- 工場出荷時は「切」に設定されています。
- 音声の種類によっては、いきいきボイスが正しく機能しない場合があります。その場合は「切」または「固定」に切り換えてご使用ください。

音声を調整する(つづき)

リモコンで設定する

いきいきボイス ◯ を押す

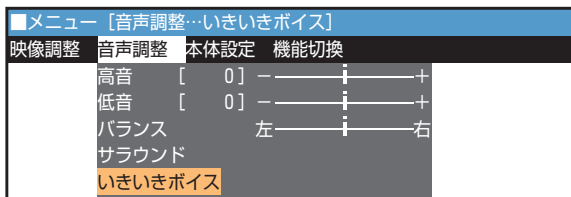
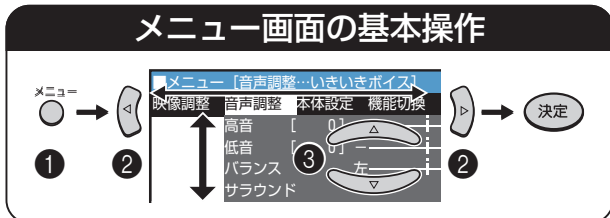
押すごとに「切」「固定」「自動」が切り換わり、「表示設定」が「表示あり」のとき、いきいきボイスのレベルが画面に表示されますので、どの程度人の声と認識しているかの目安になります。

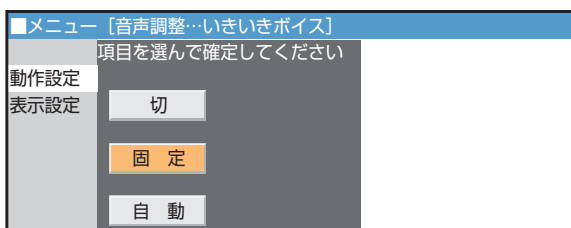
例)「自動」に設定した場合の画面

いきいきボイス ●●●●●・・・・・

- 音声中に人の声の成分が多くなると●の数が増え、人の声の成分が少なくなると●の数が減ります。
- 画面表示 ◯ を押して、常に表示させることができます。
- 表示中に再度 いきいきボイス ◯ を押すと、「切」「固定」「自動」の順に設定が切り換わります。
- 人の声と音楽が混在したテレビ放送やビデオ・DVDソフトの内容によっては、いきいきボイスのレベルが変動することがあります。

メニュー操作で設定する場合は

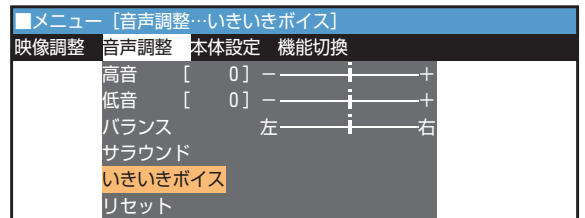
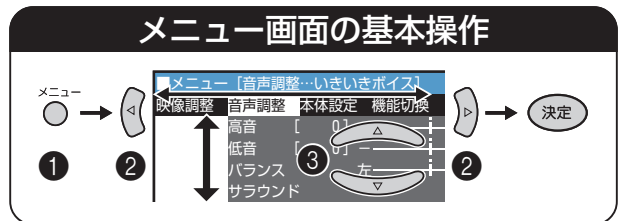
1 ❶メニュー画面から❷「音声調整」－❸「いきいきボイス」を選ぶ

2 ① △ ▽ で「動作設定」を選び、決定 を押す

② △ ▽ で「切」「固定」「自動」のいずれかを選び、決定 を押す

いきいきボイス機能の表示を設定する

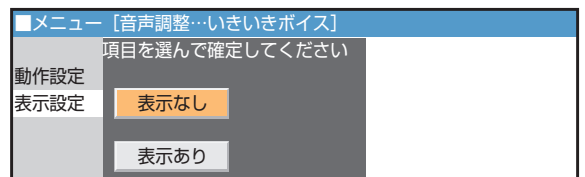
画面表示の設定

設定	機能
表示なし	いきいきボイスのレベルは画面に表示されません。
表示あり	「動作設定」を「自動」に設定しているとき、画面にいきいきボイスのレベルが表示されます。

- 工場出荷時は「表示なし」に設定されています。

1 ❶メニュー画面から❷「音声調整」－❸「いきいきボイス」を選ぶ

2 ① △ ▽ で「表示設定」を選び、決定 を押す

② △ ▽ で「表示なし」「表示あり」のいずれかを選び、決定 を押す

1つ前に戻る場合は ▶ 戻る ◯ を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー ◯ を押して通常画面に戻す

ヘッドホンやイヤホンで楽しむ

音量を調整する

1 音量 大／小（音量大◯，小◯）を押し、音量を調節する

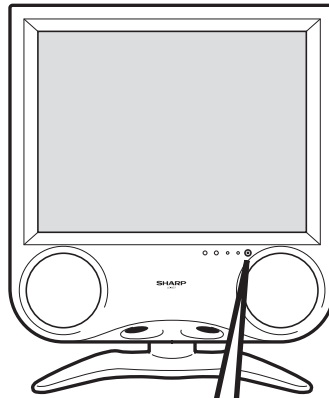
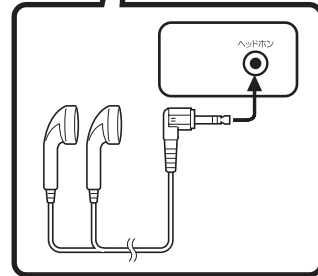
音声を一時的に消す（消音）

1 消音◯を押し、消音する

- 音量を元の大きさに戻すときには再度、消音ボタンを押します。
  また、次のいずれかのボタンでも消音が解除できます。
  リモコン.........音量ボタン※、消音ボタン、電源ボタン
  本体.................音量ボタン※、電源ボタン

  ※音量ボタンで消音を解除した場合は、元の音量の＋1または－1になります。

ヘッドホンで楽しむ

■市販のヘッドホンを使用するときは、本体前面にあるヘッドホン出力端子に接続してください。

※ヘッドホン端子はヘッドホン/イヤホン共通端子です。

おしらせ

- ヘッドホンは確実に挿入してください。（不完全なときは、スピーカーから音がもれることがあります。）
- ヘッドホンを接続すると、本体のスピーカーからは音声が出なくなります。
- モニター出力を「モニター出力／音声可変」にしているとき、ヘッドホンに接続してもヘッドホンから音は出ません。（60ページ参照）

イヤホンで楽しむ

■イヤホンもヘッドホン端子に接続します。
■イヤホンで楽しむには音声切換◯を押し、「音声モード」を切り換えます。

・音声切換ボタンを押すごとに、音声モードが次のように切り換わりますので「モノラル」に設定します。

ステレオ放送と外部入力の場合

ステレオ ⟷ モノラル

・二重音声の場合は、お聞きになりたい音声に切り換えます。

二重音声放送の場合

主音声 → 副音声 → 主/副※ → 主副ミックス（→ 主音声に戻る）

※主/副に設定されているときにモノラルイヤホンを使うと、主音声のみ聞くことができます。

ボタンの操作を禁止する(チャイルドロック)

チャイルドロック機能について

■お子様や他の人に、チャンネルや音量などを変えられたくない場合に役立つ機能です。チャイルドロックを設定すると以下の操作のどちらかをロックすることができます。

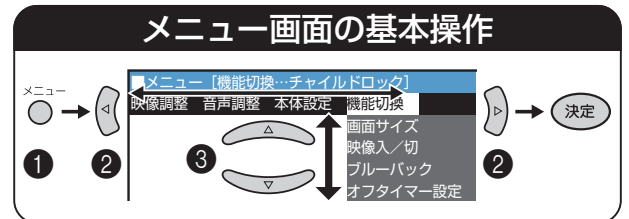
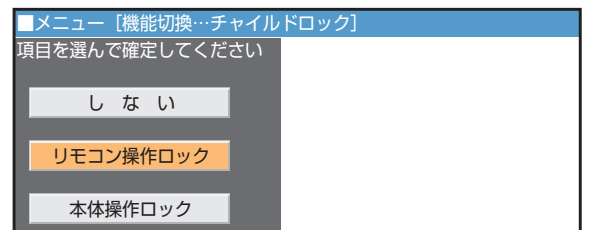
- **本体ボタンの操作**
  ロック状態で、電源ボタンを除く本体ボタンが使えなくなります。
- **リモコンボタンの操作**
  ロック状態で、すべてのリモコンボタンが使えなくなります。

■工場出荷時は、「しない」になっています。

チャイルドロックを設定する

- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」の2つの機能を同時に設定することはできません。
- 「本体操作ロック」「リモコン操作ロック」設定中に他の設定を行った場合は、次のような注意文が表示されます。
  例）リモコン操作ロック中のため操作できません。
  （リモコン操作ロックの場合）

［例］リモコンボタンによる操作をロックする

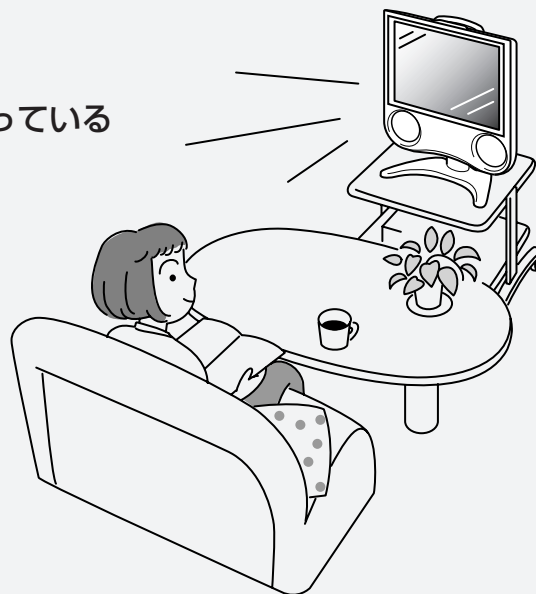
1 ❶メニュー画面から❷「機能切換」－❸「チャイルドロック」を選ぶ

2 ⏶ ⏷ で「リモコン操作ロック」を選び、(決定)を押す

1つ前に戻る場合は ▶ (戻る)を押す

操作終了する場合は ▶ (メニュー)を押して通常画面に戻す

ロックを解除する

本体ボタン、リモコンボタンのうちロックが設定されていないほうのメニューボタンを押し、手順1を実行し、手順2で「しない」を設定してロック機能を解除します。

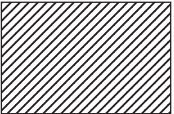
情報ページ

アフターサービス、別売品など、知っている
と便利な情報の説明ページです。

故障かな？と思ったら

■次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度次のことをお調べください。なお、アフターサービスについては94ページをご覧ください。
■お確かめの結果、なお異常があるときは、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口へご連絡ください。

テレビ側

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
映像も音声も出ない	• ACコードがコンセントから抜けていませんか？ • 放送局以外の電波を受信していることが考えられます。 • 入力モードがテレビモード以外になっていませんか？ • リモコンで電源待機状態になっていませんか？ • 本体の電源ボタンは入っていますか？	23 ー 74 18・24 24
映像が出ない ビデオ1映像が出ない	• 明るさは正しく調整されていますか？ • S映像入力端子にケーブルが差し込まれていませんか？ • 「映像入／切」が「切」に設定されていませんか？	69・70 57 84・85
音声が出ない	• 音量調整が最小になっていませんか？ • 消音になっていませんか？ • ヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか？ • 「ビデオ2設定」が「モニター出力／音声可変」に設定されていませんか？	24・89 24・89 89 60
映像も音声も出ない ノイズしか出ない	• アンテナケーブルが抜けていませんか？	30・31
映りが悪い	• アンテナケーブルが抜けていませんか？ • 電波状態が悪いことが考えられます。	30・31
色あいが悪い 色が薄い	• 色あい、色の濃さは正しく調整されていますか？	79・80
画面が暗い	• 明るさ調整が「暗い」になっていませんか？ • 明るさは正しく調整されていますか？	79 69・70
リモコンが動作しない	• リモコンの電池寿命が考えられます。 • 蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ • チャイルドロックを設定していませんか？	21 21 90
本体が作動しない 電源ボタンを除くすべてのボタンがきかない	• チャイルドロックを設定していませんか？	90

■本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、約30分後、再度コンセントを差し込んで電源を入れてご使用ください。

このようなときも故障ではありません

■テレビからときどき“ピシッ”と音がする。
湿度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

アンテナ側

こんなとき	ここをお確かめください
映像が不鮮明 映像がゆれる	• テレビの電波が弱い場合が考えられます。 • 電波状態が悪い場合も考えられます。 • アンテナの方向がズレていませんか？ • 屋外アンテナのアンテナ線が外れていませんか？
画像が2重3重になる	• アンテナの方向がズレていませんか？ • 山やビルからの反射電波の影響も考えられます。
画面にはん点が出る	• 自動車･電車･高圧線･ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。
色じま模様が出たり色が消える	• 他の機器からの影響(妨害電波)を受けていませんか？ また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用なども考えられます。 • 妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべく離れた場所でお使いください。

BS放送関係

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
BS放送が映らない	• BSアンテナ電源が「切」になっていませんか？ • アンテナ線がショートしていませんか？	32 –
映像の映りが悪い	• BSアンテナの向きがズレていませんか？ • アンテナ線が外れかけていませんか？	33 31
リモコン操作で、BS放送のチャンネルや、テレビ／独立、主／副の切り換えができない	• 「BS固定」が「固定する」に設定されていませんか？	61・62

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みののち、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。(消耗部品は除く)
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。(95ページ)

補修用性能部品の最低保有期間

- 液晶カラーテレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(92ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名:液晶カラーテレビ
- 形　　　名:LC-20C7
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　—

保証期間中

修理にさいしましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

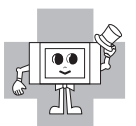
●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○携帯電話／PHSでのご利用は ………………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○FAXを送信される場合は …………………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（04.11）

設置例と別売品のご案内

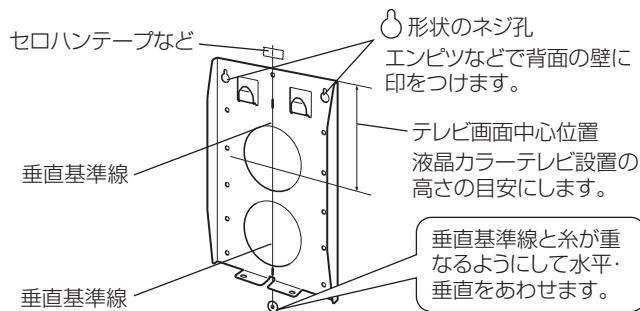
別売品の壁掛け金具で、本機を壁に取り付ける

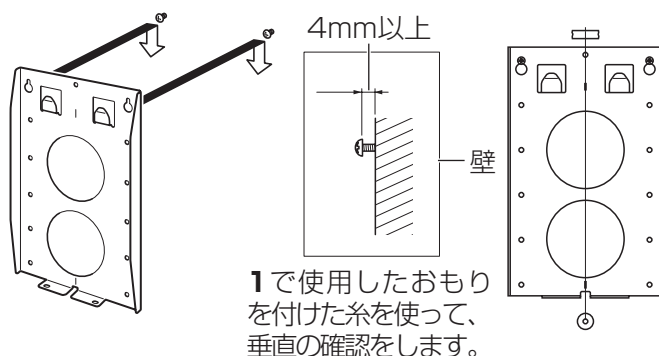
別売の壁掛け金具をご使用になると、液晶テレビを壁に取り付けてご覧いただけます。くわしくは、別売品の取扱説明書をご覧ください。

■壁用金具の取り付け

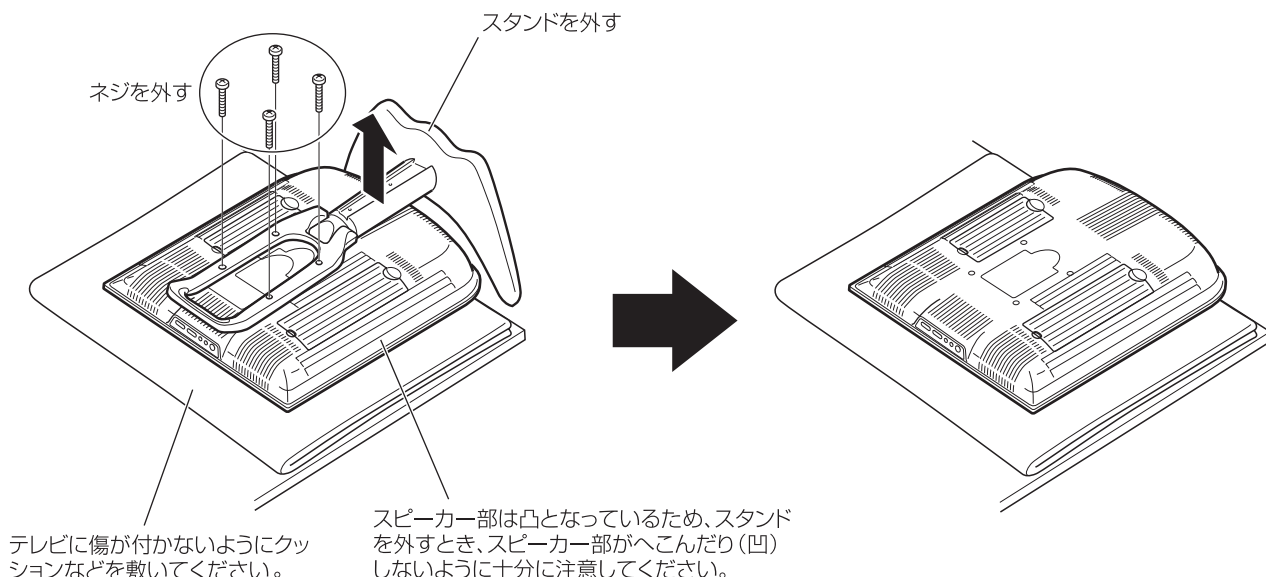
1 **壁用金具を設置する場所を決める**

糸におもりを吊したものを使って、壁用金具の垂直をあわせます。
2箇所のネジ孔の位置に、エンピツ等で印をつけます。

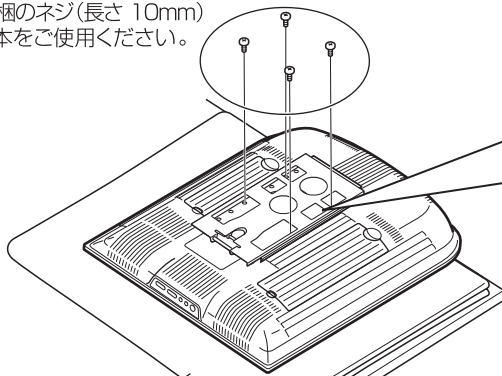
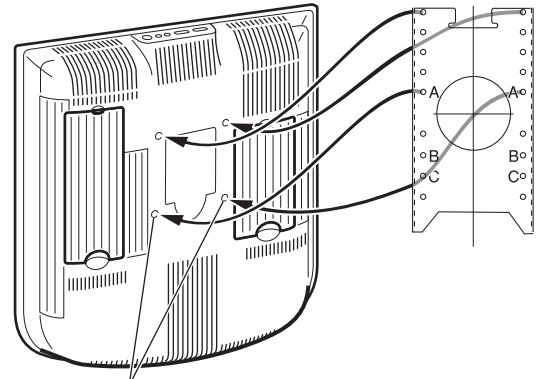
液晶テレビ	壁掛け金具	中心位置
LC-20C7	AN-110AG1	約80mm

2 **ネジを仮止めする**

いったん壁用金具を壁から離し、壁につけたネジ孔のマーク位置にネジ（2本）を仮止めします。このとき、ネジ頭は、壁用金具が掛けられるよう壁から4mm以上浮いた状態にします。取り付けたネジに壁用金具を掛け、左右に傾いていないか確認後、しっかりとネジを締めます。残りのネジ孔にも市販のネジ（5〜9本）を使って止めます。

■壁掛け金具ユニットの取り付け

取り付けの前に、液晶カラーテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

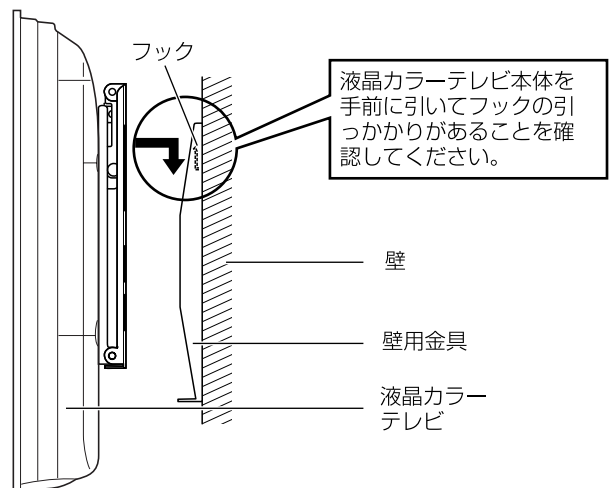
1 **液晶カラーテレビに付属のスタンドを外す**

2 壁掛け金具ユニットを液晶カラーテレビに取り付ける

テーブルスタンドを外した部分に、壁掛け金具ユニットを取り付けます。
このとき支点金具は閉じた状態で取り付けてください。

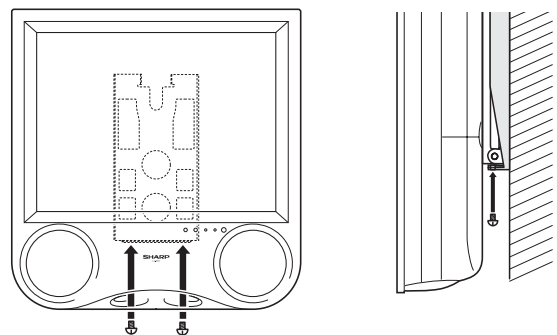
液晶テレビ	壁掛け金具	刻印
LC-20C7	AN-110AG1	A

■液晶カラーテレビを壁に取り付ける

1 液晶カラーテレビに取り付けた壁掛け金具ユニットを、壁用金具に取り付ける

「壁用金具の取り付け」で取り付けた壁用金具のフック部分に壁掛け金具ユニットの角孔（⌂）を引っかけます。

液晶テレビ	壁から液晶テレビ前面までの距離
LC-20C7	約112 mm

2 壁掛け金具ユニットと壁用金具をネジで固定する

（必ず実施してください）

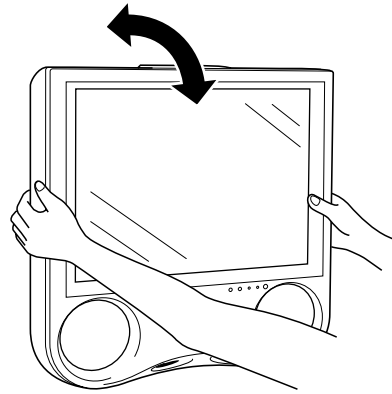
下側から、ネジ（長さ6mm）2本で固定します。

ご注意

- 上記手順1と2は必ず実施してください。手順1のみでの設置は液晶カラーテレビの落下のおそれがあり、大変危険です。

設置例と別売品のご案内(つづき)

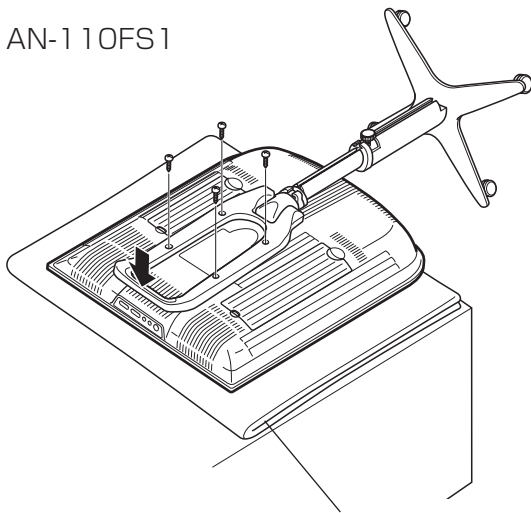
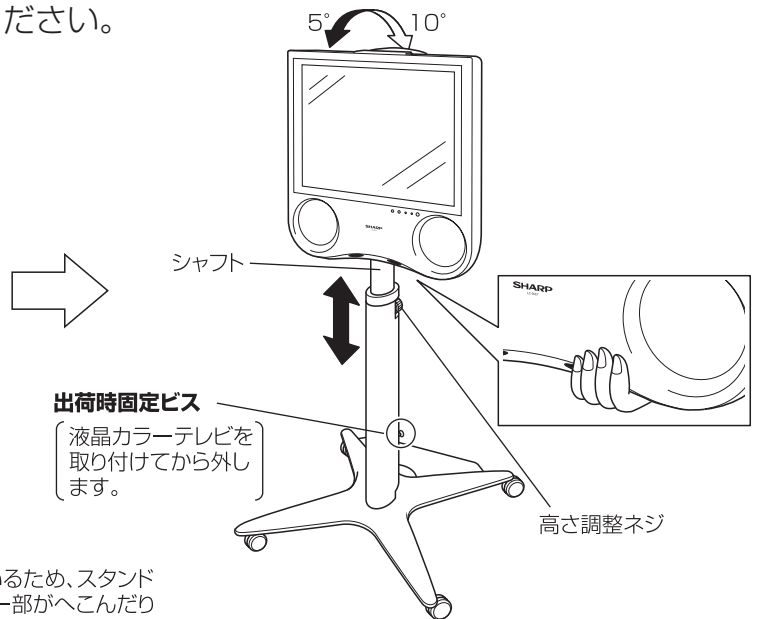
■角度調整をする場合

見たい角度にあわせる場合、図のように液晶カラーテレビを両手で持って、角度調整を行う

液晶テレビ	角度範囲
LC-20C7	0〜12°

• 液晶カラーテレビ本体裏面の金具に手を触れないようにしてください。角度調整時に金具が動きますので、手をはさむおそれがあり、けがの原因となります。

別売品のフロアースタンドに本機を取り付ける

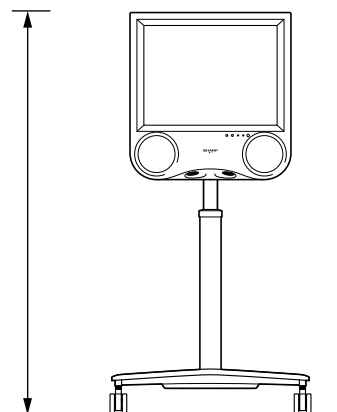
本機に適合するフロアースタンドをお求めください。

機種名：AN-110FS1

①付属のスタンドを外し、フロアースタンドを本体に取り付ける

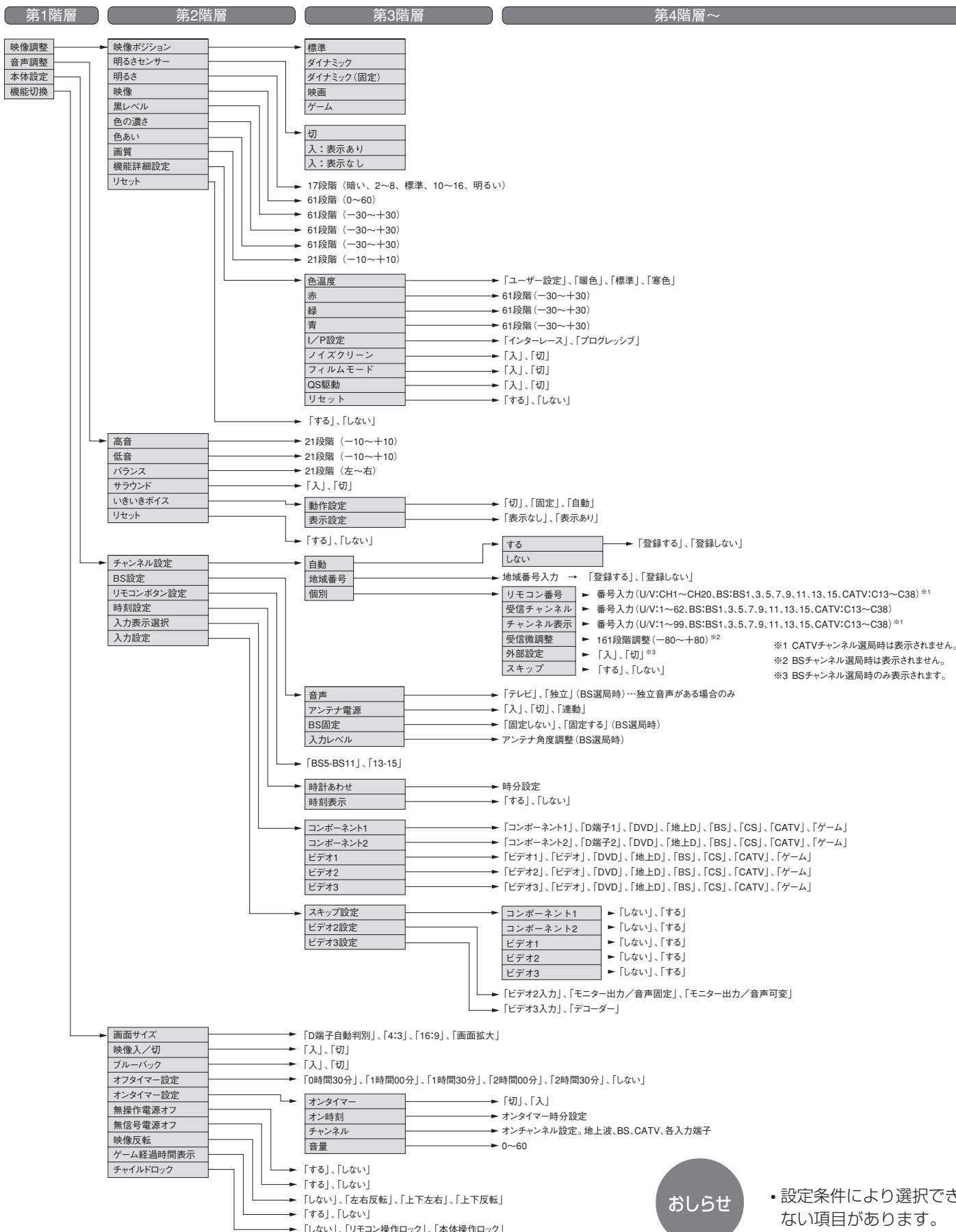
②見やすい高さにフロアースタンドを調整する

くわしくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

床から液晶カラーテレビ上面までの高さ

液晶テレビ	スタンド最短時	スタンド最長時
LC-20C7	997 mm	1,207 mm

メニュー画面階層図

■この項目は、本機の設置調整をするときの手助けとしてご覧ください。

個別の調整や設定については各項目のページをご覧ください。

おしらせ

• 設定条件により選択できない項目があります。

用語解説

・よく使われるテレビ用語です。

■ 110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星と同じ東経110°に打ち上げられた通信衛星を利用したCSデジタル放送のことです。

■ 16：9
デジタルハイビジョン放送や映画などのDVD再生時によく使われている画面横縦比です。従来の4：3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

■ BS（Broadcast Satellite）
放送衛星のことです。BS-4先発機から従来のBSアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られています。

■ BSデジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、従来のBS(アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送(BSラジオ)、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行っています。

■ CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。

■ CSデジタル放送
通信衛星(CS：Communication Satellite)を使用した放送のことです。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルから見たい放送を購入して視聴する仕組みです。一部、無料放送もあります。

■ D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(CB/PB、CR/PR)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり(本機はD2に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

■ HDTV（High Definition Television）
1125iや750pなどのデジタルハイビジョンの高画質、高精細度テレビ放送のことです。

■ NTSC（National Television System Committee）
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、走査線数525本のインターレース方式です。

■ SDTV（Standard Definition Television）
従来の走査線525本の標準精細度テレビ放送のことです。

■ インターレース（飛び越し走査）
NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、あわせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。

■ 液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電圧をかけたり、かけなかったりすることで液晶分子が光のシャッターの機能を果たし、バックライトの光を画素ごとに透過させることで、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

■ コンポーネント接続
映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(CB/PB、CR/PR)の3つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を使用します。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、色ニジミのない画質が得られます。

■ コンポジット接続
通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

■ 地上デジタル放送

従来のテレビ放送と同じく、放送局の電波塔から送られる電波を使ったデジタル放送です。
高画質、高品質な映像・音声サービスやデータ放送など多様なサービスを実現します。

■ ハイビジョン放送

高画質放送のことです。従来の地上波テレビ放送が525本の走査線で表示していたのに対し、デジタルハイビジョン放送は1,125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像です。デジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

■ プログレッシブ

テレビ画面に画像を表示する方式の1つ。順次表示方式の意味で、高画質な映像を表示できます。
左上から1本目、2本目、3本目、と順に走査線を引いていく方式がプログレッシブ方式。
画像の左から右への水平走査と、上から下への垂直走査を順次に行う方式で、ノンインターレース方式ともいいます。DVD再生やデジタル放送ではプログレッシブ方式の信号が出力されるものもあります。
地上アナログ放送やBSアナログ放送、およびビデオデッキなどはインターレース方式ですが、インターレース方式の信号でもI／P変換により画面上ではプログレッシブ信号と同様なチラツキの少ない高密度な映像を得ることができます。

おもな仕様

品名		液晶カラーテレビ
形名		LC-20C7
液晶パネル	画面サイズ	20V 型 (約横 401.3 mm×縦 298.8 mm)
	表示方式	透過型 ASV 液晶
	駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
	画素数	水平640×垂直480画素
使用光源		内部光（蛍光管内蔵）
受信チャンネル		テレビ VHF1 ～ 12 チャンネル、 UHF13 ～ 62 チャンネル、 CATV C13 ～ C38 チャンネル、BS1 ～ 15 チャンネル
スピーカー		φ 5.7cm（2 個）
音声実用最大出力		10 W（5 W×2）
接続端子		AC 入力端子、ヘッドホン出力端子、VHF ／ UHF アンテナ入力端子、アンテナ（BS-IF）入力端子、ビットストリーム出力端子、検波出力端子、ビデオ入力 3 系統 3 端子（ビデオ 2 入力端子は、切換でモニター出力になります。）、S 映像入力 1 系統 1 端子、コンポーネントビデオ入力（D2 映像）2 系統 2 端子
使用電源		AC100V · 50/60Hz
消費電力	地上波放送受信時	68 W
	BS アンテナ電源 「入」（4W 負荷時）	74 W
待機電力	BS 固定（切）時※	0.18 W
	BS 固定（入）時※	12 W
外形寸法	テーブルスタンド除く（一部突起を除く）	幅 :483 mm 奥行き :88 mm 高さ :512 mm
	テーブルスタンド含む（一部突起を除く）	幅 :483 mm 奥行き :270 mm 高さ :572 mm
本体質量		約 9.3 kg (テーブルスタンド除く約 8.2 kg)

※ BS アンテナ電源が 「切」のとき

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
- 仕様の一部を予告なく変更する場合がありますのであらかじめ、ご了承ください。

用語索引

●英数

●あ～お

●か～こ

●さ～そ

●た～と

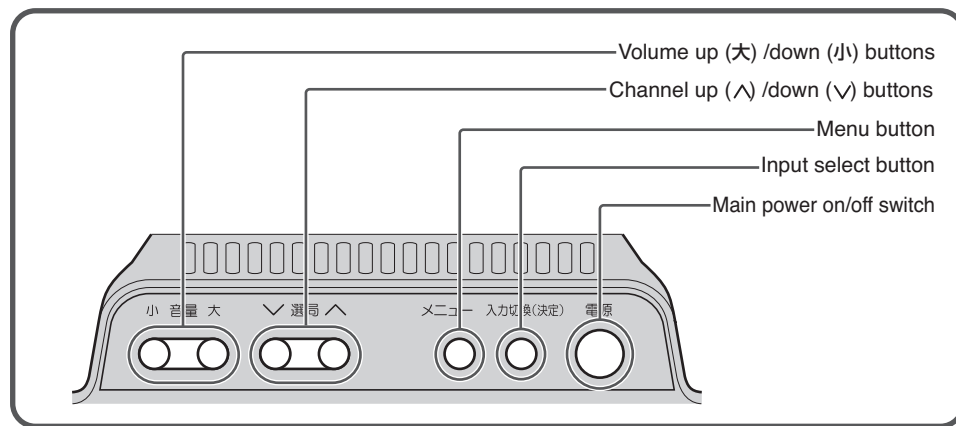
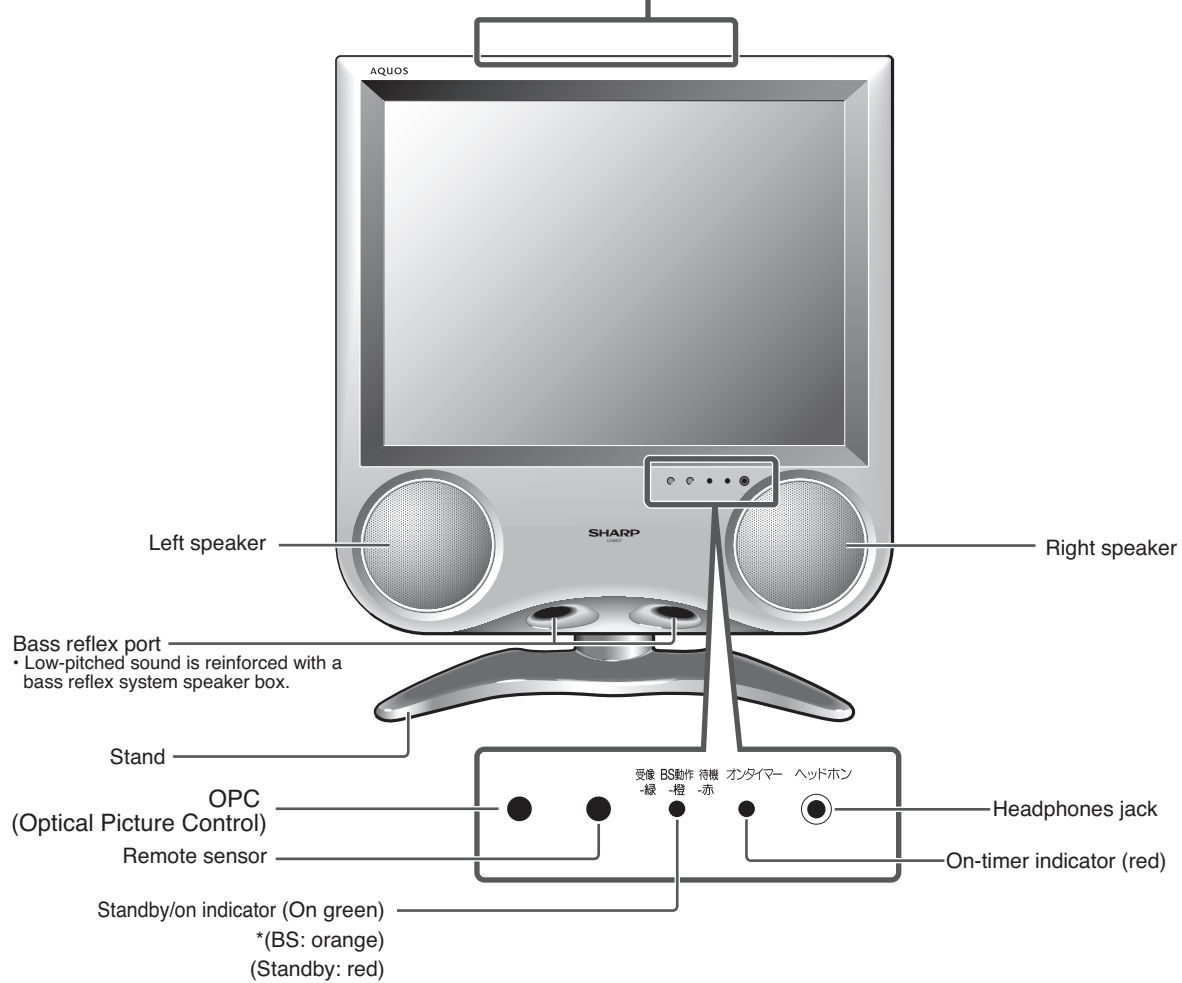
●な～の

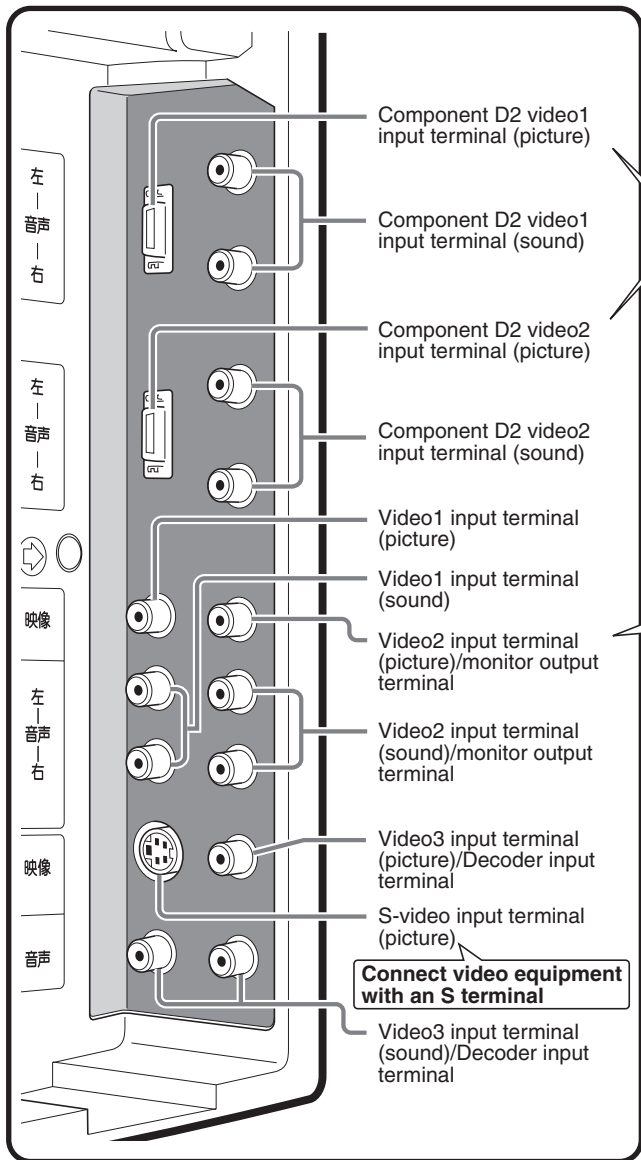
●は～ほ

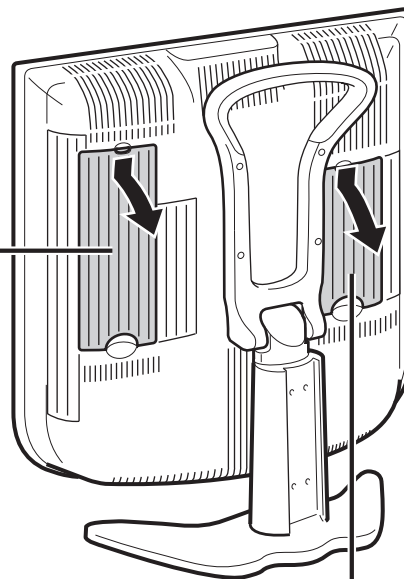
●ま～も

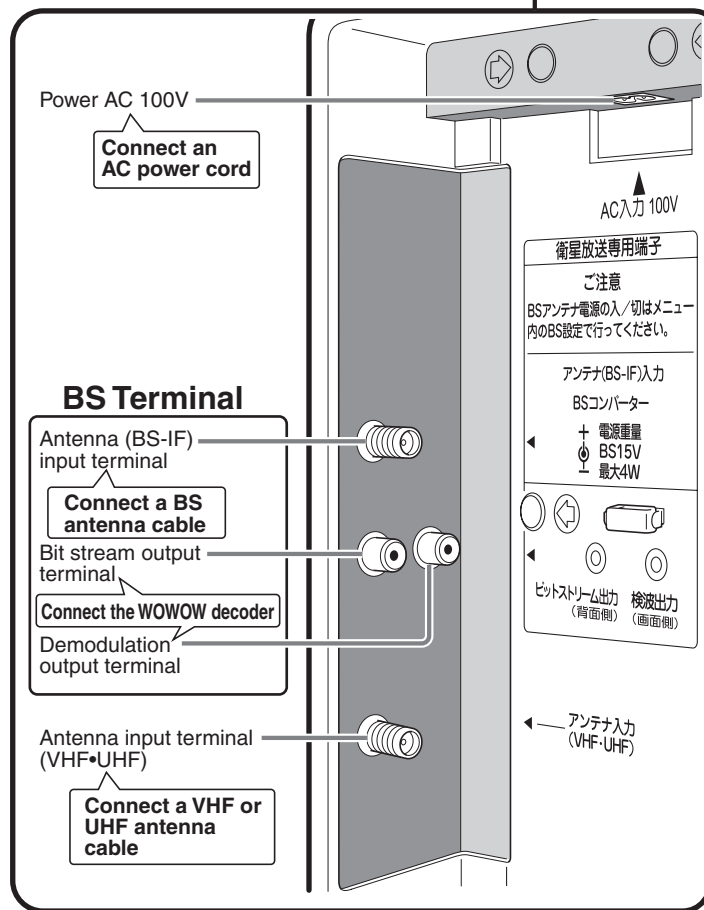
●ら～ろ

Quick Start Guide (クイックスタートガイド)

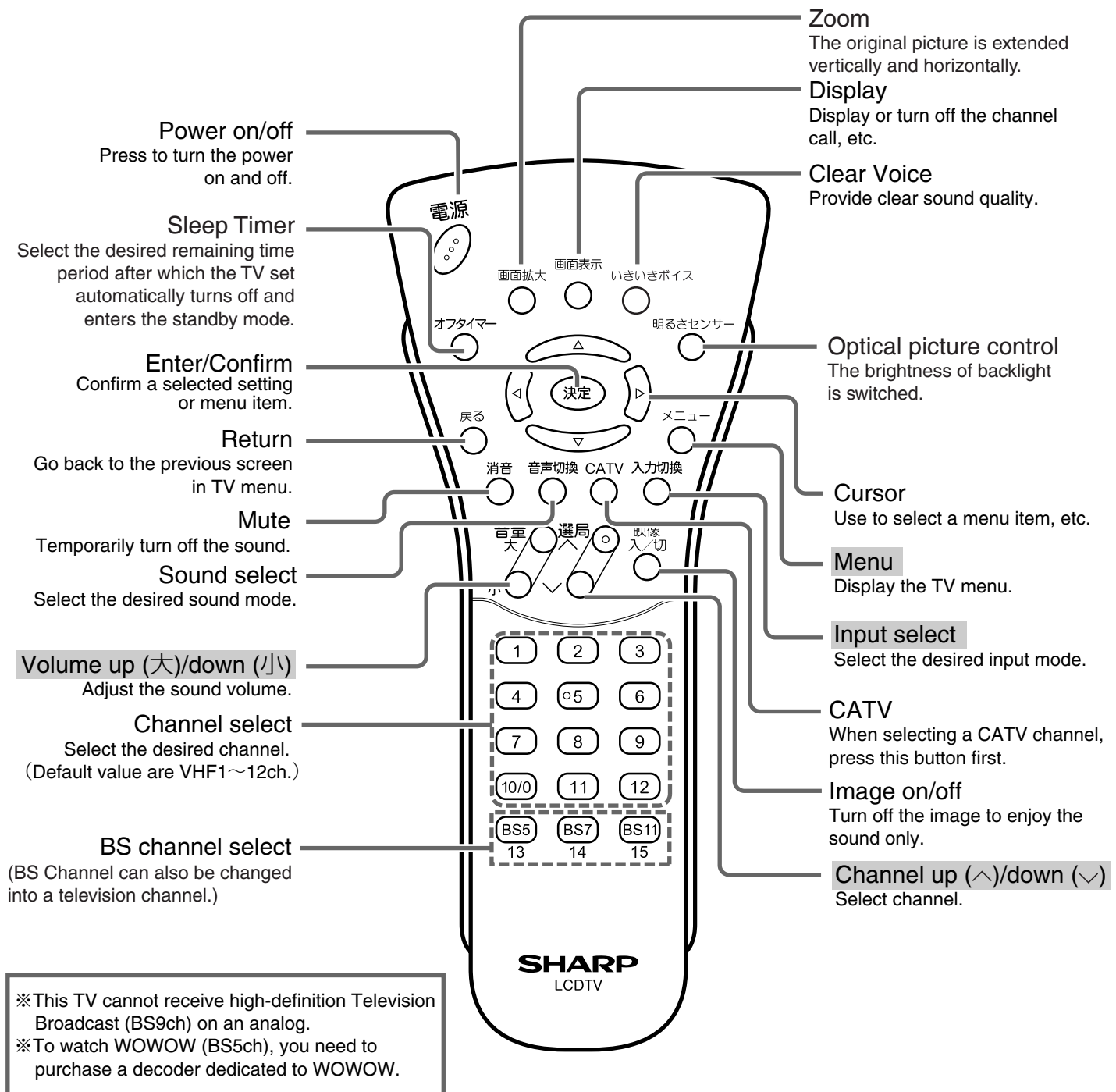
Part Names

*While BS is operating with TV set in the standby mode.
*While in the standby mode, and "アンテナ電源" in "BS設定" has been set to "入".

TV (Rear view)

●Opening the terminal covers

Press and hold the lock at the top of the cover downward, then pull the cover off the back of TV.

●Adjusting the screen view angle

Hold the carrying handle and tilt the screen while steadying the stand with your other hand. The screen can be tilted up to 2.5° forward and 10° backward, and rotated horizontally up to 25° clockwise and counter-clockwise.

Quick Start Guide (クイックスタートガイド)(Continued)

Part Names (Remote Control)

※This TV cannot receive high-definition Television Broadcast (BS9ch) on an analog.
※To watch WOWOW (BS5ch), you need to purchase a decoder dedicated to WOWOW.

• Menu (メニュー), Volume up (音量大)/down (小), Channel up (選局へ)/down (∨) and Input select (入力切換) on the remote control have the same functions as the same buttons on the main unit.

Basic Operations

1 Turn on the main power.

(Press the main power on/off switch on the top of TV.)
- When pressed on, the standby/on indicator will light green.
- After turning on the main power, you can turn TV on (the standby/on indicator will light green) and off (the standby/on indicator will light red) by pressing the Power on/off button on the remote control.

The menu button, the volume up/down buttons, the channel up/down buttons, and the input select button on TV work the same way as the same buttons on the remote control.

Buttons on the upper side of the main unit

小 音量 大 　選局 　メニュー 入力切換(決定) 電源

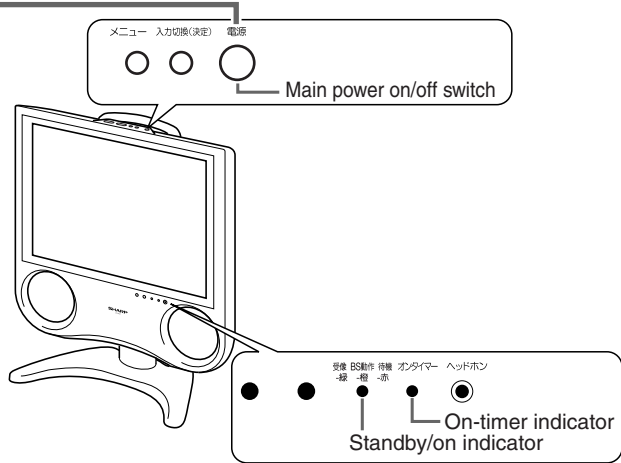
メニュー 入力切換(決定) 電源

Main power on/off switch

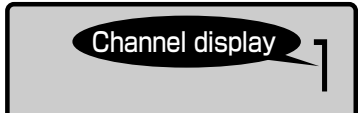
受像 BS動作 待機 オンタイマー ヘッドホン

On-timer indicator

Standby/on indicator

Remote Controller

2 Select a channel.

(Regular TV or BS channel).
- Use the channel selection button or the direct channel selection button to select a desired channel.
- The direct channel selection button corresponds to the channel selection numbers.

Channel display 1

3 Adjust the volume.

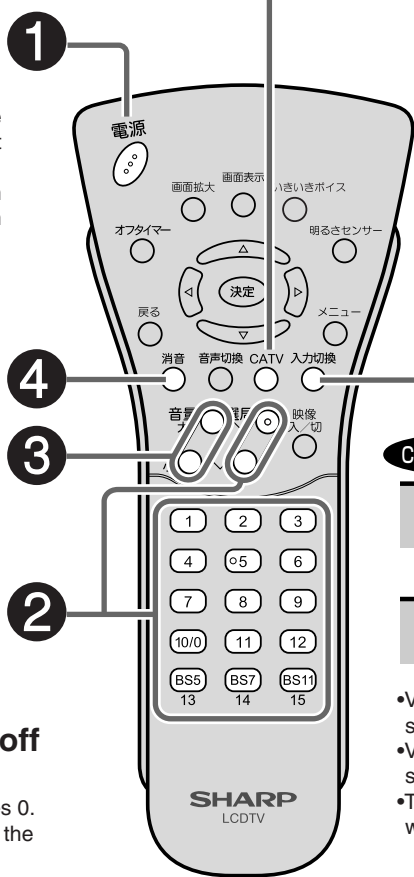
- The volume indicator will appear on the screen showing the volume level with numerals (maximum:60) and a bar.

6 0

4 Press to temporarily turn off the sound.

- When pressed, the volume level becomes 0.
- Press again to return the volume level to the previous sound level.

消音

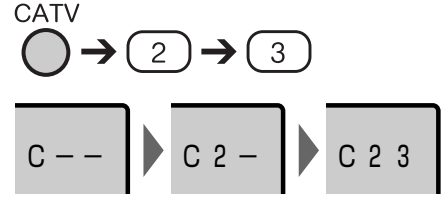
MUTE

Use to select a CATV.

- <Ex.>Selecting channel 23

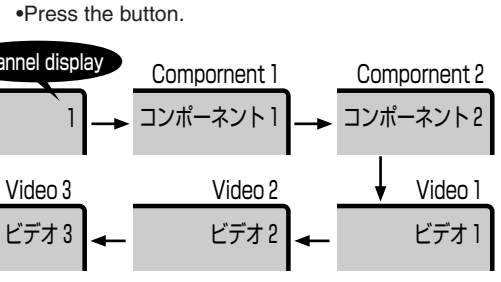
① Press the CATV button.

② Press the channel selection button to choose a desired channel.

CATV → 2 → 3

C – – ▶ C 2 – ▶ C 2 3

Press to run video and DVD.

- Press the button.

Channel display 1 → Compornent 1 コンポーネント1 → Compornent 2 コンポーネント2 → Video 1 ビデオ1 → Video 2 ビデオ2 → Video 3 ビデオ3

- Video 2 will not appear on the screen when the setting of the video 2 is monitor output.
- Video 3 will not appear on the screen when the setting of the vodep 3 is decoder.
- The channel display will not appear on the screen when the input mode is set to be skipped.

CATV broadcast reception

- CATV broadcast can be received only in areas where CATV broadcasting services are available.
- To watch CATV channels, you need to subscribe to your local CATV station. To watch (and record) charged, scrambled programs, you need to connect a home terminal adapter to the TV set. For further details, consult with your local CATV service provider.
- The selectable CATV channels are C13 through C38.

The standby/on indicator

- When the setting of TV menu is “Hold for BS” the standby/on indicator lights orange even after TV set is turned off. This orange light tells you that the BS tuner is operating.

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LC-20C7

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは主電源(本体の電源)を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	東日本相談室 TEL **043-297-4649** FAX **043-299-8280**
	西日本相談室 TEL **06-6621-4649** FAX **06-6792-5993**

≪受付時間≫ 月曜～土曜:午前9時～午後6時　日曜・祝日:午前10時～午後5時(年末年始を除く)

● 修理のご相談は…	**95**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。(古紙配合率 100%)

TINS-B649WJZZ
04P12-JA-MM